

Inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

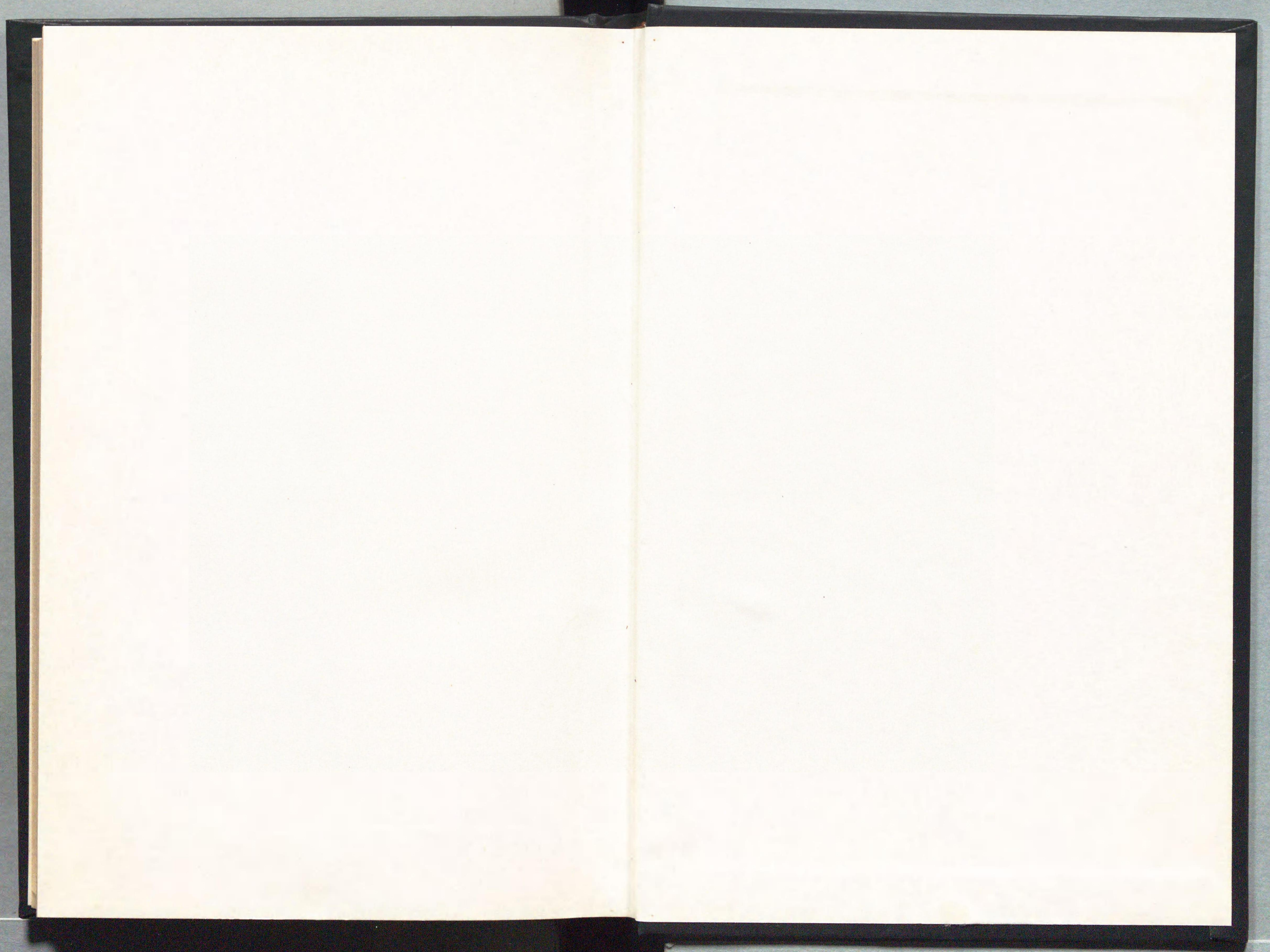
Blue	Cyan	Green	Yellow	Red	Magenta	White	3/Color	Black

Kodak Gray Scale

© Kodak, 2007 TM: Kodak



A	1	2	3	4	5	6	M	8	9	10	11	12	13	14	15	B	17	18	19



法學博士 松波仁郎講述

手形法

早稻田大學出版部藏版



長野地方裁判所圖書

明治四十五年
七月廿五
第九號
長野地方裁判所圖書
第九號

別冊貳號書類
在第二冊
國圖書室
在第二冊

手形法目次

手形法
目次

緒論	一頁
第一章 總則	一
第二章 爲替手形	七九
第一節 振出	七九
第二節 裏書	一五一
第三節 引受	一九〇
第四節 擔保ノ請求	二〇七
第五節 支拂	二一六
第六節 償還ノ請求	二七四
第七節 保證	三一〇
第八節 參加	三一七
第一款 參加引受	三一八



手形法目次終

第二款 參加支拂	三二六
第九節 拒絕證書	三二三
第十節 爲替手形贖本及贖本	三七〇
第十一節 荷爲替ヲ論說ス	三七三
第三章 約束手形	四〇二
第四章 小切手	四一九

手形法

緒論

法學博士 松波仁一郎 講義

手形法ハ手形ニ關スル法規ノ總稱ナリ恰モ商法ハ商事ニ關スル法規ノ總稱ニシテ海法ハ海事ニ關スル法規ノ總稱ナルカ如シ若シ商法ヲ定義シテ商事ニ關スル法規ノ總稱トイフモノトセハ手形法ヲ定義シテ手形事項ニ關スル法規ノ總稱ト云フモ可ナリ又手形事項ノ中心タル手形行爲ヲ採リテ手形ハ手形行爲ニ關スル法規ノ總稱ナリト云フモ可ナルコト或者カ商法ヲ定義シテ商行爲ニ關スル法規ノ總稱ト稱スルニ等シ畢竟ハ商事商行爲手形手形事項手形行爲等ノ意義ノ解シ方タ及ヒ關スルナル文字ノ解シ方次第ニテ其意義ノ廣狹ヲ伸縮シ得ナリ尙手形行爲ヨリ生スルモノ又ハ手形行爲ヨリ生スル重ナルモハ手形債權ナリトスレハ之ヲ取り手形法ハ手形債權ニ關スル法ト云フモ可ナレハ債券本位ヲ採リテ手形債券ニ關スル法ナリト言フモ可ナランレドマン氏ハ手形法トハ手形行爲及ヒ手形行爲ヨリ生スル法律關係

ニ關スル法規ノ總稱ナリト云ヒテ殊更ニ二個ニ分テトモ關スルナル文字ノ解シ方ヲ良クスルトキハ此ノ如ク分ツニモ及ハスカンスタイン氏ハ定義シテ手形債務及ヒ手形債務ニ關スル法律關係ヲ規定スル法規ノ總稱ト云ヘルモ亦然リ而シテ手形ニ債務本位ヲ採リタルハ一層缺點ナリトス手形債務ト云フトキハ手形債務ヲ如何ニスヘキカノ問ヲ生シ答ヘテ債務ト云ヘハ自ラ債權ヲ含ムカ故ニ可ナリト謂フトキハ寧ろ廣ク手形ニ關スル法規トスルノ簡明ナルニ如カサルヘシ手形債權又ハ手形債ト云フト單ニ手形ト云フトハ異ナルヲ以テ手形債ノミヲ意味ストレハ明カニ手形債ト云ハサル可カラサルモ手形法ニ決シテ手形債ノミヲ規定スルモノニアラズグリユーンフト氏ハ廣狹ニ分チ廣意ニ於テハ手形法ハ手形取引ナル經濟的現象ニ關スル法規ノ總稱ナリトシ狹意ニ於テハ手形ニ固有ナル法規ノ總稱ナリト云ヘリ換言スレハ廣ク云ヘハ手形ニ關スル法規ニシテ狹ク云ヘハ手形ニ固有ナル法規ト云フニ在リ一應ノ理由ハアレトモ固有ト不固有ノ區域ハ判然シ難キ場合多シ成文法ニ基キテ分類スルトキ國家カ手形法ト名ケタルモノ手形法附則ト名ケタルモノ手形法施行細則手形印紙規則等ト名ケタルモノハ手形法ニ入り其他ノモノハ手形法ニ入ラサルモ形式的分類ヲ避ケ法規ノ性質ヲ解剖シテ分類スルトキハ租稅

法中ニ形式手形ニ固有ナル規定アルヘク行政法、刑法、刑事訴訟法等ノ中ニモ手形ニ固有ナル規定アルヘシ而シテ余ハ後ノ意味ニ於テ手形法ヲ手形ニ關スル法規ノ總稱ナリト云フナリ見方ニ依リテグ氏ノ稱スル廣意ノ定義ト同一ノモノト云ヒ得ラルレハ狹意ノ定義ト同一トモ云ヒ得ラレ正確ナル比較ハ盡ク關スルナル文字ノ解釋如何ニアルナリ手形法ハ手形ニ關スル法規ノ解釋ニシテ其内容ハ規定ノ實質ニ依リテ定マルモノトシ商法中ノ手形編ハ勿論手形編以外ノ規定例ヘハ手形行為ハ商行爲トストノ如キ規定モ此中ニ入り爲替手形ノ發行ヲ更改トストノ規定刑法ノ手形偽造行使ニ關スル規定モ入り又直接ニハ手形ナル文字ヲ用キサル指圖債權記名債權等ノ規定モ手形ニ適用アル部分ハ之ニ入り商法民法刑法等ノ規定ニシテ手形法ノ中ニ入ルモノ極テ多シ訴訟法中ノ爲替訴訟ニ關スル規定ノ如キモ悉ク手形法中ニ入ル、ナリ國ニ依リテハ憲法中ノ條項ニシテ手形法ノ一部ヲ爲スモノアリ又國際法ヲモ法トスレハ國際法中ノ條項ニシテ手形法ノ一部ヲ爲スモノ頗ル多シ手形法ノ範圍ハ此ノ如ク廣キヲ以テ十分ニ手形法理ヲ研究セントスルトキハ廣ク手形公法手形私法及ヒ手形國際法ニ涉リテ研究セサル可ラサルモ本講義ニ於テ之ヲ爲ストキハ却テ散漫ニ失スル虞アルヲ以テ必要ノ場合ニハ刑法行政法訴訟法國

際法等ニモ涉ルコトアラシモ專ラ手形法ノ中心タル手形私法ニシテ國家カ自ラ手形法又ハ手形編ナル名稱ヲ附セル法律ニ關シテ説明スルコトス商法ヲ有スル國ノ多ハ手形ニ關スル私法的且實體的規定ニ重ナルモノヲ總括シテ一編トス我日本ヲ初メ佛和伊西等ノ商法ノ如シ又商法アルモ手形法ヲ商法中ニ入レス單行法トシテ出スモノアリ獨逸ノ如シ現在ニ商法ナク亦タ將來ニモ之ヲ編纂セサル方針ナルニ手形ニ關シテハ法典ノ體裁ヲ採ルヲ便利トシテ單行ノ成文法ヲ作ルモノアリ英國米國紐育州英領加奈陀等ノ如シ此ノ如ク編纂方法ノ差アルモ各國トモニ國家自ラ多クノ規定ヲ集メテ手形法ナル名稱若クハ之ニ準スヘキ名稱ヲ附スルヲ以テ學者ノ手形法ヲ講スルニ當リ屢狹義ノ手形法トシテ此國家ノ命名シタル手形法ヲ指スコトナリ少クモ手形法ノ説明トシテハ之ヲ中心トスルヲ常トス余モ亦之ヲ便利ト信スルヲ以テ今手形法ヲ説クニ當リテモ我商法第四編手形ト題スルモノヲ中心トシテ説明スルナリ

國家カ手形法ナル名ヲ附シテ發布シタル法規ハ世界大多數ノ文明國ニアリ佛國商法ヲ初トシ之ニ模倣シタル佛國法系ノ國ニ於テ皆然リ又露國ニハ一八三二年ノ手形法獨逸ニハ一八四七年ノ手形法英國ニハ一八八二年ノ手形法アリテ我國ニモ商

法中ニ手形法ヲ置キタリ

我商法ノ發布後二三年ハ天下ニ最新ナルハ勿論實質ニ於テモ殆ト天下最良ノモノタリ若シ實用慣習等ヲ省ミスシテ理想一遍ニテ可トスレハ我法ハ佛法ニ優ルハ勿論英米法ニモ優リ又模範タル獨法ヨリモ可ナルモノナリ我手形法ノ發布後ニ大國ニ出テ、有名ナルモノハ露國ノ手形法ナリ加奈陀ノ現行手形法ハ一八九〇年ノ法律ニシテ英國ノ手形法ニ修正ヲ加ヘタルモノナリ一九〇二年ニ多少ノ修正ヲ加ヘタルモ特筆スル程ノ事ニ非ス米國ニハ紐育ノ流通證書法アリテ他州ニモ模倣セラレ將來ニハ或ハ合衆國統一ノ手形法ヲ生スルコトアラシ現ニ一九〇二年「ニュージヤトシー」「オハイオ」「アイオワ」ノ三州ハ紐育ノ法律家クロフォード氏ノ起草シテ米國統一法會商法委員ノ校閱ヲ經タル流通證書法ヲ採用シタルコトアリ然レトモ之トテモ今ハ僅カニ米國ノ三州ニ止マルヲ以テ未タ世ノ耳目ヲ新タニスルニ足ラス本世紀ノ初メニ當リテ尤モ學者及ヒ實際家ノ注意ヲ引キシハ露國ノ手形法トス同國ハ世界ノ大國ニシテ世界ノ全體ト經濟上ノ大關係ヲ有スルヨリ實際家ノ注意ヲ引キ又其法ノ編纂ノ體裁及ヒ内容ノ何レモ既存ノ手形法トハ大ニ異ナル所アルヲ以テ學者ノ注意ヲ引キシナリ就中隣國獨逸ノ學者ハ率先之ヲ翻譯シ批評シ説明シ次

テ佛英ノ學者モ之ヲ論セリ而シテ露國ハ今ヤ諸種ノ事情ヨリ吾人ノ注意ヲ引キオ
 ルモノナルヲ以テ同手形法編纂ノ次第ト重ナル點トヲ擧クヘシ好奇心ヲ充タスノ
 ミナラス學究ノ點ニ於テモ利益アラシ
 露國ノ手形法ハ一八四七年ヨリ編纂ニ着手シ一八六〇年ニ至リ草案成リシヲ以テ
 商事裁判所司法省大藏省取引所等ノ委員ヲシテ之ヲ討議セシメ修正シタルモノヲ
 公ケニシ佛獨語ニモ譯シテ廣ク世界法學者ノ意見ヲ求メタリ且意見ニ基キテ修正
 シタル草案ヲ一八八四年ニ國議院ニ提出シ後ニ新案ヲ起草シテ一八九九年國議院
 ニテ可決シ一九〇二年裁可ヲ經テ一九〇三年一月一日ヨリ施行スルコト、爲リシ
 ナリ一八三二年ノ舊法アリシ以來實ニ七十年ノ後ナリトス新法制定ノ理由トシテ
 理由書ニ示ス所ニ依レハ之ニヨリテ(一)商業上ノ利益ト信用ヲ保護シ(二)手形ノ流通
 ヲ鞏固ナラシメ(三)無用ノ規定ヲ削除シテ手形ノ流通ト手形ニ關スル裁判容易ナラ
 シメ(四)適切ナリト認ムル外國法ノ原則ヲ援用シタルニアリ例ハ手形ト手形行爲ヲ
 爲シタル理由トノ間ニハ關係ナクシテ手形義務ヲ履行セシムルコト、シ資金關係
 ヲ手形上ノ關係トセス手形ニ相場ヲ記載スルハ唯外國貨幣ノ金額ヲ以テ振出タル
 トキニ限ルトシ裏書ニ指圖文句ヲ不用トシ、完全裏書ト委任裏書トノ別ヲ明ニシ、手

形義務ノ獨立ヲ認ムルコトヲ大ニシテ手形債務者ノ一人ノ署名カ拘束力ヲ失フモ
 之カ爲ニ他ノ債務者ノ義務ニ影響ヲ及ホスコトナシトシ、二人以上ノ振出人又ハ裏
 書人ヲシテ連帶債務ヲ負擔セシメ所持人ヲシテ振出人又ハ裏書人ノ全員數人又ハ
 一人ニ對シテ手形上ノ請求ヲ爲スコトヲ得セシメ、遡及ニ關シテ一權主義ヲ採リ、振
 出人裏書人等ノ代理人トシテ署名ヲ爲シタル者カ代理權ヲ有セサルトキハ本人ニ
 等シキ責任ヲ負ハシメ、法定代理人カ其權限ヲ超ヘテ署名シタルトキハ其法定代理
 人ヲシテ手形上ノ責ヲ負ハシメ手形ノ占有者ヲ手形權利者ト推定シ手形紛失者ノ
 利益ヲ保護スル規定ヲ設ケ遡及ノ不順序及ヒ償還者ノ有スル權利等ニ關シテハ我
 商法ノ如クシ其他改良ヲ加ヘタル所極メテ多シ大體ニ於テ獨逸法ヲ採リ幾分カ英
 國法ヲ加味セリソノ商人ノ要求ニ基キテ約束手形ト爲替手形トヲ分離シ又露國內
 地ニテ流通スルモノハ概ネ約策手形ナリトシテ實用ニ便ニスル爲メニ先ツ約束手
 形ヲ規定シタル等ハ余ノ大ニ賛成スル所ナリ左ニ目錄ヲ掲クヘシ

總則

第一編 約束手形

第一章 振出及流通

第一節 振出

手形法論緒論

- 第二節 交付及轉付
- 第三節 所持人及代理人
- 第二章 義務及償還
 - 第一節 約束手形ノ義務
 - 第二節 約束手形ノ支拂
 - 第一款 満期日前の支拂
 - 第二款 満期
 - 第三款 約束手形ノ債權及支拂給付
 - 第四節 保證
 - 第五節 參加參加支拂
- 第三章 拒絕證書
- 第四章 起訴期間
- 第五章 約束手形ニ關スル特別規定
 - 第一節 約束手形ノ紛失
 - 第二節 地方的法律及外國法の適用
- 第二編 爲替手形
 - 第一章 振出及流通
 - 第一節 振出
 - 第二節 交付及轉付
 - 第三節 所持人及代理人

- 第四節 引受
- 第二章 義務及償還
 - 第一節 義務
 - 第二節 支拂
 - 第一款 満期前ノ支拂
 - 第二款 満期
 - 第三款 債權及支拂給付
 - 第四節 保證
 - 第五節 參加
 - 第一款 參加引受
 - 第二款 參加支拂
- 第三章 拒絕證書
- 第四章 起訴期間
- 第五章 爲替手形ニ關スル特別規定
 - 第一節 爲替手形ノ複本及謄本
 - 第一款 複本
 - 第二款 謄本
 - 第二節 地方的法律及外國法の適用
- 手形法

之ヲ露國手形法ノ綱領トス規定ノ實質ヲ示サンカ爲ニ初メノ二三條ヲ掲クヘシ

第一條 手形トハ約束手形及爲替手形ヲ云フ
爲替手形ニ付テハ本法第二編爲替手形ニ關スル規定ノ外約束手形ニ關スル規定ヲ準用ス

手形及手形文言ノ方式ヲ附記シタルハ本法ニ從テ手形ヲ作成スル便宜ノ爲ナリ
第二條 法律上義務負擔ノ能力アル者ハ約束手形又ハ爲替手形ニ因リテ義務ヲ負フコトヲ得但左ニ掲クル者ハ此限ニ在ラス

- 一、宗派ノ如何ヲ問ハス僧職ニ在ル者
- 二、不動産ヲ占有セサル農夫ニシテ營業免許狀ヲ有セサル者
- 妻又ハ成年ニ達シタル未婚女ニシテ父母ヨリ財産ノ分配ヲ受ケサル者ハ夫又ハ父母ノ同意ヲ得スシテ手形ヲ振出シ又ハ手形上ノ義務ヲ負擔スルヲ得ス但自己ノ名ヲ以テ商業ヲ營ム者ハ此限ニ在ラス

第一編 約束手形

第一章 振出及流通

第一節 振出

第三條 手形ハ印紙ヲ貼用セル手形用紙ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一、振出ノ地及年月日
- 二、手形タルコトヲ示スヘキ文字ヲ證書中ニ記載スルコト外國語ヲ以テ手形ヲ作リタルトキハ其外國語ヲ以テ此文字ヲ記載スルコト
- 三、振出人ハ手形ニ從テ義務ヲ負擔スル旨ヲ手形中ニ記載スルコト
- 四、第一取得者(受取人)ノ氏又ハ商號
- 五、支拂フヘキ金額
- 六、支拂ノ時期
- 七、振出人ノ署名

以下ハ略シテ之ヨリ我手形法ノ說明ニ入ルヘシ

第一章 總則

手形トハ一定ノ日及ヒ地ニ於テ一定ノ金額ヲ無條件ニ支拂フコトヲ記載スル形式證券ナリ更ニ之ニヨリテ義務ヲ負フ者ノ何タルヲ示ス爲メニ署名者ヲシテ此言ニ從テ責ヲ負ハシムルモノトノトヲ加ルモ可ナリ
法律ニハ手形ノ要件トシテ一定ノ地ヲ掲クルヲ以テ余モ定義ニ地ヲ加フルモ可ナ

リ地ハ廣クシテ地ノ何レノ部分ニテ支拂フカ明ラカナラサレハ不可ナリトシテ法律自ラ之ヲ定メ支拂フ者ノ營業所又ハ住居所トスルヲ以テ之ヲモ眼中ニ置キテ定義ヲ下ストキハ一定ノ所ニテ支拂フモノトスルモ可ナルヘシ又定義ニ一定ノ日ニ支拂フトイヘルハ要件ノ列舉中ニ一定ノ諸期日ナルモノアルニヨルモノニテ若シ一支拂ノ手形ハ一定ノ日ニ支拂フモノニアラストノ論ヲ採ルトキハ定義中ヨリ一定ノ日ナルコトヲ除去スヘキニ至ラン又無記名式ニ在リテハ何人ニ支拂フヘキカハ不定ナルヲ以テ一定ノ人ニ支拂フモノト云ハサリシモ記名式ハ原則トスルヲ以テ定義ノ中ニ手形ハ一定ノ人ニ支拂フモノナリト云フモ可ナリ滿期日ニ關シテ一覽拂ノモノモアリ滿期日ハ豫メ一定セサルモ尙之ヲモ入レテ定義シ一定ノ日ニ支拂フモノト言ヒ得トセハ手形權利者ニ關シテモ亦同一ノ解釋ヲ下シ得ルナリ此定義ハ手形ノ形式ニ重ヲ置キテ形式證券ナリト謂ヒシモ觀察ヲ專ラ證券ノ効力ニ置キ手形ニヨリテ生スル結果ヨリシテ設權證券又ハ創權的證券ト云フモ可ナルヘシ權利行使ノ要件若クハ財產タル方面ヨリ見レハ有價證券トナルナリ其他流通證券商業證券等如何ナル名稱ヲ用ユルモ可ナリ何レモ其人ノ觀察點ノ異ナルヨリ生スルモノナルヲ以テ自己ハ一定ノ定義ヲ採レハトテ直チニ他ノ定義ヲ誤ナリト云

フヲ得ス余ハ手形ヲ説明スルニハ前掲ノ定義ヲ以テ尤モ可ト信シタルニ依リテ之ヲ採リシナリ殊更ニ他人ノ定義ヲ反駁スルハ殆ト無益ナルヲ以テ自己ノ定義ヲ説明スルニ際シ時ニ觸レテ之ヲ駁スルニ止ムヘシ言フ迄モナク此定義ハ爲替手形約束手形及ヒ小切手ニ共通ノモノナリ

先ツ手形ノ形式證券タルコトヲ説明スヘキナレトモ夫ニハ金額支拂ノ時支拂ノ地等ノコトハ屢出現スルヲ以テ寧ロ先ツ此等ノモノヨリ説明スヘシ

第一手形ハ一定ノ金額ヲ支拂フ證券ナリ 金額ヲ目的トスルニ因リテ船荷證券ノ如キ物ヲ目的トスル證券ヨリ區別ス我國ニハ伊太利ノ如ク物ヲ目的トスル手形ヲ認メサルナリ金額ト云フハ自國ニテ金錢債務ノ辨濟ニ供スルコトヲ得ルモノナリ貨幣ノ外紙幣ニテモ可ナリ一定ノ金額ト云フハ一定セル金額ニシテ之ヲ知ルニ計算ヲ要セサルモノナリ利息ヲ附加スルトキハ一定ノ金額ヲ知ルニ計算ヲ要スルカ故ニ不可ナリ元本ト利息ヲ不可分トスレハ全然無効トスルモノモ可分ナレハ元本ノミヲ手形金額トシテ有效トス一定ノ金額トシテ多クノ部分ニ記載シ其記載ノ額カ異ナル際ニ何レヲ採ルカニ關シテ種々ノ主義アルモ我商法ハ金額ヲ記載シタル場所ヲ標準トシ即チ手形ノ主タル部分ニ記載シタル額ヲ手形金

額トスルコト、セリ主タルトカ從タルトカ言フトキハ事實ノ認定ニ困難ナル場
合ヲ生スルハ當然ナリ

第二手形ハ一定ノ日ニ支拂フ證券ナリ年月日ヲ以テ定メ時分秒ノ如キモノハ定ム
ルニ及ハス日ヲ中心トスルヲ以テ滿期日ト稱ス其定メ方ハ國ニ依リテ異ナリテ
我國ハ四種トセリ其中ニハ嚴格ニ一定セル日モアレハ嚴格ニ云ヘハ一定ノ日ニ
非スシテ一定シ得ヘキ日モアルナリ即チ(一)確定日(二)日附後一定期間ヲ經過シタ
ル日(三)一覽日(四)一覽後一定期間ヲ經過シタル日ナリ
滿期日ハ一定ノ日ナリ其日ハ休日タルモ滿期日ナリ故ニ若シ手形金額ハ滿期日
ノミヨリ外ハ請求シ得ストシ而シテ他ノ一方ニ在リテハ休日ニハ支拂ヲ拒ムヲ
得トスレハ金額ヲ請求シ得サル手形ヲ生スルナリ然レトモ幸ニモ我國法ハ滿期
日後二日間ハ請求シ得ルモノトシ二日ハ期間ナルヲ以テ期間ノ末日カ休日ナル
トキハ其翌日ヲ末日トスル規定ヲ適用シ滿期日ハ休日タルモ手形ニハ必ス請求
シ得ル日ヲ生スルナリ
滿期日ヲ一要件トスレハ滿期日ノ記載ナキ手形ヲ無効トスヘキナレトモ法律ハ
其缺點ヲ補ヒ滿期日ノ記載ナキトキハ一覽日ヲ以テ滿期日トシ法律ヲ以テ此要

件ノ欠缺ヲ補足セリ滿期日ニハ日ヲ要スルニ年月ノミヲ記載シアルトキハ滿期
日ナキモノトスルカ又二個以上ノ年月日アリテ何レヲ滿期日トスルカ不明ナル
トキハ滿期日ナキモノトスルカノ問題ヲ生シ若シ此諸例ニ於テ滿期日ノ記載ナ
キモノトセラル、トキハ其手形ハ一覽拂ノ手形トシテ有效トナルヘシ
年月日ヲ記載スヘキニ單ニ月日ノミヲ記載シ例ハ十月三日ト云フトキハ何年ノ
十一月三日ナルカ不明ナリトシ滿期日ノ記載ナキモノトシテ一覽拂ノモノトス
ルナリ振出ノ年月日カ記載シアリテ明治三十八年十月一日振出トアルトキ三
十八年ノ文字ヲ採リ來リテ滿期日ヲ三十八年十一月三日トスルトキハ確定日附
ノモノトナルモ斯ク附合セシメ得ルカ否カハ人ニヨリテ意見ヲ異ニス滿期日ノ
記載アルカ否ヤヲ見ルハ判官ノ事實ノ認定ニ屬スルモノトシテ其認定權ヲ極メ
テ大ナルモノトスルトキハ二個ノ記事ヲ附合セシメテ確定日附ノ手形トスルモ
適法ノ判決ナルヘシ若シ或判官ハ余ハ滿期日ニ年號ナキヲ以テ何年ニ支拂フヘ
キ手形ナルカヲ認定シ得ス滿期日ノ記載ナキモノトシ一覽拂ノ手形ト見ルヘシ
ト言ヘハ夫レニ從ハサル可ラス同一ノ手形ヲ異種ノ手形ト解スルモ認定權内ニ
於テスルコトナル故何レモ適法ノ判決トナルナリ或判決ニ本件ノ手形ノ滿期日

ニ四月二十五日ト記載シアルハ明治三十六年四月二十五日ノ意義ナルコトハ原
院カ手形面上ノ文詞ニ據リ解釋シタルモノニシテ而シテ此解釋タル毫モ法則ニ
違背シタルモノニ非ス之ヲ非難スルハ裁判所ノ專權ニ屬スル證書ノ解釋ヲ非難
スルモノナリト言ヒシコトアリ判官ノ認定權内ニ屬スルコトハ外ヨリ争ヒ得サル
モ認定ノ當否ハ批評ノ種トナルヘシ手形滿期日トシテ四月二十五日トシタルノ
ミニテ明治三十六年ノ四月トモ解セラレ三十七年三十八年百年ノ四月トモ解シ
得ラレ從テ手形面上不明ナルニ判官ノ腦中ニテ三十六年ヲ製造シテ三十六年四
月二十五日ヲ案出シタルモノトセハ違法ノ判決ナルヘシ判官ハ人民ノ爲メニ滿
期日ヲ製造シテ與フル權利ナケレハナリ然レトモ四月二十五日ノ解釋トシテ三
十六年ノ四月二十五日ナリト解シタリトセハ記載文字ノ解釋權ヨリスルモノト
シテ適法ノ判決トナルナリ獨乙ニ於テモ此ト全ク同一ノ事件ヲ生シ判決ニ於テ
モ學者ノ議論ニ於テモ詳細ニ論述セラレアルモノヲ掲クルトキハ却テ諸君ヲ思
想ヲ攪亂スル虞アルヲ以テ之ヲ省ク而シテ余ハ此ル問題ニ關シテハ判官ニ多ク
ノ認定權ヲ與フルヲ可ト信スルモノナリ

アルモ期日ノ記載ナキ故一覽拂ノモノトシ或判官ハ確定日附拂ノモノトスルモ
二者トモニ適法ノ判決ナリ然レトモ何日限トセルヲ期間ノ記載ト解シ滿期日ノ
記載ナキモノトシテ一覽拂ヲ利ト見ルモ違法ノ判決ニハ非サルモ此ノ如キモノ
ヲ一覽拂ノ手形ト解シ所持人ヲシテ振出ノ日ニモ支拂ヲ請求シ得セシメ支拂ヲ
得サレハトテ支拂停止破産等ニ進ミ得セシムルモノトセハ振出人ノ本意ニ反シ
又多數ノ慣例ニモ反セン古來我國ニテハ借用證書ニ何日限り屹度返済可申トノ
文字ヲ用フルトキハ多クハ其日ニ返済スルコト、ナリシナリ元ヨリ其前ニ辨濟
スルモ可ナレトモ开ハ多クハ債務者即チ支拂フヘキ者ノ隨意トシ債權者ヨリハ
其日ニアラサレハ請求セス一應ノ請求ハ兎ニ角強制シ得サル情况ナリキ故ニ手
形ニアリテモ所持人ヨリ請求シ得ル日ハ其日トスルハ此慣例ニ協ハン殊ニ限リ
ハ期限ノ限ニシテ期間ノ終日ト見ラレ得ルヲ以テ余ハ判官ノ成ルヘク此ノ如キ
手形ヲ確定日附ノモノト解センコトヲ望ム

一言シ置クハ滿期日ノ定メ方ノ規定ニ於テハ確定セル日トシテ振出ノ規定ノ如
ク年月日トセサルヲ以テ(商四五〇)滿期日ハ日ノミニテ可ナリト論ズル者アリ甚
シキハ日ノミヲ記載スハク年月ヲ記載スルモ手形法ニ規定ナキコト故記載ノ效

ナシト言フ者アレトモ満期日ノ中ニハ確定日ヲ以テスルモアリトシタルハ決シテ年月ヲ排斥シタルニ非ス斯カル文字論ニ依リテ當然日丈ノ記載ニテモ十分ナリト云フハ非ナリ

第三、手形ハ一定ノ地ニテ支拂フ證券ナリ 爲替手形小切手ニ在リテハ支拂地トシテ要件トシ約束手形ニ在リテハ振出地トシテ要件トスレトモ約束手形ニ在リテモ支拂地ヲ定メシムル主意ナリ唯別ニ之ヲ記載セサルモ可ナリ別ニ記載セサルトキハ振出地ヲ支拂地ト爲ストスルニ過キス爲替手形ニ在リテハ支拂地問題トシテ研究セラレ約束手形ニ在リテハ振出地問題トシテ議論セラルルモ議論ノ根底ニ於テ同一ナルヲ以テ茲ニ支拂地トシテ議論スヘシ
手形ニ支拂地ヲ定ムル必要ハ言フ俟タス議論ハ寧ロ支拂地ト云ヘル地トハ何ソヤノ點ニ存シ三四年以來非常ノ議論アリシモ今ハ判決例ニ於テ一定シタルヲ以テ惡キ判決ナカラ最早多クノ實際問題ヲ生セサルニ至レリ其惡判決ニ據レハ地トハ獨立セル最少ノ行政區劃ニシテ市町村ノ如キモノナリトシ大審院カ此ノ如ク定メタル理由トシ(一)地ノ如何ハ法律上ノ問題ニシテ事實上ノ問題ニ非ス(二)地ハ法律ニテ地ト稱スルコトヲ得ルモノタルヘシ(三)法律ニテ地ト稱シ得ル地域ハ

全國通有ノ地域タラサル可ラス(四)之ニ當ルモノハ市町村ノ如キ行政區劃中獨立シタル最少ノ地域ナリト云ヘリ各理由トモニ非難スヘキ者ニシテ又其理由ノ適用ニ關シテモ非難スヘキ點アルモ之ニ關シテハ最早二三年來十分ニ論シ盡シタルヲ以テ之ヲ知ラントスル諸君ハ余ノ第一回ノ講義録ヲ見ルヘシ唯其後(明治三七年)大審院ハ地ノ如何ハ法律上ノ問題ニシテ事實上ノ問題ニ非スト云ヒナカラ進ンテ手形ニ地ノ記載ヲ缺クヤ否ヤノ事項ハ裁判所カ職權ヲ以テ調査スヘキ事項ニ非サルヲ以テ當事者間ニ争ノ生セサル以上ハ裁判所ハ必ス進ンテ之ヲ調査シ之カ有效無效ヲ判斷スルコトヲ要セサルモノトスト言ヒシハ前ノ判決ニ比シテ稍奇ニ聞ユ

理論ニモ協ハス常識ニモ反スル此判決ノ生シタル以來或者ハ眞面目ニ或者ハ冷カシニ裁判所ニ對シテ種々ノ議論ヲ試ミタリ裁判所カ東京市ハ地トナリ得ルモ東京府ハ地タルニ適セスシテ東京府ヲ振出地トシタル手形ヲ無効ト判決シタルヲ以テ東京ヲ振出地トシタル手形ヲ生シタルトキ被告ノ辯護士ハ單ニ東京ト云フトキハ東京府ナルカ東京市ナルカ不明ナル故振出地ヲ爲サスト云ヒテ冷カシタリ裁判所ハ之ニ對シ眞面目ニ東京ト稱スルトキハ一團ヲ爲ス地域タル東京市

ヲ指示セル固有名稱ニシテ幾團ノ地域ヲ包括セル東京府ヲ指定セル名稱ニアラサルコト何人モ疑フ容レサル所ナリト言ヒタルコトアリ

支拂地ヲ支拂地トシテ記載スルハ本則ナリ然レトモ爲替手形ニ支拂地トシテ記載セサルモ支拂人ノ住所地トシテ或地ヲ記載スルトキハ其地ヲ支拂地トス支拂地ト住所地ト同地ナルトキハ同地拂ノ手形ヲ生シ異ナルトキハ他地拂ノ手形ヲ生ス他地拂ノ手形ニハ支拂擔當者ヲ記載スルコトヲ得(商四五三)住所地ノ代リニ營業地ヲ記載スルモ支拂地ノ代用ヲ爲サス立法論トシテハ批評シ得ルモ解釋論トシテハ疑ナシ約束手形ニハ振出人ノ住所地ヲ振出地トストノ規定ナキヲ以テ振出地ノ記載ナキトキハ住所地ノ記載アルモ手形ヲ爲サス故ニ或地ノ記載ヲ裁判所カ振出地ト解スレハ手形ハ有效トナルモ住所地ノ記載ナリト解スルトキハ無効ノ手形トナルナリ而シテ或記載ヲ住所地ト見ルカ振出地ト見ルカハ判官ノ認定權ニ屬スルヲ以テ同一ノ手形ニシテ有效トセラレ又無効トセラル、モ此衝着セル二個ノ判決トモニ適法ノモノナルコト恰モ満期日ニ關シテ述ヘタルカ如シ振出人ノ肩書ニ地ヲ記載スルコト多クアリテ其際ニ其地ヲ振出地ト見ルカ住所地ト見ルカノ問題ヲ生スヘシ之レヲ住所地ト見テ振出地ト見サレハ判官ノ隨

意ナルモ住所地ニテ振出スヲ通常トシ又住所地ト見タル上尙振出地ト見ラレ得ルヲ以テ成ルヘク有效ト解スルヲ可トス或地ヲ肩書地トスルニ止マラスシテ振出地ト記載シ而シテ實際ノ振出地ハ其以外ノ地ナルコトノ確證アルトキハ如何ニスヘキカハ後ニ述フヘシ若シ振出地ト記載シアレハ眞實ノ振出地ト異ナルモ記載地ヲ振出地トスルモノトセハ眞實ノ振出地ト異ナル肩書地ヲモ振出地ト解シテ手形ヲ有効トスルモ背理ノモノト云フヲ得サラン要ハ成ヘク當事者ノ意思ト一般ノ商習慣ニ協フ如クニ認定權ヲ行使シ漫リニ奇ニ馳スヘカラス或判決ニ於テ支拂場所神戸市トアルモ支拂地神戸市ト解シタルカ如キハ認定權ヲ良用シタルモノナリ手形ニハ明ラカニ支拂ノ場所ト記載シアルヲ支拂地ト解スルハ稍法律ノ曲解ノ如ク見ユルモ余ハ寧ロ此解釋ニ賛成スルモノナリ法律ニハ支拂地ヲ要件トシ而シテ支拂ノ場所ヲ記載シ得セシムルモ其記載ノ方式ヲ限定セサルヲ以テ支拂地東京市トスルモ東京市ニ於テ支拂フトスルモ或ハ單ニ東京市ニテト記載スルモ判官ニシテ支拂地トシテ東京市ヲ記載シタルモノト認ムルハ支拂地トスルニ足ルナリ故ニ東京市又ハ神戸市ヲ支拂場所トスト記載スルモ支拂地ト認定シ得レハ足ルナリ俗人ハ支拂地ト言フコト、支拂ノ場所ト言フコト、

ヲ混用スルコト多ク支拂ノ場所ト云ヒテ支拂地ヲ意味スルコト屢アリ法律學者ニテモ他地拂ト稱スヘキ手形ヲ他所拂ト稱スルコトアリテ地又ハ文字ヲ共用スルコトアリトセハ俗人ノ之ヲ共用スルハ怪ムニ足ラス
 地ハ一定ノモノタルヘシ從テ數個ノ地ヲ記載シ其何レニテ支拂フヘキカ不明ナル場合ニハ之ヲ無効トス何レノ地ニ於テモ支拂フヘシトスルモ無効ナリ支拂ノ時ニ關シテハ何日ニテモ支拂フ一覽拂ノモノアレトモ支拂ノ地ニ關シテハ何地ニテモ支拂フヘキ各地拂ノ手形ナキナリ然ラハ支拂地ノ一定トハ一個ノ支拂地ヲ手形ニ記載スルコトナルカ一個ノ支拂地ノ存在スルコトナルカ一個ノ支拂地ノ記載ナリトスレハ其記載ノ地ニ當ルモノハ二個以上存在スルモ手形ヲ有效トスルモ實際ニ手形上ノ請求ヲ爲スニ當リテハ如何ナル支拂地ニ爲スヘキヤノ問題ヲ生スヘシ實在セル凡テノ地ニテ請求ヲ試ミサル可ラサルカ其中ノ一地ニテ請求スレハ足ルカノ論ニ分レ手形ノ信用ヲ増サントスルニハ一地ニテ請求スレハ足レリト言フヲ可トセンモ寧ロ府縣等ヲ入レテ其地ヲ一定スルヲ安全ナリトス地ヲ示スニハ最少ノ獨立セル行政區劃ニテ足リ其區劃ノ屬スル縣郡ヲ附記スルヲ要セストスルモ之ヲ記載シテ不可ナリト云フニモ非ス而シテ支拂地ヲ示ス

ニ當リテ之ヲ記載スルヲ得スト言ハス又支拂地記載ノ方式ヲ法律ニ限定セサルヲ以テ郡縣ヲ記載スルトキハ記載ノ效アリトシテ其文字ニヨリテ支拂地ヲ定メ得ルナリ此場合ニ於テハ郡縣ハ地ノ記載ノ一部トナルナリ

支拂ノ場所ハ手形ノ要件ニアラス故ニ之ヲ記載セサルモ可ナリ然レトモ記載スルトキハ振出人所持人等ニ利益ナルヲ以テ之カ記載ヲ法律ニテ認ムルナリ其效カハ支拂ノ請求拒絶證書ノ作成等ノ場合ニ生ス支拂ノ場所ハ支拂地ニ於ケル一局部ニシテ多クハ銀行又ハ支拂人ノ營業所ナリトス

第四手形ハ無條件ニ支拂フ證券ナリ 爲替手形ハ單純ナル支拂ヲ委託シタルモノニシテ約束手形ハ單純ナル支拂ヲ約束シタルモノナリ同シク金額ノ支拂ヲ記載スルモ此點ニ於テ手形カ損害保險證券ト異ナルナリ手形ハ無條件ノモノナルカ故ニ船荷到着ノ上ハ支拂ハレタシト云フカ如キコトヲ記載スルトキハ手形ヲ爲サハルヘシ

之ヨリ手形ノ形式的證券ナルコトヲ説明スヘシ他ノ學者ノ不要因證券ト云ヒ設權證券ト云ヒ外形の證券ト云ヒテ説明スル所ニ該當ス

手形ヲ形式證券ト云フ第一ノ理由ハ手形ノ形式ハ法律ニテ嚴格ニ定マリ或文句ハ

必ス記載セサル可ラス之ヲ闕クトキハ手形ヲ爲サス又或文句ハ決シテ記載スヘカ
 ラス之ヲ記載スルトキハ手形ヲ成サストスルニ在リ他ノ證券ニ在リテモ或ハ此ノ
 如ク言フヲ得シカナレトモ少クトモ寬嚴ノ度ニ於テ大差アリテ遂ニ性質上ノ差ト
 ナルマテニ至リタリ手形ヲ形式證券ト云フ第二ノ理由ハ手形ハ形式ヲ具備スレハ
 夫ニテ手形上ノ權利義務ヲ生セシムルニ足リ形式ヲ具備スルニ至リシ原因如何ヲ
 問ハス見ル處ハ唯手形カ完全ニ作成セラレタルカ否カニ在リテ若シ作成セラレタ
 リトセハ夫レニテ手形上ノ權利義務ヲ生シ作成ニ足ラサル所アレハ當事者間ニ如
 何ナル契約アルモ手形ヲ爲ササルニアリ吾人ハ形式アレハ足ルトノ點ヨリシテ手
 形ヲ形式證券トモ云フモ手形ヲ作ルキハ必ス權利ヲ生ストノ結果ヨリ見テ設權證
 券トモ云フコアリ手形アレハ足リ他ニ原因ヲ要セストノ點ニ見ル者ハ無原因證券
 ト云フナリ俗ニ手形ノ書キ換ト稱シ一ノ手形ノ満期日ノ到來シタルキ之ヲ支拂ハ
 スシテ同様ノ手形ノ満期日ノ後ナルモノヲ振出スルキアリ其新手形ノ支拂ヲ請求セ
 ラレタル際ニ前ノ手形ハ無効ナリシヲ以テ之ト書キ換ヘタル手形モ亦無効ナリト
 ノ如キ論ヲ爲ス者ニ對シ手形ニハ原因ヲ必要トセサルヲ以テ此ノ如キ事ヲ主張シ
 テ手形ヲ無効トスルヲ得スト答辨スルコト往々アリ但此新手形ヲ有スル者ニ直接抗

辯ヲ對抗シテ支拂ヲ爲サルコトヲ得ル場合アルハ別論ナリ之ヨリ手形ノ要件タル
 記載ハ事實ニ反スルモ可ナルカノ問題ト偽造手形ノ性質效力等ヲ説明スヘシ爲替
 手形ノ要件タル支拂地ノ虛偽ナル場合ハ想像シ難キヲ以テ多クノ實例ヲ生スル約束
 手形ノ振出地ヲ例ニ採リ之ト振出日振出人等ヲ併セテ説明スヘシ要スル所ハ實際
 ニ振出ササル地ヲ振出地ト記載シ振出ササル日ヲ振出ト記載スルモ手形ヲ爲スニ足
 ルルヤ手形ヲ爲スニ足ルトスレハ此ノ如キ手形ヲ造手形ト言フヤニアリ善意惡意
 ノ所持人ニ區別シテ論スヘキナレトモ便宜ノ爲メ善意ノ者ヲ採リテ説明セン
 虛偽ノ記載ニテモ手形ヲ爲スニ足ルトイフ者ハ曰ク手形ハ形式證券ニシテ其有效
 無効ハ手形面上ノ文言ノミニ依リス決スヘテ其以外ノ事實ヲ斟酌スルヲ得ス故ニ
 約束手形タルニハ只商法第五百二十五條ニ列記シタル事項カ記載シアレハ足リ敢
 テ其記載カ實際ノ事實ト符合スルヤ否ヤヲ問フコトヲ要セス振出日トシテ或日ニ
 記載シアレハ足リテ其日ハ必スシモ實際ニ振出行爲ヲ爲シタル日タルヲ要セス換
 言スレハ實際ノ振出日ヲ記載セサル手形モ亦有效ナリト云ヒ其理由トシテ若シ此
 場合ニ其手形ヲ無効トシ以テ之ヲ善意ノ取得者ニ對抗シ得ルモノトセハ取得者ニ
 不測ノ損害ヲ蒙ラシメ公衆ニ不安ノ念ヲ懷カシメテ手形ノ流通ヲ害シ因テ手形ノ

效果ヲ減スルノミナラス振出人ノ不正行爲ヲ獎勵スル結果ヲ生スヘシ商法第四百三十七條末項及ヒ第四百四十一條ニ依ルトキハ偽造ノ手形ト雖モ偽造者惡意取得者等ノ外ハ手形上ノ權利ヲ取得シ得ルモノナレハ偽造ノ手形ニ非スシテ單ニ振出日振出地等ノ記載カ眞ノ事實ニ適セサルニ止マル手形ノ取得者ヲシテ權利ヲ得セメムルハ當然ナリトイヘリ

此論者ハ右ノ理由ヲ以テ虛偽ノ振出地アル手形ヲモ有效トシテ善意ノ取得者ヲ適法ノ所持人トスルコトニ一致セリ惡意ノ取得者即虛偽ノ記載ナルコトヲ知リテ取得スル者ニ關シテハ其說分レ其場合ニモ取得者ハ適法ノ所持人ナリトイフ者ト然ラストイフ者トアリ然ラストイフ者ノ中ニモ惡意者ニ採リテハ手形ハ成立セサルカ故ニ手形上ノ權利ヲ得ストスルモノト手形ハ手形トシテ成立スルモ惡意ノ取得者ナルカ故ニ權利ヲ取得セストスル者ト權利ハ取得スルモ相手方ノ抗辯ニヨリテ其力ヲ消殺セラル、トイフ者トアリ我大審院ハ曾テ記載セル振出地又ハ振出日ノ事實ニ合セサル手形ハ無効トシタルヲ後ニハ有效トシ明治三十七年五月ノ判決ニハ手形ノ成立ニ關スル瑕疵ニ付キテハ形式上ノモノト實質上ノ者トヲ區別シテ觀察スルヲ要ス手形ニシテ形式上ノ必要事項ヲ缺クトキハ絶對ニ其效力ヲ生セサルト同時ニ苟

クモ其必要事項ヲ備フルキハ假令其事項ハ事實ニ適合セサルモ形式上瑕疵ナキモノト謂ハサルヘカラス之ニ反シテ手形ノ實質上ノ瑕疵ニ至リテハ振出人ヨリ何人ニ對シテモ主張シ得ヘキモノト直接ノ當事者又ハ之ト同視スヘキ者ニ對シテノミ主張スヘキモノ、區別アリトス振出人ハ記載ノ振出日ハ事實ニ適合セサル虛偽ノモノナリト云フモ之ヲ形式上ノ問題トシテ觀察センカ其記載アル以上ハ振出日ノ要件ハ具備スルモノニシテ其日附カ事實ニ適合セサルカ如キハ手形ノ形式ニ何等ノ瑕疵ヲ生スルモノニ非ス之ヲ實質上ノ問題トシテ觀察センカ若シ振出人カ振出ノ當時破産者又ハ無能力者タルカ如キ事實ノ存スル場合ニ於テハ手形ノ實質上ニ瑕疵ヲ來スモ振出人ハ斯ノ如キ實質上ノ瑕疵アルコトヲ主張スルモノニ非サルヲ以テ云々ト云ヒ形式ニ重キヲ置キ強テ事實ヲ問ハサルコト、ナレリ後明治三十七年七月ニ至リ聯合裁判ヲ爲シ手形ノ性質ニ關スル大判決ヲ下シタリ左ニ其要領ヲ示サン曰ク

手形ハ要式的證券ナルカ故ニ約束手形ノ成立ニ付テハ商法第五百二十五條ニ列記シタル事項ヲ手形ニ記載スルコトヲ要シ其要件ノ一ヲ缺クトキハ手形トシテ其效力ヲ生スルコトナシト雖モ苟クモ右要件ヲ具備スルニ於テハ其ノ記載事項

カ必スシモ事實ト適合スルコトヲ必要トセサルナリ蓋シ手形カ前記形式的要件ヲ具備スルヤ否ヤハ各自手形ヲ授受スルニ際シテ容易ク之ヲ調査スルコトヲ得レトモ其記載事項カ果シテ事實ニ適合スルヤ否ヤハ之ヲ調査スルコト頗ル難ク而シテ若シ形式的要件ニ於テ更ニ間然スル所ナキニ其記載事項カ實事ニ適合セサルノ故ヲ以テ其手形ヲ無効ナラシムルカ如キコトアランニハ何人モ手形ノ事項ニ信賴シテ之ヲ授受スルニ由ナク爲メニ手形ノ流通ヲ阻害スルノ結果ヲ生スルニ至ルハ極メテ明瞭ナリトス是レ手形ノ形式的要件ヲ具備スルニ於テハ其記載事項ノ眞偽如何ニ拘ハラズ之ヲシテ有效ナラシムル所以ナリ

而シテ此法理ハ手形ヲ授受シタル直接當事者ニ於ケルト果タ又手形ヲ取得シタル者ノ善意又ハ惡意ナルトニヨリ其適用ヲ異ニスヘキノ理由更ニ在ルコトナシ何トナレハ手形ノ成立要件ナルモノハ孰レノ場合ニ於テモ一定スルモノニシテ手形取得者ノ善意惡意若クハ直接當事者ナルト否トニヨリテ其成立要件ヲ異ニスヘキノ理由毫モ之ナキノミナラス此等當事者ノ意思善惡若クハ手形授受ノ直接間接等ノ各事實ノ内容ニ從テ手形成立ノ要件ヲ異ニスルカ如キハ爲メニ流通證券タル手形ノ信用ヲ薄弱ナラシメ延テ其ノ流通ヲ阻害スルノ虞少ナカラサレハ

ナリ

如斯手形ノ成立ニ付キテハ一定ノ要件ヲ具備スルヲ以テ足ルヘク記載事項ノ眞實ナラサルコトハ形式上手形成立ノ瑕疵ヲ爲スモノニ非スト雖モ若シ其記載事項虛偽ニシテ眞正ナル事實ヲ立證スルニ於テハ之カ爲メ實質上當事者ノ權利義務ニ影響ヲ及ホスヘキ場合ニアリテハ手形上ノ請求ニ對スル實質上ノ抗辯トシテ或ハ振出人トシテ廣ク手形關係者ニ對シテ主張シ得ヘキモノアルヘク又ハ特ニ直接當事者ニ對シテノミ主張シ得ヘキモノアルヘシ然レトモ此レ全ク手形上ノ請求ニ對スル實質上ノ抗辯ニ屬スルモノニシテ夫ノ手形カ法律ノ要求スル要件ヲ具備スルヤ否ヤトハ全ク別個ノ問題ニ屬スルモノナリト

之ヲ要スルニ大審院ノ主意ハ(一)虚偽ノ振出地アルモ手形トシテ成立ス(二)而シテ其虚偽タルコトヲ知ル者ニ對シテハ手形ハ有効ニ成立シ其者ハ有効ナル手形ヲ取得ス(三)然レトモ虚偽ノ記載ノ爲メニ實質上當事者ノ權義ニ影響ヲ及ホスヘキ場合ニハ當事者ハ之ヲ主張シテ不利益ヲ免ルトイフ三點ニアリ(一)點ハ暫ラク措キ第三點ハ曖昧ナリ記載事項ノ虚偽ナルコトヲ證明スルニヨリテ實質上當事者ノ權義ニ影響ヲ及ホストハ果シテ如何ナルコトヲ意味スルヤ記載ノ地ハ眞ノ振出地ニア

ラサルカ故ニ手形ヲ無効トシ無効トスレハ義務ハ皆無トナル故ニ之ヲ主張セント云フカ如キコトヲモ此中ニ含ムカ此ノ如キコトハ含マストスレハ取引時間割引等ノコトニ付キ影響ヲ及ボスコトアル場合ヲイフニヤ尙此主張ハ虚偽ノ記載タルコトヲ知ル者ニ對シテノミ主張スルコトヲ得ルヤ善意ノ取得者ニ對シテモ主張シ得ルヤ判決ニハ振出人ハ廣ク手形關係者ニ對シテ主張シ得ヘキモノアルヘシト言ヒテ直接當事者以外ノ者ニモ實質的抗辯ヲ主張シ得トシ善意惡意ヲ問ハサルヲ以テ時トシテハ善意無過夫ノ取得者ニ對シテモ主張シ得ル場合ヲモ生スヘシ若シ此ノ如キ實質上ノ主張ヲ直接當事者以外ノ者ニモ對抗シ得トスルトキハ手形ノ取得者ハ手形ヲ讓受クルニ際シテ一々其性質ヲ調査セサルヘカラサルコト、ナリテ爲メニ手形ノ流通ヲ害スルコト判決自ラ言フカ如クナラン假令手形ハ形式ヲ完備スルトキハ之カ取得者ハ常ニ有効ノ手形ヲ得トスルモ其手形ニヨリテ權利ヲ行使セントスル際ニ實質上ノ抗辯ヲ對抗セラレテ支拂ヲ得ザルトキハ殆ト有名無實ノ手形ヲ得ルコト、ナリ唯裏書人アル場合ニ之ニ償還ヲ請求シ得ルニ止マルナリ而モ此論法ニヨルトキハ前者モ亦實質的抗辯ヲ爲スコトヲ得テ手形ノ所持人ハ實質ノ空シキ有効ノ手形ヲ所持スル顯象トナラン素ヨリ此ハ判決ニ於テ振出人トシテ廣ク

手形關係者ニ對シテ主張シ得ヘキモノアルヘシトイヘル廣キ手形關係者ノ解釋如何ト主張シ得ヘキモノト言ヘルモノ、範圍如何ニヨリテ定マルコトナルモ何レニスルモ手形ノ形式證券タル効力ヲ減殺スル結果ヲ生スヘシ大審院カ此ノ如ク云フニ至リシハ此ノ判決ノ上段ニ於テ手形ハ絶對的ノ要式證券ニシテ善意惡意ノ取得者直接間接ノ當事者ノ如何ヲ問ハスンテ虚偽ノ記載ヲ爲スモ全然有効ニ成立ストイヒシヲ以テ此過大ノ言ヲ寬和セント欲シタルニ出テタルモノナランモ之カ爲メニ却テ曖昧ヲ生シタルハ遺憾トスル所ナリ而シテ余ハ大審院カ手形ヲ此ノ如キ形式證券ナリト解シタル日本法律上ノ根據ハ何レニアルヤヲ問ハントスルナリ余ハ之ヨリ偽造手形ノ何タルカニ關シテ一ノ奇論ヲ試ムヘシ世人ノ言フ所ト大ニ異ナルカ故ニ普通ノ答案ナトニハ普通説ヲ以テ答フルヲ安全ナリトス偽造手形トハ手形要件ノ事實ヲ偽ハリタル要件ヲ記載シテ造リタル手形ヲ云フ手形面(約束手形)ニ現ハル、記載ハ振出地振出日等ノ事項モアレハ振出人裏書人等ノ署名モアリ又支拂ノ場所拒絶證書作成ノ免除等モアルヘシ大別シテ手形ノ要件事項ト其以外ノモノトシ要件ハ記載セサレハ手形ヲ爲サス其他ノ事項ハ記載セサルモ手形ノ成立ニ影響セサルモノナリ即チ要件ハ手形ヲ造ル要素ニシテ之ナクンハ

手形ヲ成サ、ルモ他ノ者ハ要素ニ非サルヲ以テ手形ヲ造ルコトニハ關係ナシ而シテ余ハ偽造手形トハ虚偽ノ事實ヲ要件ニ記載シテ造ル手形ト解スルカ故ニ東京ニテ振出サ、ルニ振出地東京トシタル手形ハ偽造手形ナリ二月一日ニ振出サ、ルニ振出日二月一日トシタル手形ハ偽造手形ナリ振出人ハ桂太郎ニ非サルニ振出人桂太郎ト記載署名シタル手形モ偽造手形トナルナリ

世人ハ通常偽造手形トハ振出人ニ非サル者カ振出人トシテ署名シタル手形ナリト云ヒ且之ニ限ルモノ、如ク云ヘリ若シ手形法ニ偽造手形ノ定義ヲ下シテ振出人ノ偽署名シタルモノナリト云フモハ異論ナシ英獨ノ諸法律ニハ屢此ノ如キ文字ヲ示スヲ以テ學者カ多クノ場合ニ偽造ト云ヘルヲ解シテ振出人ノ偽署名ト云フハ可ナルモ(一七八頁)我國ニハ廣ク偽造ト云フニ止マルヲ以テ其範圍ハ偽造ノ文字ノ解釋ニヨリテ決スヘク必スシモ直チニ偽署名ノ一事ニ限定スルヲ得サルナリ前ニモ云フ如ク偽造トハ偽ハリテ造ルコトト解スルハ文字ノ普通ノ用法ニ協フモノナリ而シテ偽ハリテ造ルトハ事實ニ反スル事ヲ記載シテ造ルコト、云フハ亦普通ノ意味ニ協フモノナリ手形ヲ作ルニ數個ノ事項ヲ記載スヘシト云ヘハ眞ノ事項ヲ記載スヘシト云フモノト解スヘク若シ虚偽ノ事項ヲ記載スルモ可ナリトスルニハ明文ヲ

要ス然ルニ我手形法ニハ偽ハリノ事項ヲ記載スルモ可ナリトノ明文ナク又偽ハリテ造クルモ偽造ニ非スト言ハサルヲ以テ普通ノ意味ニ從フ之ヲ偽造ノモノト解スルハ至當ナリ唯偽造手形ニ署名シタル者モ其文言ニ從フテ責任ヲ負フトセルヲ以テ偽造手形ヨリ生スル權利義務ハ眞造手形ヨリ生スル權利義務ト殆ト等シキニ至ルノミ多數ノ學者ハ何故ニ偽造ヲ偽署名ノミト解スルカ振出人ノ署名ト其他ノ要件トノ間ニハ差アリト云ハンモ手形ノ要件ヲ爲ス點ニ於テハ同一ナリ手形行爲ハ署名行爲ニシテ署名ナケレハ手形ナキヲ以テ署名ヲ他ノ事項ト同一視スルヲ得スト云フ者アランモ署名ナケレハ手形ナキ如クニ振出地ナケレハ手形ナク振出日ナケレハ手形ナキナリ苟クモ手形ノ成立要件トスル以上ハ其何レヲ缺クモ手形ヲ爲ササルハ同一ナルヲ以テ此點ニ於テ要件間ニ差等ヲ附スルヲ得ス法律ハ署名ノ眞正ナルヲ欲スルト同時ニ他ノ記載ノ眞正ナルコトヲモ欲スルナリ署名ハ眞ノ署名タルヲ要スト言ハサルニ解シテ眞ノ署名タルヲ當然トスレハ振出地ハ眞ノ振出地タルヲ要スト言ハサルモ解シテ眞ノ振出地トスルハ至當ナリ振出地トセルニ振出ササル地ニテモ可ナリト解スルニハ十分ノ理由ヲ擧クヘキニ其理由ナシ

或者ハ變造手形ヲ解スルニ當リ記載シタル手形金額ヲ變シ振出地ヲ變シ滿期日ヲ

三四
變スル等ノ事トシ是等ノ要件ヲ變更スル場合ヲ署名テ變更スル場合ト同等ニ置ケ
リ變造ニ關シテハ要件ノ變更トイヒテ振出地ノ變更タルト振出日ノ變更タルトヲ
問ハサルニ偽造ノ際ニハ此要件ヲ僞ハルコトヲ含マストシテ要件ヲ僞ハリテ手形
ヲ造クルモ偽造ト云ハサルハ果シテ如何ナル理由ニ基クヤ余ハ偽造ノ遺ト變造ノ
造トノ間ニ此ノ如キ大區別ヲ發見シ得サルヲ以テ偽造トハ僞ハリノ要件ヲ記載シ
テ手形ヲ創作スルコトヲイヒ變造トハ既ニ生シアル手形ノ要件ヲ變更シテ既成ノ
手形ト變化シテ造ルコト、解スルモ可ト信ス變造ノ場合ニハ理論上既成ノ手形ハ
消滅シ之ニ代ハル新手形ヲ生スルモノナルヲ以テ法理ヲ貫徹セシムルトキハ變造
前ノ手形上ノ權利義務ハ消滅スル理ナルモ手形ノ信用ヲ保ツ爲メ變造前ノ手形モ
變造後ノモノト區別シ得ラル、限リハ存在スルモノトシニ一枚ノ紙ニ二様ノ手形ノ
併存スル奇觀ヲモ認ムルナリ
余ハ手形ノ要件タル振出地ヲ振出シタル地トシ振出日ヲ振出シタル日ト解スルカ
故ニ事實ニ反スル手形ヲ偽造手形ト言ヒシモテール氏ノ如キ振出地トイフハ振出
シタル地ヲ意味セス唯振出地トシテ或地ヲ記載セシムルニ過キス振出地ハ意思表
示ナリ手形金額千圓ト記載スルハ千圓ノ手形ヲ振出サントスル振出人ノ意思ヲ表

示シタルモノナルニ等シト言フトキハ最早事實ニ反スルヤ否ヤヲ爭フ餘地ナキモ
法律ニ振出地ト記載セルニ振出ナル文字ハ無意味ノモノナリトシ或ハ振出地ト記
載ハ振出人ノ意思表示ナリト云フハ極端ナリ故ニ吾人ハ寧ロ普通ノ意味ニ解シテ
振出地ヲ振出ノ地トシ事實ヲ記載スヘキモノト認ムルナリ而シテ法律ニ之ヲ記載
セシムル主意ヲ察シテ何地ニテ振出シタルカヲ示シテ其地ノ法令ニテ適法ヲ行爲
ナルヤ否ヤヲ知ルニ便ナラシメ又慣習ヲ容ル、際ニ何地ノ慣習ニ依ルヘキカヲ知
ラシメ又振出日ヲ記載セシメテ其日ニハ振出人ハ果シテ振出ノ能力者ナリシヤ其
財産上ノ狀況如何等ヲ知ルヲ得セシムルニアリトスルナリ唯此地此日カ常ニ眞實
ノ地又ハ日ナルヲ要シ義務者ヲシテ之ヲ爭フコトヲ得セシメテハ手形ノ流通ヲ害
スルヨリシテ僞ハリノ地又ハ僞ハリシ日ヲ記載スルモ署名者ヲシテ責任ヲ負ハシ
メントシ爲メニ特別ノ規定ヲ設クルノミ決シテ初メヨリ如何ナル地又ハ日ニテモ
唯地又ハ日アレハ足ルトスル精神ニアラス若シ如何ナル地又ハ日ナリトモ可ナリ
トスレハ特ニ振出地又ハ振出日トイフニモ及ハス地及ヒ日ト云ヘハ足ル理ナリ振
出ノ文字ハ單ニ沿革上ノ理由ノミニヨリ存スルニ非スシテ必要上存スル文字ナリ
故ニ余ハ偽造手形ヲ定義シテ事實ヲ僞ハリタル要件ヲ記載シテ造リタル手形ト云

之ニ對シテ事實ニ合スル要件ヲ記載シテ造リタル手形ヲ眞造手形トイハントス
 何人モ用キサル新文字ナルトモ偽造手形ニ對シテ用ユルニハ適當ノモノト信シタ
 ルナリ
 偽造手形ハ事實ニ反シタル要件ヲ記載シタルモノトシ同シク事實ニ反スル事ヲ記
 載スルモ要件ニ非サルモノナルトキハ之ヲ偽造手形ト云ハス支拂ノ場所豫備支拂
 人拒絶證書作成ノ免除裏書ノ禁止等ノ如キモノハ手形ニ記載スルトキハ手形上ノ
 効力ヲ有セシムルモ是等ノ事項ノ大半ハ振出人ノ意思表示ニシテ事實ニ反スルト
 否トノ問題ヲ生セサルヘク稀ニハ事實ニ反スルモノアルモ手形ノ合成立ニ關係ナ
 キヲ以テ偽造ノ手形トハ云ハス手形ヲ成ス事項ニ非スシテ偽造ノ意義ニ合ハサル
 ヲ以テナリ
 世ノ學者多ク偽造トハ偽署名ナリ振出人ニアラサル者ヲ偽ハリテ振出人ト記載ス
 ル場合ナリト云フハ一ハ外國學者ノ説明ヲ直チニ我商法ノ解釋ニ採用シタルト又
 一ハ我國法殊ニ刑法ニ文書偽造罪又ハ手形偽造罪トシテ罰スルモノハ專ラ偽署名
 ノ場合ナルヲ以テ自ラ手形法ニテ偽造ト云フコトモ亦偽署名ノ一事ニ止マルト思
 惟スルニ至リシモノナリ然レトモ刑法ニハ自ラ刑法ノ目的ニ協フ文字ヲ用キ又同

一ノ文字タリトモ異ナル意義ニ用ユルコトアルヲ以テ刑法ノ解釋ヲ直チニ手形法
 ニ採用スルヲ得ス又強テ二法ノ意義ヲ同一ニ解スルニモ及ハス現ニ手形法ニテハ
 手形ト言ハサルモノヲ作製スルモ刑法ニテハ手形偽造行使罪ノ既遂犯ニ問フコト
 アルハ手形法ニテ偽造手形トセルモノヲ行使スルモ手形偽造罪ニ問ハサルコトア
 ルナリ又裏書偽造ナル文字ノ用法ニ關シテモ異ナル所アルニヨリテ見ルモ刑法ト
 手形法トニ於ケル文字ヲ悉ク同一ニ解セサルヘカラスト云ニ非サルヲ知り得ヘシ
 以上ノ如ク偽造手形ノ解釋ニ關スル余ノ說ハ普通ノ說ト大ニ異ナレトモ我手形法
 ニ於ケル實際ノ結果ハ讀者カ一見想像スル程ニ大ナラス何トナレハ手形法ニハ偽
 造手形ニ署名シタル者ハ其偽造人文言ニ從テ責ヲ負フトスルカ故ニ(四三)或者カ手
 形ヲ大阪ニテ振出シナカラ振出地東京ト記載スルモ其文言ニ從ヒテ責ヲ負ヒ即チ
 東京ニテ振出シタルト同一視シ二月ニ振出シナカラ三月ニ振出シタルト記載スレ
 ハ又其文言ニ從ヒテ責ヲ負ヒ三月ニ振出シタルカ如クシテ期間ノ計算ヲ爲スナリ
 自カラ事實ヲ偽記シテ手形ヲ造リシ者モ既ニ偽造手形トシテ成立シタルモノニ署
 名シタル者モ等シク其文言ニ從ヒテ責ヲ負フナリ或ハ偽造手形ニ署名シタル者ハ
 其文言ニ從ヒテ責ヲ負フトイフハ既ニ偽造手形トシテ成立セル既存ノ手形ニ署名

スルコトヲ意味シ今將ニ作ラントスル手形ニ關シテイフニ非スト言フ者アランモ
 偽造手形ニ署名シタル者トイフ中ニハ此二者ヲ含ムト解スヘキモノニシテ即チ意
 味ニ於テハ偽造手形トシテ問題トナリオル證券ニ署名シタル者ハ責任ヲ負フトイ
 スコト、ナルナリ第四三五條ト第四三七條第一項トハ同一ノ主意ニシテ又同一ノ
 起草法ヲ用キシモノナリ即チ前者ハ手形ニ署名シタル者ハ其手形ノ文言ニ從ヒテ
 責ヲ負フトシテ(一)ニ眞造手形ニ署名シタル者ハ眞造手形ノ文言ニ從ヒテ責任ヲ負
 ビ(二)ニ偽造手形ニ署名シタル者ハ偽造手形ノ文言ニ從ヒテ責任ヲ負フトイフコト
 ヲ併合シタルナリ故ニ後ニ偽造手形ノ事ヲ別ニイフハ或點ニ於テハ重複トナルモ
 一層明白ナラシムル爲メト變造手形ヲ規定スルニ偽造手形ヲ省略シ得サル事情ア
 ルト偽造手形タルコトヲ知リテ取得シタル者ノ規定ヲ設クル前置條文トスル必要
 等ヨリシテ之ヲ置キシモノト見テ可ナリ
 此ノ如ク偽造手形ニ署名シタル者即チ振出地振出日等ノ事實ヲ偽ハリテ手形ヲ振
 出シタル者モ手形上ノ責任ヲ負フコト眞造手形ニ署名シタル者ト同一トナルヲ以
 テ其結果ヨリ見レハ余ノ説ト普通人ノ解釋スル如ク振出地振出日等ヲ偽ハリテ手
 形ヲ造ルモ偽造手形ニ非ストスル説トハ殆ト同一ノ結果ヲ生シ其差ノ重ナルモノ

ハ惡意大過失者等ニ關スル場合ナリトス
 手形法ニ曰ク偽造手形ノ偽造者又ハ惡意ノ取得者ハ手形上ノ權利ヲ有セスト(四三三
 項)惡意ノ取得者トハ偽造手形タルコトヲ知リテ取得スル者ナリ若シ普通説ノ如ク
 振出人ノ署名ヲ偽ハル場合ノ外ハ悉ク普通ノ手形ナリトスルトキハ東京ニテ振出
 シナカラ振出地巴里ト記載シタル振出人モ亦之ヲ知リテ受取りタル者モ手形上ノ
 權利ヲ得ルモ余ノ説ニヨルトキハ此ノ如キ手形ハ偽造手形トナルヲ以テ之ヲ知リ
 ナカラ取得スル者ハ何等ノ權利ヲモ取得セサルコトトナルナリ手形上ノ記載要件
 カ事實ニ反スルヲ知リナカラ之ヲ取得シタル者ニ權利ヲ與ヘサルハ果シテ不都合
 ナルカ余ハ決シテ不都合ト思ハス東京ニテ振出シタルヲ知リナカラ振出地巴里ト
 イヘル手形ヲ取得シタル者ニハ手形上ノ權利ヲ與ヘストモ可ナリ或點ヨリイヘハ
 彼等ハ手形上ノ權利ヲ取得スル眞意ナキモノト言フヲ得ヘシ此ノ如キ者ニモ手形
 上ノ權利ヲ與ヘントスルニハ寧ロ明文ヲ置クヘキニ我國ニハ此明文オキヲ以テ彼
 等ハ權利ヲ得サルモノト解スルナリ世人ハ彼等ニ權利ヲ與ヘサルヲ不可トシ偽造
 トハ偽署名ノ事ナリトイフモ余ハ此ノ如キ惡意ノ取得者ヲ保護スル必要ナシト信
 スグリユーンフート氏ノ説ハ余ノ説ニ類スル所アリ

偽造手形ノ理論的説明ハ以上ノ如シトシ進ンテ手形ノ要件タル振出地振出日振出人等ヲ偽ハル種々ノ情况及ヒ其効果ヲ論スヘシ
手形上ノ記載ハ虚偽ノ記載ニテモ可ナリトイフハ全然虚偽ナルモ可ナルカ一部ノ虚偽タルニ止マルヘキカ換言スレハ或事實ハ存在スルモ其事實ヲ記載セスシテ他ノ事實ヲ記載スルモ可ナリトノ意味カ全ク事實ノナキコトヲ記載スルモ尙可ナリトノコトカ例ヲ以テ言フトキハ東京市ニテ振出シタルヲ振出地大阪市ト記載スルカ如キモノノミヲ可トスルカ或ハ全ク世界ニナキ振出地例ヘハ東西南北市トノ如キ市ヲ記載スルモ可ナルヤ大日本國東東府下倫敦市ト記載スルモ可ナルヤ振出日二月三十日トスルモ可ナルヤ等ノ問題ヲ研究スヘシ一々分ケテ論セサルヘカラサルモ凡テノ要件ヲ一々論スルハ煩ナル故其中ノ二三ヲ掲ケテ他ハ類推セシムルコト、ス
一言ニテ總括スルトキハ事實ノ審査ヲ要セスシテ知り得ルコトハ眞實ナルヲ要シ事實上ノ審査ヲ要スルコトハ眞實ナルヲ要セストイフニ歸ス然ラハ何人ハ事實ノ審査ヲ要セスシテ知り得ルコトナルカ換言スレハ何人ノ智識ヲ標準トスヘキカト言フニ手形ヲ流通スル人ノ智トイハサルヘカラサルモ是ニテハ漠然タリトシ遂ニ

法律上知ラサルヘカラサル事柄又知ルモノト看做サル、事柄ハ眞實タルヲ要ストイフコト、ナルナリ而モ尙程度問題ノ餘地ヲ存スルヲ以テ尙詳細ニ入りテ説明セシ先ツ最モ明カナルモノ即チ人ヨリイハン
桂太郎ナル者ヲ支拂人トシタルニ此者既ニ死亡シ居リテ世ニ無キ時モ其手形ハ有効ナラン振出人カ友人ノ名ヲ桂一郎ナリト信シテ支拂人桂一郎ト記載シタルニ其實ハ桂太郎ナリシ場合ニモ手形ハ有効ナラン桂二郎ナル人ノ代ハリニ桂次郎ト記載シタル場合モ亦然ラン手形ヲ受取ル者ハ支拂人ノ名ハ二郎トスヘキヤ次郎トスヘキカヲ明カニシタル上ニテ之ヲ受取ラサレハ損害ヲ蒙ムルトスルトキハ手形ノ信用ヲ害スレハナリ此點ニ於テハ殆ト異論ヲ挾ム者ナカラシ歸スル所ハ人ラシキ者ノ記載アリテ夫カ氏名カ商號ニテ示サレテアレハ可ナルナリ氏名又ハ商號ニ限リ雅號藝名等ノモノニテハ不可ナリ法律ハ受取人又ハ支拂人ハ氏名又ハ商號ニテ示スヘキヲ命スレハナリ故ニ市川團十郎トイフハ藝名ナリト思ハルレハ手形ハ無効トナリ氏名ナリト思ハルレハ支拂人アルコト、ナリテ手形ハ有効トナリ判官ノ認定次第ニテ手形ハ有効トモナリ無効トモナルナリ人ニ關シテハ實在ノ實人タルヲ要セス氏名又タハ商號ト見ルヘキモノ、記載アレハ足ルナリ

土地ニ關シテハ如何

一方ニ於テ東京市ニテ振出シナカラ振出地大坂市ト記載スルモ手形ヲ有効トシ即チ記載ノ地ハ事實ノ地ト異ナルモ可ナリトシ又一方ニ在テハ事實上甲ヲ支拂人トスル意ニテ乙ヲ支拂人トスルモ或ハ天下ニ一度モ實在セザリシ丸屋善七ヲ支拂人トスルモ可ナリトスレハ土地ニ關シテモ世界ノ中ニ實在セサルモノヲ記載スルモ土地ラシキモノ、記載アレハ足ルコト、ナラン此點ニ關シテ人ト地トノ間ニ差ヲ設クヘキ理由ナク又同シク土地ノ中ニテ實在セル虛偽ノ地ト實在セサル虛偽ノ地トノ間ニ區別スル理由ナカラン何トナレハ若シ手形ノ受取人カ常ニ之ヲ調査セサルヘカラストセハ手形ノ流通ヲ害スレハナリ此理ヲ押ストキハ地ラシキモノ、記載アレハ足ルコト、ナルヘシ然ルヲ大審院ハ地タルニハ最小獨立ノ行政區畫タルヘシトセリ是レ解釋ヲ以テ地ノ意味ヲ限定シタルナリ法律ニ限定セサルニ恣ニ限定スルコトノ非ナルハ判決ノ當時ニ極論シタルモ今假リ之ニ從テ論スレハ其獨立區畫即チ市町村ハ實在ノモノニ限ルヤ實在セサルモ可ナルヤ振出地東京市トスル代リニ振出地西都市トシ而シテ日本ニモ世界ニモ西都市ナルモノナキトキハ如何市ナル文字ヲ附シアル故何人モ市ナル行政區畫ナルコトヲ知ル只實際ニ西都市

ナルモノ天下ニナキノミ若シ如此手形ヲ無効トスルトキハ手形ヲ授受スル人ハ先ツ其手形ニ地ト記載シアルモノハ天下ニ實在セルヤ否ヤ少クトモ日本全國ニ實在セサルヤ否ヤヲ調査セサルヘカラストシテ爲ニ手形ノ流通ヲ害スヘシ人ナレハ實在ヲ要セストシ地ナレハ之ヲ要ストスル差何レニアリヤ若シ區別アリトスレハ行政區畫ハ行政法令ニテ公布スルヲ以テ少クトモ日本ノ市町村ノ實在ハ日本人ノ之ヲ知ルヘキモノトスルモ日本人ノ人名ハ戶籍簿ニ登錄スルニ止マリ法令ヲ以テ公布スルト言ヒ難キ故日本人ノ氏名ハ知悉セストノ點ニアランカナレトモ數千ニ餘ル市町村ノ名稱ヲ悉ク知り置キテ手形ヲ授受シ知ラサレハ調査シタル後ニ授受スヘシトスレハ手形ノ流通ヲ害スヘシ此ク論シ來レハ地モ亦人ト同シク實在セストモ可ナリ地即チ市町村ラシキモノヲ記載スレハ可ナルコト、ナルヘシ而シテ地ハ人ノ場合ヨリモ記載方法少キ故事實上ノ認定又ハ記載ノ解釋ハ割合ニ容易トナルヘシ人ナレハ市川團十郎中村福助等ハ氏名ナルカ藝名ナルカ不明ノモノヲ生センモ市町村ニハ東京市トカ川崎町トイフヲ以テ市又ハ町ノ文字ヨリシテ市町村等ナルヲ判知シ得レハナリ然レトモ此トテモ程度論ナリ單ニ東京トイヒ東京市トイハサルモ地トナリ振出地ノ記載アルモ

ノト解セラレタルコトアリテ其解釋ハ實情ニ適スルヲ以テ余モ贊成シタルコトアリキ東京ニテ可ナリトスレハ廣島鹿兒島ニテモ可ナラン廣島鹿兒島ハ市ナルカ島ナルカ不明ナリトセラル、カ又ハ島ナリト解セラル、トキハ振出地ナキモノナルヘシ振出地西京ト云フトキハ如何西京ナル名ハ市町村トシテ在リ得ト見ラレハ有効トナルヘク在リ得スト見ラレハ無効トナルヘシ西京ノ如キ京都ノ別名ナル有名ナルモノヲ例ニ取ルトキハ世人ハ之ハ京都市ノコトヲ誤マリテ西京トイヒシモノナラント判定ストスルモ邊僻地ノ名ヲ書クトキハ實在スルカ否カハ容易ニ日本ノ全國民ニ知ラレサルヘシ西京ニテモ可ナリトスレハ新東京市トスルモ可トシ歸スル所市ラシキ記載アレハ可ナリト云ハサルヘカラス此際若シ日本ニ新東京市ナルモノナキ故ニ新東京市ナル記載ハ振出地トナラスト云フトキハ實在ヲ要スル說ニ歸スヘシ新東京市トイフモ市ラシキコト一見明ラカナルヲ以テ有効ノ振出地トシ尙ホ進ンテイフトキハ東京府下大坂市トイフモ市ラシキ記載アル故有効トセサルヘカラス東京府下ニ大坂市ナキ故ニ此ノ如キ記載ハ振出地トスルニ足ラストイフハ第一ニ東京府下ナル文字ニ重キヲ置キテ大坂市ナル文字ト一體トシテ讀ミタルモノナリ第二ニ實在ヲ必要トスル說ヲ採リシモノナリ東京府下ナル文字ハ不

要ナリトシ一步ヲ進メテ記載セサルニ等シトスルトキハ振出地大坂市ノミノ記載トナリテ何人ノ目ニモ有效ノ振出地トナルヘシ又實在ヲ必要トセサレハ東京府下大坂市ト讀ミ下シ一體ノ記事ト見ルモ此手形ハ有效ナリ手形ニハ東京府下ニ大坂市ノ在ルト否トヲ問ハス換言スレハ大坂市ハ何府ノ管轄ニ屬スルカヲ調査スルヲ要セスシテ振出地トナルナリ東京府下大坂市トイフカ故ニ多クノ人ハ直チニ其管轄違ナルヲ知ルモ何縣下ニ何町アリ何郡下ニ何村アリトイフニ至リテハ其縣ノ人モ知ラサルコトアリ殊ニ郡町村等ノ管轄違ノ頻繁ナル場合ニ於テ然リトス府縣ノ管轄違ヲモ可トスレハ本例タル東京府下大坂市ヲ振出地トセル手形モ有效トナルヘク又解シ方ニヨリテハ東京府下大坂ニテモ有效トナルヘシ大坂ナル行政區畫アリト見レハ振出地タルニ足リ東京府下ニアル大坂ナル坂ト見レハ振出地トナラサルナリ

實在說ヲ貫ケハ振出地ハ必ス實際ニ振出シタル地ト合一セサルヘカラスルコトトナリ記載說ヲ貫ケハ地ノ記載ト見ラレ得ルモノアレハ足ルコトトナルヲ我國ノ裁判所ハ其中ヲ採リ居ルカ如シ換言スレハ一部ハ事實ニ協ハサルヘカラストシ又一部ハ事實ニ反スルモ可ナリトスルカ如シ大審院ノ判決中ニ振出地タル地ハ最少ノ

獨立行政區畫タルヘシトシ進ンテ曰ク由之觀之法律ニ於テ振出地ト稱スル地域ハ市町村若クハ北海道ノ區ノ如キ行政區畫中獨立シタル最少地域ト論斷セサルヲ得ス今之ヲ本訴ノ事實ニ適用センニ深川區ノ如キ地域ハ東京京都大阪ノ如キ二三ノ地方ニ特在スルモノニシテ假令法律上或事項ニ關シテ特殊ノ地域トシテ規定シタル所アルニモセヨ要スルニ獨立シタル行政區畫ニアラサルヲ以テ手形ニ振出地トシテ記載スヘキ適法ノ地域ニアラス若シ夫レ深川區ノ記載ハ以テ振出地ノ東京市ナルコトヲ知ルヲ得ヘシトスル論旨ノ如キハ手形ノ性質ト相容レサルモノト言フヘシ何トナレハ深川區ハ東京市中ノ地域ナルコト疑ナシト雖モ深川區トハ果シテ東京市ヲ指示スル意思ニテ記載シタルヤ只事實ノ判斷ニ屬シ到底東京市タルコトヲ正確ニ摘示スル文字ニ非サレハナリト

大審院カ北海道ノ區ハ最小獨立區畫ニシテ振出地トスルニ足ルト言ヒナカラ深川區ノ如キ地域ハ東京大阪ノ如キ二三ノ地方ニ特在スルモノニシテ振出地トスルニ足ラストイヘルハ非ナリ既ニ或區ヲ以テ行政區畫トシ振出地タルニ足ルトスレハ區ヲ振出地トシタル手形ヲ有效トスヘシ深川區ハ振出地トナラサルモ函館區ハ振出地トナルトイフハ函館區ハ北海道ニ實在スルヲ以テナラン若シ何人カ深川區ハ

北海道ニアリトイハ、如何スヘキカ裁判所ハ事實ヲ調査シ北海道ニ深川區ナキヲ見テ之ヲ無効トシ區ハ振出地タルニ足ルモ北海道ニ實在スルモノニ非サレハ不可手形ト言フカ若シ或人カ單ニ振出地小樽區トシテ手形ヲ振出シタルトキハ如何スルカ先ツ事實ヲ調査シ東京ニモ大阪ニモ京都ニモ小樽區ナシ青森以南ノ日本全國ヲ調査スルモ小樽區ナキヲ以テ北海道ニノミアル小樽區ヲ記載シタルモノトシテ之ヲ有效トスルカ若シ小樽區ナルモノハ北海道ニモアリ東京ニモアルトキハ何レノ小樽區ヲ指シタルカ不明ナリトシテ無効トスルカ或ハ手形ハ成ルヘク有效ニ解スヘキモノトシ北海道ノ小樽區ヲ記載シタルモノトシテ有效トスルカ今ヤ現在ノ北海道ノ區ハ數區ニ出テサルヲ以テ事實上ノ調査ハ容易ナリトスルモ現在ノ行政制度ノ下ニ區ノ數ノミヲ増シ數十區數百區ストルトキハ大審院ハ其主義ヲ變シテ實在ト否トヲ問ハサルカ或ハ矢張り其主義ヲ貫キ實在ヲ調査シタル後ニ有效無効ヲ決スルカ想ラクハ數ノ多少ニ依リテ主義ヲ變スルコトナカルヘシ然ラハ深川區ト記載スル際ニ限リ北海道ニ實在セサル區ナリト斷定シテ其手形ヲ無効トシタル理由何レニアルカ

大審院ハ區ニ關シテハ實在主義ヲ採ルモノトシ市町村ニ關シテハ如何區ト市町村

トニ關シテ主義ヲ異ニスヘキ理由ナキヲ以テ常ニ實在主義ヲ採ラサレハ理論ハ一貫セサルヘシ而シテ北海道ノ區ナルカ内地ノ區ナルカヲ調査シテ後ニ手形ノ有效無效ヲ決スヘキモノトスレハ市町村ニ付テモ同一ニ論シ記載ノ市ハ或行政區畫内ノ地ナルカ否カラ調査セサルヘカラサルコト、ナリ即チ振出地大津トイフトキハ滋賀縣下ノモノナルカ神奈川縣下ノモノナルカヲ調査セサルヘカラサルニ至ラン若シ夫レ大審院ハ北海道ハ別ナリト言ヒテ遁走スレハ余輩モ追及セストシ内地ニ於ケル市町村ニ關スル丈ニテモ實在主義ヲ採ルカ記載主義ヲ採ルカヲ明カニセンコトヲ望ム

深川區ヲ振出地ヨリ排斥シタル判決後二年餘ヲ經テ聯合部ニテ爲シタル最近ノ大判決ニ於テ手形ノ記載事項カ必スシモ事實ト適合スルコトヲ必要トセス手形ノ記載事項カ果シテ事實ニ適合スルヤ否ヤハ之ヲ調査スルコト頗ル難ク而シテ若シ形式的事件ニ於テ間然スル所ナキニ其記載事項カ事實ニ適合セサルノ故ヲ以テ其ノ手形ヲ無効ナラフムルカ如キコトアランニハ何人モ手形ノ事項ニ信賴シテ之ヲ授受スルニ由ナシ是レ手形ノ形式要件ヲ具備スルニ於テハ其記載事項ノ眞偽如何ニ拘ハラス之ヲ有效ナラシムル所以ナリトイヘルヨリ見ルトキハ全クナキ地ヲ振出

地トスルモ可ナルカ如ク見ユルナリ記載事項カ事實ト適合スルヲ必要トセストイヒ記載事項ノ眞偽如何ニ拘ハラス手形ヲ有效トストイフヲ廣ク解スルトキハ全然ナキ地ヲ振出地トスルモ手形ハ有效トナルナリ彼ノ言ヲ狹ク解シテ事實ニ適合スルヲ要セストイフハ記載事項ハ必スシモ實在ノ事實ニ適合スルヲ要セストイフニ止マリ事實ハ何レニカ存スルヲ要ス又記載事項ノ眞偽如何ニ拘ハラストイフハ或事實ヲ他ノ事實ト僞ハリテ記載スルモ可ナリトイフニ過キスシテ全クナキ事實ヲ僞ハリテ記載シタルモノハ非ナリトスル意味トスレハ地ハ何レニカ實在スルヲ要スルコト、ナル然レトモ人ニ關シテ實在ヲ必要トイフ者殆ントナク大審院モ亦然ラン若シ人ニ關シテ斯ク言フヲ理由アリトセハ地ニ關シテモ亦同一ノ論ヲ採ラサルヘカラス大審院ハ果シテ人ト地トノ間ニ差ヲ附スルカ明治三十五年ノ大審院ハ確カニ振出地ノ實在ヲ必要トシ而モ實在ノ地ト記載ノ地トハ同一ナルヲ要シタルニ明治三十七年ノ大審院ハ稍其說ヲ變シテ實在ノ地ト記載ノ地トハ必スシモ同一ナルヲ要セストシタリ然レトモ地ト見ユルモノ、記載アレハ足ルカ或ハ必ス記載ノ地ハ何レニカ實在スルヲ要ストスルカノ點ハ未タ明ラカナラス地ニ關シテハ斯ノ如シトシ日ニ關シテハ如何

振出日トシテ記載シタル日ハ事實上振出シタル日ニ非サルモ手形ヲ有效トスルコトハ何人モ殆ント異論ナキ所ニシテテールノ如キハ振出ノ日ハ意思表示ニシテ事實ニ非ストイフ程ナリ英法ハ法文ニテ日附ハ實際ノ振出日ヨリ先ナルモ可ナリ後ナルモ可ナリトセリ記載ノ日ハ事實ノ日ヨリ何程前ナルカ後ナルカヲ問ハサルヲ以テ明治三十八年三月十日ニ振出シナカラ三十六年三月十日トスルモ可ナリ他ノ事由ニテ無効トスルコトアルハ格別振出ノ日ト隔タルコト遠キ日ヲ記載シタリトノ理由ニテ無効トスルコトナシ明治百年トシタルトキハ如何大體論トシテハ争ト爲リシ時ヨリ後ノ日ヲ振出日トスルトキモ有効ナルカノ問題ナリ明治百年三月十日振出トアル手形ノ支拂ニ關スル争ヲ明治三十八年三月十日ニ訴へ來ルトキハ判官ハ如何ニスヘキカ諸君討論スヘシ又二月三十日ノ如キ不能ノ日ヲ記載シタルトキハ如何記載事項ハ事實ニ合スルヲ要セス支拂人ハ實在セサルモ可ナリ振出地ハ實在セサルモ可ナリトスレハ日モ亦實在セサルモ可ナル如ク思ハルレトモ日ハ人又ハ地ト同一ニ論スルヲ得ス人又ハ地ノ存否ハ手形其モノノミニテヨク知ルヲ得ス必スヤ手形外ノ事實ノ調査ヲ要スルモ日ハ手形其モノニテ直チニ知り得ルヲ以テ事物ノ性質ニ異ナル所アルナリ或ハ二月三十日ノ存スルカ否カハ曆ヲ見サレハ

知ルヲ得スト言フ者アランカナレトモ人又ハ土地ノ調査ト曆ノ調査トハ同日ニ論スルヲ得ス實在シ得ル日ト不能ノ日トハ曆ヨリ生ストスルモ直チニ知り得ルコトナリ尙一方ヨリ云フトキハ二月三十日ノ實在スルカ否カハ事實上調査シ得サルコトナリ

手形ノ記載事項ヲ人地日等トシ何レモ事實ニ反スルコトヲ記載スルモ可ナリト言ヒナカラ日ニ付テハ日ヲシキ記載アルモ實在シ得サルモノハ日附トナラスト稱シテ其中ニ區別ヲ附スルモノトセハ地ト人トノ間ニモ區別ヲ附シ人ハ實在セサルモ可ナレトモ地ハ實在スルヲ要スト云フヘク日ハ曆ニテ定マリ各人モ判官モ能日ト不能日トヲ當然區別シ得ルモノトセハ地殊ニ行政區畫ハ行政法令ニテ定マリ各人モ判官モ實在地ト不在地トヲ區別シ得ルヲ以テ不在地ヲ記載シタルトキハ手形ヲ無効トスヘシト云フヲ得ンカナレトモ左スレハ人モ戶籍簿ニ登録シアルヲ以テ精密ニ調査スレハ少クトモ登録セラレアル人丈ハ知り得ラルヘシト云フヲ得ン素ヨリ法令ハ知ルヘキモノトシ戶籍簿ハ知ルヲ要セサルモノナルヲ以テ其間ニ區別ハアルモ此丈ニテハ充分ニ人ト地トヲ區別シ得サルナリ二月三十日ノ如キ事實上ノ不能タルト同時ニ法律上ノ不能ナルモノトハ區別セサルヘカラス

尙一步ヲ進メテ論究スルニ到底アリ得ヘカラサル日ハ日ト爲スヲ得ストイフ論ハ人又ハ地ニモ適用シ得ルナリ即チ到底在リ得ヘカラサル人又ハ地ハ人ヲシク記載シ地ヲシク記載スルモ無効トナリ此決論ノ下ニ日ト人ト地ヲ總括シ得ルナリ例ヘハ龍宮ノ乙姫ト云フカ如キ若シ各人モ判官モ到底アリ得ヘカラサルモノト解スルトキハ婦人ヲシキ記載ナルモ人ノ記載ナキモノナリ月球極樂市ト記載シ市ヲシキ記載ナルモ各人モ判官モ到底アリ得ヘカラサルモノト解スルトキハ地ノ記載ナキモノトシテ可ナリ唯人ト地ニアリテハ到底アリ得ヘカラサルモノト解スルコトニ各人モ判官モ一致スルコト困難ナル場合多キヲ以テ常ニ人ヲシキ記載カ地ヲシキ記載アレハ足ルコトトスヘキモ日ニ於テハ明カニ一致シ一人トシテ二月三十日アリト言ハサルヲ以テ此記載アルモ日ノ記載ナシト見得ルナリ然レトモ日ト人及地ノ間ニハ法律上ノ差モアレハ性賣上ノ差モアリ假リニ此等ノ差ナシトシ單ニ程度論ニ止マルトスルモ非常ニ程度ノ異ナルモノナルヲ以テ其間ニハ法律上若クハ解釋上ノ區別ヲ附シテ可ナリ尙手形ノ一種タル小切手ニアリテハ虛偽ノ日附ヲ記載シテ小切手ヲ偽造スルトキハ我國ニテハ商法ヲ以テ偽造者ニ千圓以下ノ科料ヲ科スルコトトセリ佛國法系ノ國ニアリテハ百分六ノ罰金トシ且其偽造小切手ヲ無効

トセリ此等ハ日ニ關スル研究ニ際シテ參考トスヘキモノナリ
以上ニ人、地、日ニ關シテ論シタル議論ハ凡テノ場合ニ應用スルコトヲ得ルナリ人ニ關シテハ支拂人受取人振出人ノ記載ニ關シ、地ニ關シテ支拂地振出地住所地等ニ關シ日ニ關シテハ振出日裏書日一覽後定期拂手形ノ引受日ニ關シテ然リ又自己指圖手形ニ於テ振出人ト受取人ト同一ナル場合自己宛手形ニ於テ振出人ト支拂人ト同一ナル場合、他地拂手形ニ於テ支拂地ト支拂人ノ住所地ト異ナル場合等ノ記載ニ關シテ論スヘキ點多キモ餘リ煩多トナルヲ以テ省ク
手形ハ形式證券ニシテ其記載ノ儘ニ效力アリトスルヲ以テ或人カ署名シタルトキハ自ラ其責ヲ負ヒ假ヒ其實ハ代理人ナリトスルモ本人ノ爲メニスルコトヲ示サスシテ署名シタルトキハ自ラ責ヲ負フナリ而シテ本人ハ手形面ニ表ハレサルヲ以テ手形上ノ責任者ニ非サルナリ第四三六條ハ手形ノ形式證券ナルコトヲ悉知スル者ニハ殆ト明文ヲ待タサルモ一般ノ商事代理ト異ナル主義ナルカ故ニ之ヲ示シタルト英佛獨等ニ於テハ所謂第三者ノ計算ニテ振出ス手形ニ關シテ種々ノ議論及ヒ說明アルヲ以テ本法ハ明文ニ之ヲ示シタルナリ
要件ヲ缺クトキハ手形トシテ成立セサルハ明ラカナリトシ他ノ指圖證券其他ノ證

券ヲ爲スカトイフニ手形ヲ爲ス意思ニテ手形以外ノ證券ヲ生スルコトナシ若シ或人ハ手形ヲ作ラントシ且手形トシテ無効ナル場合ハ他ノ指圖證券ト爲サントスル意思アレハ其意思ニ從フヲ原則トス然レトモ之カ爲メニ手形法ヲ設ケテ手形ヲ嚴重ニ規定シタル主意ヲ破フル虞アルトキハ全然無効トスルナリ手形カ成立シタリトシテ之ニ基キテ或行爲ヲ爲シタルニ手形カ無効ナルトキハ之ニ基ケル行爲モ無効ナリ其際ニ手形ハ無効トナルモ之ニ關シテ爲シタル行爲ヲ有效トセントノ意思アレハ之ニ從フトスルモノ此ノ如キ場合ニハ多クハ錯誤其他ノ理由ニテ其行爲ヲモ無効トセラルヘシ或判決ニ約束手形ノ如キ要式行爲ハ公正證書ニ掲クル契約ニ依リテ追認セント欲スルモ法律上追認シ得ヘカラサルコト勿論ナリ又此公正證書ニ掲ケタル契約ヲ消費貸借ナリトスルモ借主ニ當ル者カ約束手形債務ノ無効ナルヲ知リテ之ヲ消費貸借ノ目的トスルニ非サレハ其意思表示ハ法律行爲ノ要素ニ錯誤アルモノニシテ到底無効タルコトヲ免レストイヘハ余ノ同意スル所ナリ此ノ如クシテ手形ハ往々無効ト爲リ而シテ他ノ指圖證券トシテモ成立セス又其成立ハ證明スルコト困難ナルヲ以テ遂ニ手形トシテ振出ス證券中ニ若シ手形トシテ無効ナルトキハ他ノ證券トシテ有效ナルヘシト附記スルコトアリ實例ニ現ハレタ

ルモノヲ舉クレハ曰ク

此手形カ手形トシテ效力ヲ生セス又ハ失ヒタル後ハ法律ノ制限内ニ於テ指圖債權證書トシテ效力ヲ保有セシメ此手形ノ振出人保證人及ヒ裏書人ハ其證書ハ振出人保證人及ヒ裏書人トシテ連帶シテ本券ノ所持人ニ對シ本金額ヲ支拂可申事ヲ契約致候ト

此ノ如ク明白ニ特約スルトキハ證券カ手形トシテノ要件ヲ缺ク爲メニ成立セサル場合ニモ或ル指圖證券トシテ成立スルカ東京控訴院ハ三十八年二月之ヲ有效ナリト判決シタルモ他ニハ之ニ反對スル判決モアリキ論者其當否ヲ討論セヨ手形ハ形式ヲ具備スルトキハ完全ニ成立シ之ニヨリテ署名者ハ手形上ノ義務ヲ負フハ當然ナレトモ手形法ニ規定シタル事由ノ發生手形所持人ノ情況又ハ所持人ト署名者トノ關係等ヨリシテ署名者ハ所持人ノ請求ニ應セサルコトヲ得ル場合アリ左ノ如シ

一手形ノ所持人ト稱スル者ハ其手形ノ(一)偽造者(二)變造者(三)惡意ニテ偽造變造ノ手形ヲ取得シタル者(四)大過失ニテ偽造變造ノ手形ヲ取得シタル者ナルトキハ手形上ノ權利ヲ有セサル者ナルヲ以テ事實上手形ヲ所持シテ支拂ヲ請求シ來ルモ署

名者ハ其請求ヲ却クルコトヲ得ヘシ而シテ證明ノ責ハ署名者ニアリ(四三七)

二手形法ニ規定セル事由ノ生シタルトキ所持人ノ滿期日ヨリ三年ヲ經過シタル後ニ請求シ來ルモ引受人ハ支拂フヲ要セス拒絶證書作成ノ日ヨリ六ヶ月ヲ經過シタル後ニ請求シ來ルモ前者ハ償還スルヲ要セス又其以内ナリトモ必要ノ手續ヲ缺クトキハ還償ヲ拒絶シ得ルナリ尙請求ノ場所等ニ關シテ手形法ノ規定ニ從ハサル場合モ亦然リ(四四)

三手形上ノ請求者ニ對シ直接抗辯ヲ有スルトキ例ハ引受人ハ所持人ヨリ支拂ヲ請求セラルルトキ手形上ノ義務者トシテハ支拂ハサルヘカラサルモ自己モ其際請求シ得ル債權ヲ有スルトキハ相殺ヲ主張シ得ル如シ又自己ヲ詐欺シテ手形ニ署名セシメタル者カ所持人タルトキハ詐欺ヲ對抗シテ之ヲ取消シ又ハ損害賠償ノ請求ト相殺シテ何モノヲモ支拂ハサルコトヲ得又其所持人トノ間ニ於テ或事由ヲ前提トシテ署名シタルニ其事由カ事實上ナカリシ場合ニモ其所持人ニ對シテ支拂ヲ拒ムコトヲ得ルナリ曾テ乳牛ノ所有者ハ之ヲ他人ニ賣渡シ代價ヲ得ル代ハリニ約束手形ヲ發行セシメタルニ其乳牛ハ惡疾ニ掛カリ居リテ乳牛タルニ適セサル際ニ買主ハ賣主ニ對シテ手形上ノ義務ヲ履行セスシテ可ナリト判決セラ

レタルコトアリ即チ直接抗辯ノ一例ナリ若シ此手形ニシテ善意ノ取得者ノ有ニ存シテ支拂ヲ請求シ來リシモノトセハ振出人ハ此賣買ノ解除ヲ主張シ即チ振出ノ無原因ヲ主張シテ支拂ヲ拒ムコトヲ得サルヘシ

手形ノ形式證券ナルタトヲ説明スルニ際シ其有價證券トシテノ性質ヲ一言セン多數說ニヨルトキハ有價證券トハ權利ノ行使ニ證券ノ占有ヲ必要トスルモノニシテ其中ニ物權的ノモノモアリ債權的ノモノモアリ又證明的ノモノモアレハ設權的ノモノモアリ而シテ手形ハ債權的ニシテ設權的ノモノナリトスルコトニハ殆ト異議ナキモノノ如シ然レトモ此ハ多クハ實體法ノ説明トシテ言フモノニシテ手續法ニ於テハ必スシモ同一ノ意義ニ用キサルコトアリ有價證券ナル有價ノ字義ニ重キヲ置キ價ヲ有スル證券トシ又ハ價ノ大ナル證券トシ假令形式ヲ完全ニスルモ價ナキカ殆トナキニ等シト見ルトキハ之ヲ有價證券トセサルコトアリ例ハ無資力ナル余ハ手形法ニ記載セル要件ヲ一枚ノ半紙ニ記載シ余ノ車夫ヲ支拂人トシテ一億萬圓ノ手形ヲ振出シテ友人ニ交付スルトキハ余ノ友人ハ一億萬圓ノ完全ナル手形ヲ得ルモ何人モ其友人カ一億萬圓ノ財産ヲ得タリト思ハス又國家及ヒ公ケノ機關モ彼ヲ一億萬圓ノ財産家ト認メサルヘシ又有價證券ヲ擔保トシテ金錢ノ貸出ヲ爲スヲ

營業トスル銀行モ此完全ナル手形ニ對シテ一萬圓ノ貸出ヲモ爲ササルヘシ故ニ此手形ハ學理上完全ナル一億萬圓ノ有價證券ナルモ或法令又ハ實情ノ下ニ於テハ有價證券ニアラサルナリ訴訟法學者タル今村信行氏ハ民事訴訟法、競賣法、及ヒ供託法等ノ形式法ヨリ云フトキハ爲替手形ノ類ハ有價證券中ニ入ラス我民事訴訟法ニ於テハ有價證券ト爲替手形其他裏書ヲ以テ轉々スル證券トハ其觀念ヲ異ニシ有價證券ハ有體動産中ニ加ヘ爲替手形等ノ證券ハ債權中ニ加ヘテ明ラカニ區別セリ(五八民訴〇三六)競賣法及ヒ供託法ニ於テモ亦同一ノ注意ヲラン故ニ手形ノ類ヲ有價證券トシテ供託法ニヨリテ供託セントスルモ許ササルヘシ何トナレハ財産ナキ者カ振出しタル手形ハ商法上手形トシテ成立スルモ銀行ハ此ノ如キモノヲ流通セサレハナリ獨逸民事訴訟法ニ於テモ有價證券ヲ有體動産中ニ加ヘ手形其他裏書ヲ以テ轉々スル證券ニ因ル債權ハ債權中ニ加ヘ而シテ有價證券ノ定義ハ取引所ニ於テ相場ヲ以テ取引シ得ヘキ性質ヲ有スル證券ヲ指ストノ説ニ對シテハ反對論ナキモノノ如シ(獨民訴八三二)ト言ヘリ余ハ民事訴訟法ニ於テ有價證券ト稱スルモノノ性質ヲ深ク研究セサルモ商法又ハ民法ノ上ニ於テ總論スルモノト手續法ニ於テ定ムルモノトハ必スシモ同一ニ非サルヘシ

手形ニ署名シタル者ハ如何ナル理由ニ基キテ署名シタリトスルモ其手形ノ文言ニ從ヒテ責ヲ負フコトトシ其債務ヲ取消スコトヲ得ス他ノ行爲ナレハ民法ノ規定ニヨリ詐欺脅迫ヲ主張シテ其行爲ヲ取消シ得ルモ手形行爲ニ關シテハ然ラス苟クモ手形行爲ヲ爲シ署名シタリトセハ必ラス其責ヲ負ハサルヘカラス唯一ノ取消シ得ル者ハ無能力者ノ場合ナリ民法ニテハ詐欺脅迫ト無能力トヲ同視シ何レモ取消ヲ許スニ手形法ニ於テ此差ヲ設クル理由ハ一ハ手形ノ信用ヲ大ナラシムル爲メニ成ヘク取消ノ場合ヲ少ナカラシメントシ又一ハ手形行爲ヲ爲ス者ニシテ普通ノ行爲ヲ爲ス者ヨリ智識アリ又注意アル者ニシテ欺詐ニカ、ルカ如キハ稍其者ノ懈怠ト見ルヘキ點アリト見タルニ由ルナリ尙詐僞ハ事實ノ認定ニ困難ニシテ無能力ノ事實ノ認定ノ困難ニ比シテ遙カニ大ナルヲ以テ其主張ヲ許シテ手形行爲ノ取消ヲ許ストキハ多クノ事實上ノ争ヲ生シテ手形ノ流通ヲ害スヘシ又詐欺ヲ理由トシテ取消ヲ許ストキハ屢詐欺ナカリシニ共謀シテ詐欺アリシト唱ヘテ惡事ヲ爲ス者ヲモ生セン此事ハ民事行爲一般ト商行爲トニ關シテ或ハ同一ナランモ其程度ハ大ニ異ナレリ、意ニ關シテイフモ程度論ナルモ民法ニ於ケル注意ト商法ニ於ケル注意ノ差ヲ附スル如ク一般商行爲ト手形行爲トノ間ニモ差ヲ附スルナリ

無能力者ハ手形債務ヲ取消スコトヲ得然レトモ其取消ノ影響ヲ他ニ及ホストキハ手形ノ信用ヲ害スルヲ以テ他ノ手形上ノ權利義務ニハ一切影響ヲ及ホスコトナカラシメタリ^(四三)故ニ無能力者カ振出人トシテ署名シタル後之ヲ取消ストキハ振出人ナキ手形ナルモ振出人アリシト等シク有効タラシメ唯無能力者タル振出人ノミ債務ヲ負ハサルナリ此結果トシテ尤モ不利益ノ地位ニ立ツ者ハ第一ノ裏書人ナリトス若シ無能力者カ裏書人ナルトキニ取消セハ裏書ノ斷絶トナル理ナルモ斷絶セストシ裏書ハ一個減少スルコト、ナルナリ即チ第三ノ裏書ニ無能力者カ裏書人トナリ居リテ之ヲ取消ストキハ形式上第四位ノ裏書人カ實質上第三位ノ裏書人トナルナリ

無能力者ノ何タルコト又無能力者カ手形債務ヲ取消シ得ル場合及ヒ之ヲ取消シ得サル場合等ハ民法ノ規定ニテ定マルナリ獨逸ニハ手形法ニモ能力ノ規定ヲ爲セトモ我國ニテハ一切民法ニ規定シ商法ノ總則ニスラ僅カニ一ヶ條アルノミ^(六)故ニ手形編ニ言ヘル無能力者ノ解釋ニ關シテハ民法ニ依ラサルヘカラス殊ニ無能力者ノ行爲ノ取消ニ關スル本體的規定ニ關シテ然リトス

民法ハ未成年者カ法律行爲ヲ爲スニハ其法定代理人ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス此規定ニ反スル行爲ハ取消スコトヲ得然レトモ其取消ノ影響ヲ他ニ及ホストキハ

定ニ反スル行爲ハ取消スコトヲ得然レトモ其取消ノ影響ヲ他ニ及ホストキハ手形ノ信用ヲ害スルヲ以テ他ノ手形上ノ權利義務ニハ一切影響ヲ及ホスコトナカラシメタリ^(四三)故ニ無能力者カ振出人トシテ署名シタル後之ヲ取消ストキハ振出人ナキ手形ナルモ振出人アリシト等シク有効タラシメ唯無能力者タル振出人ノミ債務ヲ負ハサルナリ此結果トシテ尤モ不利益ノ地位ニ立ツ者ハ第一ノ裏書人ナリトス若シ無能力者カ裏書人ナルトキニ取消セハ裏書ノ斷絶トナル理ナルモ斷絶セストシ裏書ハ一個減少スルコト、ナルナリ即チ第三ノ裏書ニ無能力者カ裏書人トナリ居リテ之ヲ取消ストキハ形式上第四位ノ裏書人カ實質上第三位ノ裏書人トナルナリ

無能力者ノ何タルコト又無能力者カ手形債務ヲ取消シ得ル場合及ヒ之ヲ取消シ得サル場合等ハ民法ノ規定ニテ定マルナリ獨逸ニハ手形法ニモ能力ノ規定ヲ爲セトモ我國ニテハ一切民法ニ規定シ商法ノ總則ニスラ僅カニ一ヶ條アルノミ^(六)故ニ手形編ニ言ヘル無能力者ノ解釋ニ關シテハ民法ニ依ラサルヘカラス殊ニ無能力者ノ行爲ノ取消ニ關スル本體的規定ニ關シテ然リトス

民法ハ未成年者カ法律行爲ヲ爲スニハ其法定代理人ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス此規定ニ反スル行爲ハ取消スコトヲ得然レトモ其取消ノ影響ヲ他ニ及ホストキハ

人ノ職業監査役ノ承認ノ有無等ヲ一々調査セサルヘカラスシテ甚ク手形流通ノ
 圓滑ヲ缺クニ至レハナリ又會社ハ會社ノ取締役西川由次ハ代表者トシテ手形振出
 ノ能力ナキコトハ商法一七六條ノ精神ニ照シ明ラカナレハ本件手形ハ少ナクトモ
 會社ノ承諾ニ瑕疵アル行爲タルコト勿論ナリ仍テ右行爲取消ノ意思ヲ表示スト云
 フモ商法一七六條ハ取締役ノ擅横ヲ防キ會社ノ利益ヲ保護スル爲メニ設ケタル規
 定ニ外ナラサレハ之ニ違背シタレハトテ直ニ取締役カ手形振出ノ能力ヲ失シ承諾
 ニ瑕疵アル行爲トナルモノニ非ス唯監査役ノ承諾ヲ經サルヲ理由トシ其取引ヲ取
 消シ得ルニ過キス而シテ此取消ハ善意ノ讓受人ニ對抗シ得サルモノナリト即チ此
 判決ニハ商法一七六條ニ取締役ハ監査役ノ承認ヲ得タルトキニ限り會社ト取引ヲ
 爲スコトヲ得ト云ヒ承認ヲ得サレハ取引ヲ爲スヲ得ストノ意ヲ反示シ而シテ之ニ
 背キテ取引シタル場合ノ制裁ヲ規定セサルヲ以テ無効ナリトカ取消シ得ルモノナ
 リトカ絶對ニ有效ニシテ唯違反者ニ賠償ノ責アルノミトカ言フ議論ニ對シ取消シ
 得トノ説ヲ採ルコトヲ示シ同時ニ手形行爲ヲモ取消シ得ト言ヒ而シテ取消スモ善
 意ノ所持人ニ之レヲ對抗スルヲ得ストシタルモノナリ會社法ノ解釋トシテノ批評
 ハ別トシテ手形法ノ解釋トシテ批評センニ手形債務ヲ取消シ得ル場合ハ無能力者

ノ場合ニ限レリ而シテ取締役カ監査役ノ承認ヲ得スシテハ爲シ得サル行爲ニ關シ
 テハ取締役ヲ無能力者ナリト云フヲ得スト同判決モ亦取締役ハ能力ヲ失ハストイヘ
 リ斯ク言ナカラ其手形行爲ヲ取消シ得ト云フハ如何ナル根據ニ基キシモノナルカ
 又手形法ニテ取消ヲ許ルス場合ニアリテハ其効力カ善意ノ取得者ニモ及ヒ即チ振
 出人ノ未成年者ナルコトヲ知ラスシテ手形ヲ受取りシ者モ振出人ニ對シテハ權利
 ヲ有セサルナリ然ルヲ同判決ハ社會ハ手形取引ヲ取消シタルニ過キスシテ其取消
 ハ善意ノ取得者ニ對抗シ得スト云フハ如何ナル根據ニ基クヤ此判決(三十五年)後ニ注意
 シ居リシニ三七年ニ大審院ハ合資會社ノ代表者ハ自己ニ宛テ振出シタル手形ノ無
 効ハ之ヲ以テ其手形ノ裏書讓受人ニ對抗スルヲ得スト云ヒタリ代理權ナキ者カ手
 形ヲ振出スモ手形ヲ爲サス手形ヲ爲サレハ何人モ手形上ノ權利ヲ得ルコトナシ
 ト言ヒテ之ヲ駁スル者モアリ(〇民一八)
 無能力者ノ取消ノ効力ハ無能力者ニトリテハ凡テノ者ニ及フコトトナシ無能力者
 ハ善意惡意ノ所持人ノ何レニ對シテモ手形上ノ責ヲ負ハサルナリ民法ニハ行爲ノ
 取消ト云ヒ手形法ニハ債務ノ取消ト云フモ實果ニ於テ同一ナリ債務ヲ取消ストキ
 ハ債務ハ無クナリ行爲ヲ取消ストキハ全ク無クナルナリ無能力者ノ債務カ消滅ス

ルモ他ノ者ノ債務ハ消滅セス又他ノ者ノ權利モ消滅セサルモ行爲カ無クナルトキハ無能力者カ行爲ヲ爲サ、ルニ等シクナリ例ハ彼カ第三裏書ノ裏書人ト爲リシニ其裏書ハナキニ等シクナレハ何人モ其手形ヲ無能力者ヨリ取得スルヲ得ス從テ第三裏書ニヨリテ手形ヲ取得スル者ナク第四第五等ノ裏書ニヨリテモ之ヲ得ルモノナキカ故ニ債務ノ取消ト又行爲ノ取消トハ異レリト云フヲ得ンカナレトモ我手形法ニハ無能力者カ取消スモ他ノ手形上ノ權利義務ニ影響ヲ及ホサストセルヲ以テ債務ヲ取消スモ行爲ヲ取消スモ他ノ權利義務ニ影響ヲ及ホササルハ同一ナリ債務ナキ債務行爲アリトイフモ全ク行爲ナシトイフモ殆ト同一ニシテ強テ字義ヲ爭フ程ノコトナシ若シ強テ文字論ニ拘泥スルトキハ債務ノ取消ト云フモ奇ナリ行爲ヲ取消シタル結果トシテ債務ハ消滅センモ直接ニ債務ノミヲ取消ストハ殆ト意味ヲ爲サ、レハナリ故ニ吾人ハ之ヲ解シテ手形行爲ノ取消ト云ヒ之ニヨリテ債務ハ消滅スルト見ルナリ

無能力者ノ取消ニヨリテ生スル結果ハ彼ノ債務ノ消滅ナリ其他ハ確然トシテ舊ノ如シ若シ無能力者ハ振出人ニシテ手形ハ受取人ニアル場合トスレハ所持人ハ何等ノ手形上ノ權利ヲモ有セサルコト、ナリ受取人ヨリ轉々シアルモノナレハ所持人ハ裏書人ニ對シテ償還請求ヲ爲シ得ルナリ而シテ何レノ場合ニ於テモ引受アルトキハ所持人ハ引受人ニ對シテ手形上ノ權利ヲ有スルハ言フヲ待タズ振出人ハ取消ニヨリテ自己ノ債務ヲ免ルルモ之カ爲メニ全ク振出ササルト同一トナレリト思フヘカラス自己ハ振出人タル責ナキモ裏書人ハ裏書ヲ爲シタルニ依テ義務ヲ負ヒ所持人ハ裏書ニヨリテ手形ヲ取得シテ權利者ト爲リシナリ振出人ノ取消ニヨリテ所持人ノ權利ヲモ消滅セシムルモノニアラス又振出人ハ所持人ヨリ手形ノ返還ヲ請求シ得サルナリ或判決ニ商法四三八條ニ無能力者カ手形ヨリ生シタル債務ヲ取消シタル時ト雖モ他ノ手形上ノ權利義務ニ影響ヲ及ホサストアル故無能力者カ手形ヲ裏書讓渡シ其手形カ他ニ轉々シテ他人カ之ヲ所持スル場合ハ無能力者ヨリ直接讓渡ヲ受ケタル者カ之ヲ所持スル場合ト否トニ拘ハス手形所持人ハ依然他ノ者ニ對シ其手形上ノ權利ヲ行使スルコトヲ得ヘキモノニシテ其權利ノ行使ハ常ニ手形ト相分離スヘカラサルモノナルカ故ニ單ニ未成年者カ裏書ヲ取消シタル一事ニ由リ所持人ニ其手形返還ノ義務ヲ生スヘキモノニ非ス加之商法四四一條ニハ手形取得者ニ對シテハ何人ト雖モ取得者ニ於テ惡意又ハ重大ナル過失アルニアラサレハ其返還ヲ求ムルヲ得サルモノトストスルニ於テオヤトイヘリ判決ノ末文ニヨル

キハ手形カ轉々シタル際ニ現在ノ所持人カ振出人ノ無能力者ナルコトヲ知ルトキハ惡意者トシテ其手形ヲ無能力者ニ返還スヘキモノノ如クナルモ必スシモ而カイフヲ得ス無能力者ノ債務ノ取消ニヨリテ無能力者ハ債務ヲ免ル、モ之カ爲メニ他ノ裏書人ハ債務ヲ免ル、コトナク所持人ハ裏書人ノ資力ヲ信シテ手形ヲ讓受クルコトアルヲ以テ彼ニ對シテ權利ヲ行使セシムル爲メニ手形ヲ所持セシメサルヘカラストノ論モ生スルナリ何人ト雖モ惡意ナキ者ニ對シテ手形ノ返還ヲ請求シ得ストノ法文ヨリ直チニ解シテ何人ト雖モ惡意者ニ對シテハ手形ノ返還ヲ請求シ得トイフヲ得ス假ニ惡意者ハ常ニ手形ヲ返還スヘキ者ナリトスルモ返還ノ請求權ヲ有スル者ハ何人ニテモ可ナリトイフヲ得ス又自己ノ債務ヲ取消シタル無能力者ニ此請求權アルカ裏書讓渡ヲ爲シタル前者ニ此權アルカモ議論スヘキコトナリ其解決ハ諸君各自ノ研究ニ委スヘシ

無能力者カ取消ストキハ自己ノ手形上ノ債務ヲ免ルルトシ其債務ヲ負フタルカ爲メニ對價ヲ得居ルトキハ如何ニスヘキヤ自己ノ債務ハ免レ對價ハ其儘ニ保有スルコト能ハサルヘシ然レトモ之カ返還ハ手形法上ノ問題ニ非シテ民法ニヨリテ決シ未成年者ハ手形行爲ニ因リテ現ニ受クル利益丈ヲ償還スヘキモノトス(民一二一)

民法ニハ未成年者ト禁治産者ニ關シテハ廣ク其行爲ハ取消スコトヲ得トスルヲ以テ彼等カ常ニ手形債務ヲ取消シ得ルハ明ラカナレトモ準禁治産者ト妻ノ取消シ得ル行爲ハ法律ニ列舉セルヲ以テ其他ノ行爲ハ取消シ得サルモノト爲リ若シ手形行爲ニシテ其列舉中ニ包含セラレストスレハ準禁治産者妻等ハ常ニ手形上ノ債務ヲ負ハサルヘカラス列舉中ニハ手形行爲ナル文字ナシ議論ハ唯借財又ハ保證トイヘル項目中ニ手形行爲カ入ルヤ否ヤニアルナリ又此ハ後見人ノ爲ス行爲及ヒ未成年者ノ爲ス行爲ノ效力ニモ關係アルヲ以テ(民九二九)少シク説明セン

大審院ハ約束手形ノ振出ハ其行爲ニ因リテ直チニ振出人ヲシテ債務ヲ負ハシムルヲ以テ民法第十二條ニ所謂借財ヲ爲スモノナリトイヒ明治三十七年東京地方裁判所モ同一ノ主意ニテ約束手形ノ振出ハ其行爲ニ依リテ振出人ハ直チニ債務ヲ負擔スルモノナルカ故ニ民法第十二條ニ所謂借財ヲ爲スモノナリ從テ後見人カ被後見人ニ代ハリテ約束手形ヲ振出スニ付テハ親族會ノ同意ヲ得ルヲ要シ若シ其同意ヲ得スシテ右ノ行爲ヲ爲スルハ之ヲ取消スヲ得ト言ヘリ何レモ手形ノ振出ハ借財ナリト言フナリ然レトモ裏書ニ關シテハ未タ判決セラレス又爲替手形小切手等ノ振出ニ關シテモ未タ決セラレス唯何レノ判決ニモ約束手形ノ振出ハ其行爲ニ因

六八
リテ振出人ハ直チニ債務ヲ負擔スルモノナルカ故ニ借財ヲ爲ストイフナリ若シ「直チニナル語ニ重キヲ置キテ主タル債務ヲ負擔スル意味ト解スルキハ手形ノ裏書又ハ爲替手形ノ振出ハ借財ニ非サルトナランモ此點ニ關シテ主タル義務ト從タル義務トニ區別ナシ直チニ債務ヲ負擔ストイフハ債務ヲ負擔スル時期ヲ示シタルモノニシテ債務ノ性質ヲ示シタルモノニ非ス即チ約束手形ノ振出ナルトキハ直チニ手形金額ヲ支拂フヘキ債務ヲ負擔シ又爲替手形ノ振出ナルトキハ直チニ手形金額其他ヲ償還スヘキ債務ヲ負擔シ何レモ直チニ負擔スルナリ而シテ何レモ或時期ノ到來スルマテハ履行スルヲ要セサルモノニシテ其間ニ區別ナシトスルトキハ凡テ借財トナルナリ余ハ裁判所ノ意見ハ何レニアルカヲ確知セサルモ議論ノ明確ヲ得ル爲メ今ハ單ニ約束手形ノ振出ノミニ關シテ論セン裁判所カ此振出ヲ借財トセルニ反對スル者ハ裁判所カ借財ヲ解シテ金品給與ノ債務ヲ負擔スル總テノ行爲トセルハ廣キニ失ストシ金錢其他之ニ準スヘキ消費借ニ限ルヘキモノトシ佛語ノ「アンブルン」モ之ニ當ルト言ヒ而シテ約束手形ノ振出其レ自身ハ借財ニ非ス故ニ母カ子ノ爲メニ約束手形ヲ振出スニ付キ親族會ノ同意ヲ要セス若シ此振出ニシテ消費借ノ方法トシテ生スルモノトセハ借財トシテ親族會ノ同意ヲ要スルモ現存ノ債務ヲ

承認シテ約束手形ヲ振出ス場合ニハ其同意ヲ要セスト言ヘリ余モ借財ト云フハ民法ニ規定スル凡テノ債務ヲ負擔スル行爲ヲ指スモノヲハ信セス大審院ノ如ク漠然ト金品給與ノ債務ヲ負擔スル凡テノ行爲ト云フハ廣キニ失セサルカヲ疑フモ少クトモ金錢ノ給與ヲ目的トスル債務殊ニ單純ニ金錢ヲ支拂フ債務ヲ負フハ借財ヲ爲スモノト解シテ可ナリト信シテ約束手形ノ振出ヲ借財中ニ入ルハ結論ニ於テ大審院ノ判決ニ同意シ母カ子ノ爲メニ手形ヲ振出スニハ親族會ノ同意ヲ要スルモノト解スルナリ獨逸ノ如キハ親權者及ヒ後見人カ手形ニ署名スルニハ裁判所ノ許可ヲ要スル程ナリ(獨民法一六四三、一六八)
約束手形ノ振出ハ借財トシ其裏書又ハ爲替手形ノ振出ハ如何若シ借財トハ金品給與ノ債務ヲ負擔スル凡テノ行爲トシ其債務ノ第一次ノモノナルト第二次ノモノナルトヲ問ハサルトキハ振出モ裏書モ亦此中ニ入レテ可ナリト信スレトモ民法ニ於テ殊更ニ借財ト保證ヲ分チタルヲ見レハ借財ハ第一次ノ債務ヲ負フモノニシテ第二次ノ債務ヲ負フコトハ保證ノ中ニ入ルヘキモノトモ解セラルルナリ幸ニ民法ニ於テハ無能力者ノ行爲ヲ規定スル際ニハ常ニ借財又ハ保證トセルヲ以テ裏書ヲ何レノ中ニ入ルルモ結果ハ同一トナルナリ若シ保證トハ讀ミテ字ノ如ク保證ノ

文字ノ場合ニ限り手形ノ裏書ノ如キモノヲ入レストノ論カ立ツトスレハ裏書ヲ借財中ニ入ル、カ保證中ニ入ル、カニヨリテ論決ヲ異ニスルモ保證ノ文字ヲ此クマテモ狹隘ニ解スルモノナラン

未成年者カ法定代理人ノ同意ヲ得シテ手形ヲ振出シタルトキ、妻カ夫ノ許可ヲ得スシテ之ヲ振出シタルトキ、母カ子ニ代ハリテ手形ヲ振出シ又ハ子ノ之ヲ振出スニ同意スル際親族會ノ同意ヲ得サルトキ、後見人カ被後見人ニ代ハリテ手形ヲ振出シ又ハ未成年者ノ之ヲ振出スニ同意スル際親族會ノ同意ヲ得サルトキ等(民八八六、九二九條)ノ場合ニ無能力者ノ振出シタルモノトシテ取消シ得ルモノトセハ此ノ如キ手形ヲ受取リタル者ハ不測ノ損害ヲ蒙ルコトアルヘシ從テ無能力者ノ手形債務ヲ取消シ得ルニハ其無能力者ナルコトカ手形面ヨリ明ラカナルヲ要ストカ後見人カ被後見人ノ爲メニ振出スニハ親族會ノ同意ヲ得タル旨ヲ手形面ニ示スコトヲ要スト論スル者アレトモ不可ナリ

無能力者カ法定代理人ノ同意ヲ得シテ手形ヲ振出ストキハ之ヲ取消シ得ヘク同意ヲ得テ振出シタルトキハ取消シ得サルハ明ラカナリトシ此同意ハ實際ノ同意ナルカ又ハ形式的ノ同意ナルカ換言スレハ法定代理人ノ同意ハ手形面ニ現ハレサル

モ可ナルカ又ハ實際ノ同意アル外ニ其事カ手形面ニ顯ハル、ヲ要スルカ或ハ實際ノ同意ノ有無ヲ問ハス同意ノ旨カ手形面ニ顯ハルレハ可ナルカノ問ヲ生ス實際ノ同意ナクトモ手形ニ其旨カ現ハルレハ可ナリト言フ者ハ殆トナシ無能力者カ同意ヲ得サルニ手形面ニ同意ヲ得タリト書クモ同意ナキコトトスルハ當然ニシテ唯此際ニ無能力者ハ詐術ヲ用キテ相手方ヲシテ能力者タルコトヲ信セシメタリトノ點ヨリ其行爲ヲ取消シ得ストスルハ特別(民二條)之ニヨリテ法定代理人ノ同意アリシモノト見ルヲ得サルナリ從テ問題ハ實際ノ同意アレハ足ルカ又ハ此外ニ此事ハ手形面ヨリ現ハルルヲ要スルカニ集注シ來ル

手形面ニ現ハル、ヲ要ストイフ者ハ手形ハ形式行爲ナルヲ以テ凡テノ事ハ手形面ヨリ現ハレサルヘカラス無能力者ノ行爲ノ有效ナルニ要スル條件ノ具備モ亦手形ニ現ハレサルヘカラス然ラサレハ手形ノ取消ト否トハ手形外ノ證據ニヨリテ左右セラル、コト、ナリ手形ノ流通ヲ害スルニ至ルヘシ而シテ此同意ハ親、夫等カ子又ハ妻ノ手形振出ニ同意スト明書スルトキハ尤モ明白ナレトモ夫レ程ノ形式ヲ要セス同意シタル者カ現ハルレハ可ナルヲ以テ子カ親ヲ受取人トシタル手形ヲ振出シ親カ之ヲ他人ニ裏書スルトキハ親ハ子ノ振出ニ同意シタルモノト見ルヲ得ヘク夫

カ妻ヲ受取人トシタル手形ヲ妻カ裏書スルトキハ妻ノ裏書ヲ許可シタルモノト見テ可ナリトイヘリ獨人テールハ此論ナリ此論ノ如クスルトキハ手形ノ所持人カ手形債務ヲ取消サレテ損害ヲ蒙ムルコト減スヘク少クトモ證據爭ヲ減センモ爲メニ手形面ヲ複雑ナラシムルコトアルヘシ又無能力者カ實際ニ法定代理人ノ同意ヲ得居ルニ唯手形面ニ其旨ノ現ハレサルヨリシテ取消シ得トスレハ取消ノ場合ヲ多カラシメ尙續イテ其同意ヲ記載セザリシハ詐術ヲ用キテ能力者タルコトヲ信セシメント欲シタルモノナルカ否カノ問題ヲ生シ(民二條)必スシモ常ニ爭ヲ減スト言ヒ難キ所アリ故ニ余ハ我手形法ノ解釋トシテ無能力者ノ署名アル際ニ所持人ハ其署名ハ法定代理人ノ同意ヲ得テ爲シタルモノナルコトヲ立證シテ手形上ノ權利ヲ行使シ得ルモノト信ス手形法ニテ無能力者ノ行爲ノ形式ニ關スル規定ヲ爲セハ素ヨリ其形式ノ有無ニヨリテ行爲ノ效力ヲ決スヘキモ何等ノ規定ヲモ爲ササルヲ以テ形式ヲ要セスト云フナリグリユーンフートカンスタイン等ノ學者カ獨逸法ヲ解スルコト余ノ我國法ヲ解スルニ等シ

無能力者ニ關シテハ尙多クノ事實問題ヲ生スヘシ無能力者ト稱スル者カ其手形行爲ノ際ニ果シテ無能力者ナリシカ否カハ全ク事實問題ナレハナリ振出日ノ記載ハ

實際ノ振出日ト異ナル場合ニ振出人カ無能力者ナルカ否カヲ決スルハ記載ノ振出日ニ據ルニ非スシテ實際ノ振出日ニ據ルモノナレハ明治十年ニ十歳ノ小年カ明治十年ニ振出シナカラ明治三十年ニ振出スト記載シテ三十歳ノ時振出シタルカ如ク見セルモ記載シタル明治三十年ヲ基トシテ三十歳ノ能力者ナリトセスシテ實際ニ振出シタル明治十年ニ十歳ナルコトヲ證シテ取消スコトヲ得セシムルナリ此ヨリ總則ニ規定セル時効ト利益償還ノ事ヲ説明センカ前回ノ講義ヲ繰返ヘスモ面白カラサレハ唯結論ヲ擧ケ三十六年以來本年本月ニ至リシマテノ新事實ト新議論ヲ附加スヘシ

手形上ノ債權ニ關シテハ普通債權ヨリモ短期ノ消滅時効ヲ認ムヘキ理由アリトシ四四三條ノ規定ヲ設ク手形債權ノ時効ヲ分チテ二トス

一支拂ノ請求時効ハ三年ナリ引受人又ハ約束手形ノ振出人ニ對スルモノニシテ時効ノ始期ハ滿期日ナリ

二償還請求權ノ時効ハ六ヶ月ナリ前者ニ對スルモノニシテ時効ノ始期ハ所持人ノ場合ニアリテハ拒絕證書作成ノ日トシ裏書人ノ場合ニアリテハ償還日トス拒絕證書作成ノ免除アリシ場合ノ始期ハ償還請求ノ節ニ至リテ説明スヘシ

裏書人ノ前者ニ對シテ有スル償還請求權ノ時効ハ自己カ償還ヲ爲シタル日ヨリ起算ス償還ヲ爲シタル日トハ請求セラレテ直チニ償還ヲ爲シタル日ナルカ償還ヲ爲シ得サルニヨリ強制執行セラレテ償還ト等シクナリシ日ナリ故ニ若シ強制執行セラレテ賣得金カ執達吏ノ手ニ入ルトキハ宜シク速カニ前者ニ償還請求ヲ爲スヘシ蓋シ執達吏カ賣得金ヲ領收シタルトキハ債務者ヨリ支拂フタルモノト看做サレ強制執行ハ終了得タルモノトシ執達吏カ其賣得金ヲ債權者ニ返附スルカ如キハ委任者ト受任者ノ關係ニシテ執行行爲ニアラサレハナリ

手形カ多數人ニ轉々シ所持人及ヒ前者カ六ヶ月毎ニ遡及シ行キテ三年以上ヲ經過スルトキハ如何此場合ニハ其前者ヲシテ三年ノ經過後モ引受人又ハ約束手形ノ振出人ニ償還ヲ請求セシムヘシトノ説ト引受人ニハ請求シ得サルモ約束手形ノ振出人ニハ請求シ得ヘシトノ説ト彼等ニハ請求シ得ス而シテ滿期日ヨリ三年ニ垂ントスル際ニ償還ヲ請求セラレタル前者ハ最早償還ヲ拒絶シ得ヘシト云フ等ノ説モアレトモ法文ノ解釋トシテハ六ヶ月ノ期間ヲ空過セサレハ何年後マテモ遡及シテ第一ノ裏書人マテニ遡及シ得ルナリ

時効ニ關シテ法文ニ顯ハル、文字ハ引受人、振出人、所持人、裏書人、及ヒ前者ニシテ保

證人、豫備支拂人、參加引受人等ノ文字ナキモ特別ノ規定ナキ場合ニハ彼等ニモ適用スルコト、ナルナリ參加引受人ノ單期時効ノ特別規定ハ後ニアルモ其他ノコトニ關シテハ本條ノ規定ニ從フヘク保證人ハ主債務者ト等シキ消滅時効ノ利益ヲ受クルナリ

手形法ノ利益償還ノ特別法理ハ四四四條ヨリ生ス世人之ヲ不當ノ利得ノ返還トイフモ不當利得ナル語ハ民法ニ一定ノ意義アリテ手形法ニ規定スルモノトハ大ニ其法理ヲ異ニスルヲ以テ混合ヲ避クル爲メニ別名ヲ附スルヲ可トシ余ハ利益償還トイフナリ其差ノ最モ著ルシキ點ハ民法ノ不當利得ニハ利得ニ法律上ノ原因ナシ要スルニ手形法上ノ利益償還ニハ利益ハ法律上ノ原因ニ基キテ得タルヲ要スルニアリ民法ノ例トシテハ賣買ハ成立セリト信シテ代價ヲ支拂フタルニ賣買ハ無効ナリシトキニ代價トシテ支拂フタルモノヲ返還セシメ得ル如キコトヲイヒ之レヲ適用スレハ手形ナリト信シテ對價ヲ支拂フタルニ廢紙ナリシトキ對價トシテ支拂フタルモノヲ返還セシムルカ如キモノナリ然ルニ手形法ノ利益償還ニハ手形上ノ債權カ成立シタリシコトヲ必要トシ手形上ノ債權ノ成立スルニハ有効ナル手形行爲ノ成立シタルコトヲ要スルヲ以テ之ニヨリテ得タル利益ハ法律上ノ原因アリテ得タ

ルモノナルヲ以テ民法ノ不當利得ト性質ヲ異ニスルナリ此説明ニ協フ判決例中三十七年以來ニ生シタルモノ多シ例ハ或判決ニ「商法四四四條ノ不當利得ノ訴ハ時効ノ成就又ハ所持人カ手形上ノ手續ヲ過怠シタル場合ニ該當スルモノニシテ即チ其前提ニ於テハ一旦有効ナル證券ノ發生セシコトヲ條件ト爲ササルヘカラス然ルニ當事者ノ主張ニ於テ此手形ハ振出地ノ記載ナキ無効手形ナルコトヲ條件ト爲セルモノナレハ手形法ニ認メラレタル不當利得ノ訴ニ適合セスト云ヒ他ノ判決ニ「商法四四四條ニヨリ被告ニ償還ノ義務アリト云フニハ先以テ手形ハ成立上有効ナルモノナラサルヘカラス然ルニ此手形ニハ支拂地ト認ムヘキモノ、記載ナキカ故ニ無効ノモノナルヲ以テ斯ルモノニ基キテ前者ノ受ケタル利益ノ限度ナリトシテ手形面ノ金額ヲ請求スルハ不當ナリ」ト云ヘルハ其例ナリ唯此等ノ判決ニモ常ニ「商法上ノ不當利得ト言ヒテ不當利得ノ文字ヲ用ユルハ余ノ贊セサル所ナリ序ニイフ確定判決ノ結果トシテ金錢ヲ支拂フタルハ法律上ノ原因アリテ支拂フタルモノナリ大審院判決ニ曰ク「確定判決ハ事實ノ真相ヲ得タルモノト否トヲ問ハヌ又被告カ一事不再理ノ抗辯ノミヲ爲シタル場合ト辨濟ノ抗辯ヲ合セテ爲シタル場合トヲ論セス訴訟當事者ニアリテ其効力ヲ認メサルヲ得サル所ナレハ確定判決ハ實

ニ確定ノ債務原因ト謂フヘシ從テ確定判決ノ強制執行上金錢ヲ支拂フモ之ヲ以テ法律上ノ原因ナクシテ金錢ヲ支拂ヒタルモノト言フヲ得サレハ不當利得ヲ原因トシテ之カ返還ヲ請求スルコト得スト即チ法律上ノ原因アリトセラル、場合ニハ民法ニ稱スル不當利得返還ヲ生セサルニ手形ノ場合ニアリテ振出人ハ振出ナル法律上ノ原因ニヨリテ得タルモノヲ返還スルコトアルヲ以テ之ヲ不當利得ノ返還トイフヲ得ス唯手形法ノ規定ニ依リテ特ニ認メラレタル利益償還ノ請求權ト云フヘキノミ

利益償還ノ請求者ハ所持人ニシテ被請求權ハ振出人及ヒ引受人ナリ裏書人ハ請求者トナルヲ得ス又被請求者トモナラス法律ニハ明白ニ請求者ハ所持人トシ被請求者ハ振出人及ヒ引受人トシ而シテ他ニ之ヲ擴張スヘキ理由ナク且擴張セサルヲ可トスレハナリ裏書人ニ返還義務アリト云フ者殆トナキモ返還請求權アリト言フ者ハ稀ニアリ其論據ハ所持人ヲ解シテ現在ニ手形ヲ所持スル人トシ裏書人カ償還ヲ爲シテ手形ヲ所持スル中ニ時効ニカ、リタルトキハ利益ノ償還ヲ請求シ得トイフナリ然レトモ法律ニ所持人ト云ヘルハ一定ノ意味アリテ裏書人振出人引受人參加引受人等ニ對スルモノナルヲ以テ漫リニ廣クシテ現實ニ手形ヲ所持スル人ト爲ス

ヲ得ス唯裏書人等ニシテ所持人ノ有セシ權利ヲ取得シタルトキハ所持人ノ權利ヲ主張シテ請求ヲ爲シ得ルノミ時トシテハ漠然ト此請求權ハ手形上ノ債權ノ消滅シタル凡テノ場合ニ存シ裏書人ノ有スル償還請求權モ手形上ノ債權ナルヲ以テ裏書人ニモ此權アルナリトイヘト此ノ如キハ法文ニ請求者ヲ所持人トセルコトニ注意セサル者ナリ

裏書人ハ利益償還ノ義務者トナラストスル論ニハ大抵一致スルモ其理由トスル所ニ於テ多數論者ト余トハ異ナレリ多數論者ハ裏書人ハ自ラ對價ヲ出シテ後ニ對價ヲ得タルモノナルカ故ニ利益スル所ナシトカ賣買贈與等ノ原因アリテ手形又ハ對價ヲ得タルモノニシテ振出人ノ如キモノトハ異ナレリト云フモ振出人モ手形ヲ振出しテ對價ヲ得ルニ際シテ自己ヨリシテ對價ヲ出スコトアリ又裏書人カ手形ヲ得ルニ際シテ對價ヲ出ササルコトモアリ又振出人カ對價ヲ得ルニ際シテ民法上ノ法律行為ヲ爲スコトアリ常ニ振出ナル商行爲ヲ爲スコトハ云フヲ待タサルヲ以テ對價ヲ得ルニ際シテ法律行為ヲ爲ストノ點ニ於テ振出人ト裏書人ヲ區別スヘキ理由ナシ故ニ區別ノ歸スル所ハ成ヘク償還請求ノ生スルコトノ少ナキヲ欲スルコト及ヒ裏書人ハ通常多クノ對價ヲ出シ居ルヲ以テ之ニ利益償還ノ義務ヲ負ハシメサル

モ實際多クノ不公平ヲ生セスト云フニアルナリ

償還ノ額ハ振出人又ハ引受人ノ受ケタル利益ノ限度ナリ事實問題トシテ複雑ナルコトアリ必スシモ振出人ノ受ケタル對價其モノ、額ニ非ス
此請求權ハ四四三條中ノ權利ニアラサルヲ以テ其短期時効ニカ、ラス又商行爲ヨリ生シタル權利トモ云ヒ難キヲ以テ商法ノ規定スル時効ニモカ、ラス止ムヲ得ス民法ノ時効ニカ、ルコト、スルナリ又此請求權ハ手形上ノ權利ニアラスシテ手形法上ノ權利ナリ而シテ余ハ立法論トシテハ利益償還請求權ヲ全廢スルヲ可ト信スルナリ

第二章 爲替手形

第一節 振出

手形ハ振出ニヨリテ成立スルモノニシテ手形ヲ振出スニハ手形要件ヲ記載シ振出人ノ署名スルヲ要ス署名モ記載ノ一種ニシテ是要件ナルヲ以テ換言シテ手形ヲ振出スニハ手形要件ヲ紙片其他容易ニ轉々シ得ルモノニ記載スルヲ要スト云フモ可ナリ法律ニハ爲替手形タルニハ左ノ要件ヲ記載シテ振出人ノ署名スルヲ要スト云ヒ恰モ記載ト署名トノ間ニ時ノ順序ヲ附スル如クナルモ決シテ然ラス唯手形

ニ此等ノ要件カ表ハレオンハ可ニシテ署名後ニ金額ヲ記載シ或ハ金額ヲ記載シタル後ニ署名スルモ可ナリ若シ記載ト署名ノ間ニ時ノ順位アリテ嚴守スヘキモノトスルトキハ手形毎ニ要件記載ノ順位ニ關スル事實問題ヲ生シテ手形ノ流通ヲ害スヘシ故ニ何人モ記載ノ時ニ順位アリト解セサルヘシ然ラハ何故ニ法文ニハ順位ヲ有スル如ク規定シタルカト云フニ此他ニ適當ノ書キ方ナケレハナリ又現在ノ書キ方ハ他ノ記載ト署名ナル記載トノ間ニ多少ノ異ナル所アルヲ示ス利益モアルナリ例ハ他ノ要件ノ記載ハ文字カ紙上ニ現ハルレハ足り其表示方法ノ何タルヲ問ハサルモ振出人ノ氏名ハ振出人ノ自書ヲ要スルヲ示スカ如シ

一般ニ云ハ要件記載ノ場所ハ紙片中ノ何レニテモ可ナリ又記載スル道具ハ何ニテモ可ナリ獨逸帝國裁判所ノ最近判決(一九〇四年五月)ニ鉛筆ニテ記載スルハ不可ナリトシ「手形ニインキヲ以テ記入シ滿期日ヲ鉛筆ニテ略記スルハ手形ヲ完成セルモノト云フヘカラス故ニ滿期日ノ記載ナキモノト看做スヘシ原告ハ之ヲ滿期日ノ記載ナキモノト看做シ善意ニインキヲ以テ補充スルハ其權利ナリ振出人ト受取人トノ間ニ鉛筆記載事項ノ意味ニ付キ約束アリシヤ否ヤヲ問ハストイヘルハ獨逸法ノ解釋トシテモ誤マレリ

記載スル文字ハ何ニテモ可ナリ日本字ニテモ漢字ニテモ洋字ニテモ可ナリ唯文字タルヲ要スルカ故ニ繪畫記號等ニテハ不可ナルノミ日本國法ハ既ニ外國ニモ文字アルヲ認め而シテ日本字ヲ以テセシメントスル場合ニハ特ニ此レ々々ノ事ハ日本字又ハ日本語ヲ以テスヘシト云フコト裁判所構成法捕獲審檢令等ノ如クスルヲ以テ何等ノ制限モナキ以上ハ外國ノ文字ヲ用キルモ可ナリト解スヘシ殊ニ手形ノ如ク廣ク萬國ニ流通スヘキ平和的ノモノニハ一層外國字ヲ認ムヘキ理由アリ清人英人等ニテ我國ニ於テ手形ヲ振出サントスル際ニ漢字英字ヲ用ユルヲ得ストスルトキハ極メテ不便ヲ感スルノミナラス署名ハ氏名ヲ自書スヘシト云フヲ以テ清人ナレハ清字ノ氏名英人ナレハ英字ノ氏名アルヘシ然ルヲ必ス日本字ニテ署名スヘシト云フハ彼等ニ酷ナリ尙英人清人カ日本字ニテ署名スルモ署名ニアラストノ論モ生シ遂ニハ外國人ハ我國ニテ手形ヲ振出シ得サルニ至ラン何國ニ於テモ手形ニハ外國字ヲ認メ我國ニモ亦之ヲ認ムト解シ得ル餘地アルヲ以テ成ヘク寬ニ解シテ實際ノ便ニ供シ又外國法ノ解釋ト共通ナラシムヘシ英國ノ如キハ裁判所ノ宣告ヲ外國語ニテ爲スモ可ナルモノト見エ余ノ滯英中或ル上等裁判所判事カ佛語ヲ以テ宣告ヲ下シタリシ際唯奇ヲ好ムト學ヲ術ヲ點ニ惡評ヲ招キタリシモ違法トスル聲ハ

起ラサリキ國ハ野蠻ナル程自國語又ハ自國字ノミニ拘泥スル傾キアリ
余カ前年手形法ヲ講セシ際ニハ手形要件ヲ順々ニ列舉シ一々詳細ニ説明シタルモ
或モノハ詳細ニ過キ又或モノハ餘リ乾燥ト爲リ又總括的ノ理論ニ入り難キ向モア
リシヲ以テ本回ハ各要件ヲ略述シ其ノ中ノ難問ヲ生スルモノミヲ一括シテ説明セ
ン

一爲替手形タルコトヲ示スヘキ文字 之ヲ爲替手形ノ要件トセサル國モアリ又爲
替手形タルコトヲ示スヘキ文字ヲ要セスシテ手形タルコトヲ示スヘキ文字アレ
ハ可ナリトスル國モアリ又立法論トシテハ爲替手形ナル文字トスヘシトイフ説
モアリ

二一定ノ金額 一定ノ金額トハ一見明カナル金額ニシテ計算ノ後初テ明カナルヘ
キ金額ニ非ス何ハ一見明カナルカハ認定問題ナリ又程度問題ナリ數理上ノ智識
ノ進歩シタル國民ト否トニヨリテ認定ヲ異ニスルナラシ立法例ノ多ク異ナル點
ハ利息ノコトナリ全然有効トスルハ英國(九)ニシテ利息ノミヲ無効トスルハ獨(七)
伊ニシテ全然無効トスルハ埃國ナリ佛國ノ學者ハ利息ノミヲ無効ト解シ余ハ日
本商法ノ解釋トシテモ同一ニ解セント欲ス露國ノ新手形法ハ獨伊ト等シク之ヲ

明示シタリ(十二)

金額ヲ所々ニ記載シ何レカーヲ採ルヘキ必要ヲ生スルトキハ主タル部分ニ記載
シタルモノヲ採ヘルシ之ニ關シテモ立法例ハ數多ニ分ル

三支拂人ノ氏名又ハ商號支拂人ヲ記載スルハ爲替手形ノ特色ナリ 支拂人ヲ指示
スル方法ハ氏名又ハ商號ニ限り其他ノモノヲ許ササルヲ以テ或記載カ氏名ト見
ラルレハ其手形ハ有効ト爲リ藝名雅號ト見ラルレハ手形ハ無効トナルコトハ前
ニ述ヘタル如シ又實名ナルヲ要スルカ虛名ニテモ可ナルカモ前ニ詳論シタリ其
他ノ問題ニシテ受取人振出人等ト共通ノ問題ハ後ニ一括シテ論スヘシ

振出人ハ自己ヲ支拂人ト定ムルコトヲ得之ヲ自己宛爲替手形ト云フ外國ニテハ
之レニハ振出地ト支拂地ト異ナルコト即チ手形カ隔地拂ノモノタルヲ要スルモ
ノアレトモ我國ハ此制限ヲ設ケス又此手形ノ實質ハ約束手形ニ等シトシテ所持
人ヲシテ此ノ如キ手形ヲ爲替手形トスルト約束手形トスルト隨意ナラシムル
モノアルモ我國ハ然ラス一ヲ爲替手形トシ一ヲ約束手形トス二者ハ法理上異
ナレリ又手續上モ異ナレリ然レトモ實質ノ類スル所大ナルヲ以テ之ニヨリテ約
束手形發行ノ目的ヲ達セントスル者多シ我國ニテモ戰時稅ノ結果トシテ約束手

形ノ發行ニ累進稅主義ヲ採リ爲替手形ニハ然ラサルヲ以テ此項自己宛爲替手形ヲ多ク生シタリト云フ三八年四月一日ノ新聞ニテ左ノ記事ヲ見タリ

印稅ノ逋脫印紙稅改正ノ結果從來爲替手形及ヒ約束手形共一様ニ二錢ノ印紙ヲ貼用シ來リシモ今回約束手形ハ千圓未滿ヲ三錢トシ千圓以上ハ累進稅トナリシ爲メ商家ニ於テハ約束手形ト爲スヘキ性質ノモノヲモ爲替手形ト爲シ以テ脫稅ヲ計ルモノ少カラス是ニ付キテハ當局者モ如何トモスル能ハス唯爲替手形ニモ約束手形同様ノ課稅ト爲ス外ナカルヘキカトテ銀行者等ハ目下研究中ナリ

四 受取人ノ氏名又ハ商號支拂人、振出人等ト共通ノ問題ハ後ニ一括シテ説明セン

振出人ハ自己ヲ受取人ト定ムルコトヲ得之ヲ自己指圖爲替手形ト云フ此際ニ振出人ハ之ヲ所持スル間ニ既ニ手形トシテ成立スルカ或ハ受取人ニ交付スルヲ要スルカハ後ニ手形ノ成立時機ヲ論スル際自ラ明ラカトナルヘシ振出人ハ自己ヲ支拂人又ハ受取人トスルコトヲ得レトモ自己ヲ支拂人及ヒ受取人トスルコトヲ得ス

受取人ヲ手形ノ要件ト云フハ通常ノ場合ヲ云フナリ又法律カ要件規定ノ場所ニ

之ヲ列舉セルカ故ニ説明ノ便宜上茲ニ説明スルナリ然レトモ手形金額三十圓以上ノモノハ之ヲ無記名式ト爲シ得ルヲ以テ其手形ニアリテハ受取人ハ要件ニアラス但之ニ關シテハ種々ノ立法例ト立法論トアリテ一ノ極端ノモノハ爲替手形ニハ一切無記名式ヲ認メス即チ凡テノ手形ニ受取人ヲ要件ト爲サントシ他ノ極端ノモノハ一切ノ爲替手形ハ無記名式ト爲シ得ルモノトシ三十圓ナル制限ヲ撤去スヘシト云フナリ竝ニ無記名式トハ持參人拂ノ意味ヲ有シ而シテ余ハ甲又ハ此手形ノ持參人ニ支拂ハレタシトスル手形ヲモ此中ニ入ル、ナリ甲ナル受取人ヲ記載スル點ヨリ言ヘハ記名式ナリ何人タリトモ手形ヲ呈示シテ請求スレハ支拂フヘシ必スシモ甲タルヲ要セスト云フ點ヨリ言ヘハ持參人拂ナリ何レニモ解シ得ラルル變體ノモノナルカ故ニ無効ナリト云フ者モアリテ其ノ說ニ一理アルモ余ハ精神的解釋ト便宜上ノ理由ヨリシテ之ヲ有効トシ有効トスレハ持參人拂ノモノトスヘシト云フナリ從テ三十圓以下ノモノニ此形式ヲ用フヘカラストノ論結ヲ生ス

受取人ヲ何某ノ指圖シタル人ト記載シテ何某ノ氏名ノミヲ記載シ而シテ何某ハ受取人ニアラサルトキハ受取人ナキ手形ナルヲ以テ記名式又ハ指圖式ノ手形ト

シテ成立セス外國ノ學者ハ之ヲ有効ト爲サントシテ此文句ヲ解釋シテ何某又ハ其指圖シタル人ノ意味ナリト云ヘリ此意味ナレハ普通ノ指圖式ナルヲ以テ有効ナルコト論ヲ待タサレトモ此文字ヨリシテ果シテ此ノ如ク解スルコトヲ得ルヤ尙一步ヲ進メ振出人カ其意味ヲ明示シ決シテ何某ヲ受取人トセス唯何某カ指圖シタル人ノミヲ受取人トス即チ其指圖セラレタル人カ第一ノ受取人ナルヘシトスルトキハ如何振出人ノ明白ナル意思表示ヲ解釋ニヨリテ他ノ意思表示ナリト解スルヲ得ス從テ文句ノ儘ニテ解シテ此ノ如キ證券ヲ無効トセサルヘカラス記名式ノ手形トシテ成立セサルハ勿論無記名式ノ手形トシテモ成立セス此證券面ヨリ無記名手形トシテ振出サレタルコトカ表ハレス却テ無記名式手形トシテ發行セラレサルコト明白ナレハナリ手形トシテ成立セストシ何等カノ効力アリトスレハ受取人ノ記載ヲ何某ニ委任シタル書類トシ何某カ之ヲ記載スレハ手形ヲ成立スルニ至ルヘキ一種ノ委任付キノ書類ト見ルヲ得ヘシ稍白紙ノ委任狀ニ似タル所アリ尙此點ニ關シテハ後ニ手形ノ成立時期就中白紙署名ノ効力ニ關シテ説明スル所ヲ見ルヘシ

五 支拂ノ委託 支拂ノ委託ハ爲替手形ヲ約束手形ヨリ區別スル主要ノ文句ナリ或

國ニテハ此文句ノミヲ要シ爲替手形タルヲ示スヘキ文字ナクトモ可トスルモアリ又或國ニハ之ヲ手形事件中ニ列擧セサルコトアリ不必要ト云フニアラスシテ餘リ必要ナルカ故ニ言ハストモ當然ナリトスル主意ナリ支拂委託ノ文句無キトキハ紙面ニ數字人名地名等ノ混記ノミニシテ意味ヲ爲ササレハナリト云フニアリ支拂人カ豫メ此委託ヲ手形ニ記載スルコトヲ承諾シタルト否トハ手形ノ効力ニ影響ヲ及ホサス又委託ノ文句ハ依頼ノ如ク書クモ命令ニ類似スルモ可ナリ六 振出ノ年月日 振出ノ日附ヲ手形ノ要件トセサル國モアリ又一般ニ無益ナリトカ一覽拂及ヒ一覽後定期拂手形ノミニ必要ナリト論スル者モアリ我國ニテハ之ヲ要件トシ之ニヨリテ振出人ノ振出當時ニ於ケル情況ヲ知ルヲ得セシメ尙ホ多クノ事實ヲ判斷スルノ資料ト爲サシムルナリ從テ法律ハ眞ノ振出日ヲ欲スルモノト解スヘシ唯虛偽ノ日ヲ記載スルモ署名者ヲシテ手形上ノ責ヲ負ハシムトノ明文ニヨリ虛偽ノ日アルモ手形ハ全然無効トナラサルノミ詳細ノ説明ハ既ニ爲シタリ

七 一定ノ滿期日 嚴格ニ云フトキハ滿期日ハ一見明カニシテ之ヲ知ルニ計算ヲ要セサルモノナルヘシ然レトモ或ル種類ノモノハ殆ト一定ト等シキノト見テ法律

ニ之ヲ滿期日トスルコトアリ例ハ日附後確定期間ヲ經過シタル日一覽後確定期間ヲ經過シタル日ノ如シ一覽拂手形ノ滿期日ハ一覽日ニシテ一覽日トハ手形所持人カ手形ヲ呈示シタル日ナリ而シテ何時ニ手形ヲ呈示スヘキカヲ所持人ノ隨意トスルヲ以テ滿期日ハ一定ト云フヲ得サランカナレトモ法律ハ之ヲモ一定ノ日トシタルナリ尤モ明白ナル一定ノ滿期日ヲ記載シタルモノヲ確定日附ノ手形トス

滿期日モ亦嚴格ニ云フ手形要件ニアラス滿期日ヲ手形ニ記載セサルモ爲メニ手形ヲ無効ナラシムルコトナケレハナリ即チ手形ニ滿期日ヲ記載セサルトキハ一覽日ヲ以テ滿期日トスト云ヘハナリ然レトモ手形要件ノ列擧中ニ入レ通常之ヲ記載セシムルコト、シ唯記載セサル場合ニ手形ヲ無効トスルハ非ナリトシテ法律ニテ其缺點ヲ補フモノナルヲ以テ通常ノ説明トシテハ滿期日ハ要件ナリト云フヲ可トスルノミ

滿期日ハ手形金額ヲ請求シ得ル日ナリ滿期日後二日間モ之ヲ請求シ得ルヨリシテ滿期日ヲ請求シ得ル初メノ日ト云フコトモアリ支拂ヲ請求スヘキ日ヲ定ムル外ニ手形債權ノ消滅時効ノ起算點トモナルナリ

滿期日トシテ日附ヲ記載シタルトキハ其日ハ休日タリトモ滿期日ナリ休日ナリトテ滿期日ハ延長スルコトナシ何年何月何日トスルトキハ明白ナル滿期日ナルモ來年ノ新年宴會ノ日トスルトキハ疑アリ一定ノ日又ハ殆ト一定ニ等シト見ラレ得ト解スレハ有効ナルモ然ラスト解スレハ無効ナリ年ヲ記載セスシテ月日ヲ記載スルトキハ最近ニ來ルヘキ年ノ月日ト解スル者アレトモ解釋者ハ猥リニ年ヲ製造シテ手形ニ入ル、ヘカラスト言ヘハ確定ノ日附ナキニ等シクナリテ手形ハ一覽拂ノモノトナラン

八支拂地 立法論トシテ支拂地ヲ要件トセサルヘシト論スル者アリ支拂地ヲ要件トセスシテ普通ノ債權ト等シク支拂人又ハ引受人ノ住所地其他民法商法ノ一般規定ニテ定マル地ニテ請求セシムヘシトカ或ハ如何ナル地ニテモ請求シ得セシムルコト滿期日ノ記載ナキ手形ハ如何ナル日ニテモ支拂ヲ請求シ得セシムルト等シクスヘシト言フ者アレトモ余ハ寧ロ我商法ノ如ク之ヲ要件トスルヲ可ト信ス

支拂地ヲ要件トスルモ特ニ支拂地トシテ或地ヲ記載セサルモ可ナルコトアリ即チ手形ニ支拂人ノ住所地ヲ記載シアルトキハ之ヲ支拂地ト見做スナリ營業地ヲ

記載スルモ支拂地ト看做サズ可否ノ論ハ別トシテ法律ハ住所地ノ記載ヲ必要トセリ又住所地ノコトハ他ニ多ク規定セリ例ハ他地拂手形ト同地拂ノ手形ヲ區別スルニ支拂地カ支拂人ノ住所地ト異ナルカ同シキカヲ以テシ償還請求ニ關シテ償還義務者ノ住所地ヲ基トシテ該手形振出ノ規定ヲ爲スカ如シ歸スル所住所ハ人ノ本據ニシテ裁判籍其他ノ事項ハ多ク住所地ニアルヲ以テ手形法ノ規定ニ關シテモ住所地ヲ本トスルヲ便トシタルモノナラン

支拂地ハ要件ナルモ支拂ノ場所ハ要件ニアラス場所ヲ要件トスルニハ餘リニ小ナリト認メタルナリ然レトモ當事者カ之ガ記載ヲ欲スルコトアル故手形法ニ規定シテ記載シタル場合ニ手形上ノ効力ヲ生セシムルコトトシタリ

要件ノ第九トシテ振出人ノ署名ヲ加フル者ト署名ハ別トシテ列擧中ニ入レサル者トアリ何レニスルモ要件ニシテ而モ最重要ノモノト言ハル署名ハ自ら自己ノ氏名又ハ商號ヲ記載スルヲ意味スルモ一人ニテ各手形ニ必ス自書セシムルヲ不便トシテ西洋ニテハ代書ヲ許シ我國ニテハ記名捺印ヲ以テ署名ニ代フルコトヲ得セシメタリ(明治三三年法律一七號)

自己ノ氏名ヲ記載スヘキ所ニ他人ノ氏名ヲ記載シタルトキハ偽造ノ手形トナルナ

リ此際ニハ記載者ハ手形上ノ責ヲ負ハス手形ニ署名セサレハナリ記載セラレタル氏名ノ者モ手形上ノ責ヲ負ハス手形ニ署名セサレハナリ故ニ此場合ニハ振出人トシテ手形上ノ責ヲ負フ者ナシ然レトモ他人ノ氏名ヲ記載シタル者ハ刑法ノ制裁トシテ手形ノ偽造行使罪ニ問ハル、コトアルヘク氏名ヲ記載セラレタル者ハ之カ爲メニ蒙ムリタル損害ノ賠償ヲ請求シ得ルコトアルヘシ氏名ヲ記載セラルレハ常ニ損害ヲ受ケタリト言ヒ得ルカ否カヲ決スルニハ氏名權ノ性質ヲ研究スル必要アルモ餘リ遠キ關係ナルカ故ニ茲ニ論セス

之ヨリ受取人支拂人ノ記載及ヒ振出人ノ署名ニ關シテ一言セン何レモ氏名又ハ商號ニテ之ヲ示シテ可ナリ受取人ト支拂人ノ表示方法ニ關シテハ氏名又ハ商號ト云ヘルニ振出人ニ關シテハ署名ト云ヘルヲ以テ振出人ノ記載ハ氏名ナラサルヘカラスト云フ者アルモ誤ナリ抵出人署名トハ振出人カ自己ヲ自筆ニテ表示スルコトヲ意味シ如何ニ之ヲ表示スルカハ別ニ解決スヘキモノナリ字義ニ拘泥シテ署名ト云ヘルカ故ニ署名商號タル能ハス必スヤ氏名ヲ署セサルヘカラストセハ署名ト云ヘルカ故ニ名ヲ署スルノミニテ可ナリ氏ナクトモ可ナリト云ヒ得ヘク尙細密ニ云フトキハ署名セヨト云フガ故ニ署名氏名スヘカラスト言フニ至ランモ誰レカ氏名ヲ署ス

ルヲ不可ト言フ者アラン既ニ署名ヲ解シテ署名トスモルノトセハ此レ既ニ署名ノ字義ニ據ルニアラスシテ意義ニ依ルモノナリ然ラハ署名ヲ署名ナリト解スルハ手形法ノ何レヨリ來リシカヲ問ハンニ必ス受取人支拂人ノ表示方法ニ氏名ヲ認メ又氏名タルヘシトセルカ故ニ此ク云フナリト答ヘン然ラハ商號ニ關シテモ亦受取人支拂人ノ場合ト同一ニ解シテ振出人カ自己ノ商號ヲ署シテ手形ヲ振出スコトヲ得トスヘシ或判決ニ於テ受取人トシテハ其氏名又ハ商號ノ記載ヲ以テ適法トスレトモ振出人ハ自己ノ氏名ヲ記載スルヲ要シ商號ヲ以テ之ニ代フルコトヲ許ササルコト振出人ノ署名又ハ記名捺印ヲ手形振出ノ要素トセル商法ノ規定ニヨリ明カナリト云ヘルハ失當ニシテ大審院カ其失當ナルモノヲ認メ居ルハ遺憾ナリ余ノ如ク廣ク氏名又ハ商號ヲ認ムトスルモ商號ナキ法人ニハ如何ニスヘキカノ問題ハ尙ホ殘ルナリ諸君討論スヘシ

會社其他ノ法人カ手形ヲ振出スニ當リテ取締役其他ノ代表機關ノ署名ヲ要スルカ或ハ法人ノ記名捺印アルノミニテ足ルニ關シテ大審院ハ(三八年二月)會社ノ代表機關タル取締役ニ於テ會社ノ爲メニ振出ス意思ヲ表示スルニ付キテハ會社ノ爲メニスルノ意ヲ明カニシテ取締役自己ノ名ヲ署セサルヘカラサルハ猶後見人カ未成年

者ノ爲メニ手形ヲ振出ス場合ニ後見人ノ名ヲ署セサルヘカラサルト毫モ撰フ所ナキナリ何トナレハ取締役ナル者ハ會社ノ法定代理人ニシテ此點ニ於テハ後見人カ未成年者ノ法定代理人タルト更ニ異ナル所ナケレバナリ而シテ明治三三年法律一七號ニハ記名捺印ヲ以テ署名ニ代フルコトヲ許シタリト雖モ右ハ該法文ニ明カナル如ク署名スヘキ場合ニ記名捺印ヲ以テ之ニ代ハルコトヲ許シタルモノニシテ決シテ其署名スヘキ者ノ氏名ヲ省略シ本人又ハ會社ノ商號ヲ記載シテ之ニ代フルコトヲ許シタルモノニ非ラストイヘリ

問題ハ代表機關カ法人ノ爲メニ或行爲ヲ爲ス際ニハ必ラス其ノ旨ヲ明示セサルヘカラサルカ又タ或場合ニハ明示ヲ要セサルモ自然人ニアリテ署名スヘキ場合ニ法人カ署名ヲ爲シ得サルヲ以テ法人ノ爲メニ行爲ヲ爲ス者ハ署名ヲ爲ササルヘカラサルカニアリ法人ノ爲メニ署名スヘキ者カ署名ニ代フルニ記名捺印ヲ以テスルコトヲ得トスルトキハ何人ノ自書モナク唯書面ニ法人ト代表者ノ記載ト代表者ノ捺印カ表ハレ居レハ足ルナリ若シ之ニテ足ルコトナレハ一步ヲ進メ法人ノ記載ト法人ノ捺印丈ニテ足ルト云フヲ得ヘシ若シ必ス代表者ノ自書ヲ要ストスレハ自書ト單純ナル記載文トノ間ニ區別アランモ何人ノ自書モナク唯機械ヲ用キテ一度ニ會

社ノ商號代表者ノ氏名代表者ノ印章ヲ組合ハセタル木版ヲ刷ラシメテ足ルトセハ
會社ノ商號ト會社ノ印影トヲ組合ハセタル木版ヲ刷セシメテモ可ナラン代表者ノ
氏名カ印刷中ニナキトキハ責任者ヲ知ルニ苦シムトイフ者アラシモ代表者ノ氏名
カ印刷中ニナクトモ會社ノ代表者ハ取締役ニシテ登記セラレアル故直チニ知リ得
ラル、ナリ印刷中ニ氏名ナキトキハ直接責任者ヲ知ルヲ得スト言フ者アラシモ直
接責任者ヲ知ル必要ナシ知リタレハトテ其者ニノミ責任ヲ負ハシムルニ非ス知ラ
サレハトテ凡テノ者ニ責任ヲ負ハシメ得サルニアラス取締役ノ責任ハ連帶ナリ又
會社ノ爲メニハ各自法定ノ代理權ヲ有シ一人ニテ爲シタルト凡テノ者ニテ爲シタ
ルトニヨリテ區別セサレハナリ或者ハ會社ノ商號ト捺印ノミニテ足ルトスルトキ
ハ雇人カ猥リニ手形ヲ製造スル弊ヲ生セント言ハシムモ會社ノ商號ト代表者ノ氏名
ト捺印ノミニテ可トスルモ雇人カ猥リニ之ヲ製造スル弊アルヘク若シ之ヲ防カン
トスルニハ此印刷製造ハ取締役ノ手カラ爲シ雇人ニ委スヘカラストセサルヘカラ
ス其位ナレハ取締役ハ寧ロー々署名スル方樂ナラン法人カ手形ヲ振出ス場合ニハ
代表者ハ必ス自ラ署名スルモノトセバ立法ノ可否ハ別トシテ理論ハ貫クモ凡テ
印刷ニテ可ナリ機械ニテ刷ルモ可ナリトスル以上ハ會社ノ商號ノ外ニ取締役ノ氏

ヲ表示セシムヘキ理由ハ不明トナル余ハ會社ノ商號ノミニテ足ルト云フニ非ス記
名捺印ヲ要スルカ故ニ商號ノ外ニ會社ノ印ヲモ要スト云フナリ恰モ余ノ振出ス手
形ニ余ノ氏名ト捺印トアレハ余手カラ捺印セストモ手形トナルニ等シ惡人カ猥リ
ニ他人ノ記名捺印ヲ爲シテ手形ヲ偽造スル虞アルハ會社ト自然人トノ間ニ區別ナ
シ會社ノ業務ヲ執行シ會社ヲ代表スル權限ナキ者カ會社ノ商號ト其印章ヲ用ヒテ
手形ヲ發行スルトキハ手形偽造罪ニ處シテ可ナリ取締役ナル自然人カ取締役ノ資
格ヲ以テセス換言スレハ取締役タル權限ヲ越ヘテ會社ノ商號印章等ヲ用キテ手形
ヲ振出スモ亦手形偽造罪ヲ爲スナリ現ニ大審院自ラ此ノ如キ判決ヲ下セシニアラ
スヤ(三八年)
署名者即チ義務者タル者ノ記載ハ此ノ如シトシテ權利者即チ手形ノ受取人又ハ被
裏書人タルヘキ者ノ記載ハ如何
受取人ノ資格ヲ記載スルニ當リテ在官中ノ某トスル場合ニ之ヲ解シテ條件的ニ受
取人ヲ記載シタリト見ルカ又ハ一定セサル受取人ヲ記載シタリト見ルトキハ其手
形ヲ無効ナラシムルモ或法人ノ代理人ヲ指スモノトセハ受取人ハ法人自身ニシテ
一定セルヲ以テ其手形ハ有效ナリ例ハ受取人日本鐵道株式會社取締役上野太郎ト

記載スルカ如シ而シテ或記事ヲ條件附指定ト見ルカ法人ノ代理人ノ記載ト見ルカハ裁判所ノ裁量ニ屬スルヲ以テ時トシテ常識ニ反スル認定下ルトスルモ直チニ之ヲ違法ノ裁判ト云フヲ得サルナリ受取人日本銀行總裁ト記載スル場合ニ日本銀行總裁ハ法人タル日本銀行ノ職務執行ノ一機關タル代名詞ニ過キスシテ同銀行ノ商號ニ非ス故ニ日本銀行總裁ヲ受取人ト記載スルモ記名ノ手形ヲ爲サスト論スルハ可ナリ銀行ノ代理人トシテ總裁ヲ記載シタルハ本人タル銀行ヲ受取人トシタルモノト見テ有効トシテ可ナリ此際ニ總裁ナル文字ハ無用ノ文字ニシテ殘ル有用ノ文字ハ日本銀行ナリト云ヒテ有効トスルヲ得ンカナレトモ必スシモ此ク婉曲ニ解スルニ及ハス全體ノ文字ヨリシテ日本銀行ヲ受取人トシタルモノト見テ可ナリ此ノ如キ事項ハ成ヘク寬ニ解シテ手形ヲ有効ナラシムヘシ

地ヲ記載スルニ當リ本人自宅ニ於テ振出候ト記載シタル約束手形ヲ無効ト決シタル判決ヲ生シ其中ニ本人自宅トハ本人住居スル家屋トノ文詞ナルコトハ疑ナキ所ナレハ之ヲ狹隘ナル振出場所ト認メ得ヘキモ振出人ノ住所地五和村ナル土地ヲ表示シタルモノト解釋スル能ハス從テ適法ナル振出地ノ記載ナキ無効ノ手形トストイヘルコトアリ若シ此記載中ニ振出人ノ住所地ノ記載ナケレハ止ムヲ得サルモ之

ヲ記載シアルカ又ハ肩書ニ五和村ト記載シアルトキハ振出地ト解シ得ヘク有効ノ記載ヲ爲シタルモノト解釋スヘシ

今マテハ簡易ノ爲メ手形ノ要件タル受取人支拂人及ヒ振出人ノ記載ハ各一人ナル場合ヲ想像シタルモ各多數ノ者ヲ記載スルコトアリテ其如何ニヨリテ種々ノ議論ヲ生スルヲ以テ茲ニ一括シテ説明スヘシ即チ手形要件ノ多數當事者ノ問題ナリ民法ニハ多數當事者ノ債權ト題シ總則ノ外ニ不可分債權連帶債權及ヒ保證債務ノ三種ヲ認メテ其債權者ト債務者トノ關係及ヒ債權者各自間又ハ債務者各自間ノ關係ヲ規定セルモ手形法ニ於テハ別ニ斯ノ如キ表題ヲ設ケス又規定ノ内容ニ於テモ特ニ之ニ關スル條項ヲ設ケサルナリ從テ手形ニハ多數ノ當事者アリ得ルカ或ハ一人宛ニ限ルカ例ヲ以テ言ヘバ振出人受取人支拂人裏書人保證人等ハ各一人ニ限ルカ數人ニテモ可ナルカ數人ニテモ可ナリトスルモ凡テノ場合ニ然ルカ或場合ニ限リテ然ルカ場合ヲ分ツヘキモノトスレハ其區別ノ標準如何又數人ノ當事者ヲ許ス場合ニハ其數人間各自ノ關係如何相手方ニ對スル情態如何等ノ問題ヲ生シ之ニ伴フテ請求ノ方法拒絶證書作成ノ問題等ヲモ續出スルナリ然レトモ此等ノ諸點ヲ詳論スル者殆トナク偶々引受人受取人ノ多數アル場合ヲ説明スル者モ通常此等ノ多數

者ハ共同ノ權利者ナリ共同ノ義務者ナリ故ニ共同ニ其權利ヲ行使シ共同ニ其義務ヲ履行スヘシト云フニ止マリ進ンテ手形ニ多數人ヲ記載シタルトキハ何故ニ常ニ共同權利者又ハ共同義務者ト見サルヘカラサルカ又權利ノ共同行使若クハ義務ノ共同履行トハ如何ナル意義ノモノナルカヲ示サス又之ニ關シテ生スル難問ノ辯明ヲ爲サス共同權利者或ハ共同義務者ニ對シテ異說アルコトスラモ掲ケサルナリ時トシテハ多クノ振出人又ハ裏書人アル場合ニハ之ヲ連帶ト見ルヘシト云フ者アルモ僅カニ商法商行爲編ノ一ケ條ヲ適用シテ決スルニ止マルヲ以テ未タ満足スヘキ說明ト言ヒ難シ

獨逸ニ於テハ學者ハ稍此點ヲ論スレトモ佛國ニ於テハ多ク論セス英國法ニハ此點ニ關スル一部ノ明文アルモ未タ詳細ニ決シ居ラス從テ尙多クノ疑ヲ存スレトモ左リトテ學者ハ說明討論スルコトヲ爲ササルナリ而シテ何レノ國ノ法律ニ於テモ振出人支拂人等ノ文字ハ單數ニテ示サレ實際ニ在リテモ單獨當事者ナルヲ以テ普通ノ教科書ニテ殊更ニ多數當事者ノ場合ヲ詳說セサルモノナランモ本問ハ實際問題トシテ多數振出人カ署名シタル手形又ハ多數ノ支拂人ヲ記載シタル手形ヲ生シタル際ニ之ヲ有效トスルカ支拂人中ノ一人若クハ數人カ引受ノ署名ヲ爲シタル場合

如何手形所持人ノ支拂請求若クハ償還請求ノ權利ノ存否其權利行使ノ手續ニ如何ナル變化ヲ生スヘキカ等ノ問題ヲ決セサルヘカラス學理問題トシテハ手形ノ本質トシテ果シテ多數當事者ヲ許スヘキモノナルカ或手形ニ多數當事者ヲ記載シタルトキハ其多數者ノ相手方ニ對スル關係及ヒ相互間ノ關係ハ法理上如何ニ見ルヘキカヲ研究スヘク立法論トシテハ此點ヲ手形法ニ規定スルヲ可トスルカ民法商法ノ原則ニ一任スルヲ可トスルカノ論トナリ續テ是非ノ論ハ別トシテ手形法ニ規定ナキヲ以テ如何ニ民法ノ規定ヲ適用若クハ準用スルカノ解釋論ト爲ルナリ純粹ノ法理論ヲ先キニシ傍ラ日獨佛英ノ現行法ヲ批評シ最後ニ解釋ヲ爲スハ適當ノ順序ナレトモ世人ノ多ク知ラント欲スルモノハ主トシテ日本手形法ノ解釋ニアルヲ以テ目前ノ必要ヨリシテ此順序ヲ顛例シ先ツ我國法上ノ解釋ヲ爲シ之ニ外國法ノ規定及ヒ外國學者ノ說ヲ附加參照シテ傍ラ法理論ヲ爲サン

手形ノ多數當事者ト云ヘル意義ノ採リ方ニヨリテハ振出人一人受取人一人支拂人一人ニテモ既ニ三人ノ當事者アリ振出人カ受取人又ハ支拂人ヲ兼ヌル際ニモ二人ノ人アルヲ以テ或ハ多數ト言フヲ得ンカナレトモ茲ニ多數當事者ト云フハ專ラ資格ノ同一ナル者ノ多數ヲ意味シ恰モ民法ニ於テ多數當事者ト稱スル場合ニ等シ而

シテ同資格ノ者ニ限ルヲ以テ民法ニ云ヘルモノヨリモ嚴ニシテ民法ニテハ保證債務者ト主債務者ヲ同一債權者ニ對スル多數債務者トスルモ余ハ議論ノ正確ヲ期スル爲メニ多數ト云フヲ債務ノ全然同一ナル場合ニ限り主債務從債務ノ如ク法理上及ヒ法律ノ規定上別種ノモノト見得ルモノヲ此中ニ含マシメサルナリ從テ振出人一人ニ保證人一人カ附着スル場合、一人ノ受取人カ裏書シ被裏書人カ更ニ裏書シテ順次ニ二人ノ裏書人ヲ生シタル場合、支拂人一人ノ外ニ豫備支拂人一人ヲ記載シテ二人ト爲シタル場合等ヲ含マシメサルナリ

斯ノ如ク制限スルモ尙同資格ニテ同一ノ署名ヲ爲ス多クノ場合ヲ生シ同裏書ニ署名スル多數ノ裏書人アリ同資格ニテ同一ノ爲メニスル多數ノ保證人參加引受人等アリ得ルモ此等ノ者ニ關スル論ハ振出人、受取人又ハ支拂人ニ關スル議論ヨリシテ推論シ得ルヲ以テ茲ニハ唯此三種ノ當事者ニ限りテ説明スヘシ
若シ振出人、受取人、支拂人ノ三者ニシテ同模型ノモノトセハ同一ニ論シ得レトモ一ハ手形ノ署名者トシテ義務者タリ一ハ手形ノ取得者トシテ權利者タリ又一ハ義務者ナラサルニ支拂カ請求セララルカ又ハ變シテ主タル義務者ト爲リテ最先ノ強制請求ヲ受ク可キ者ニシテ各自其性質ヲ異ニシ學者モ亦其何レナルカニ依リテ議論ヲ異ニセルヲ以テ分離シテ一々論定スルコト、ス

第一 振出人

先ツ振出人ニ關シテ論スルハ振出人ニ關シテハ多クノ異論ナク支拂人受取人ヲ論スル者ノ中ニモ振出人ハ殆ト論セサル程ニシテ解決モ亦容易ナルヲ以テナリ殊ニ振出人ニ關スル論決ヨリシテ受取人支拂人ニ關スル議論ヲ決シ得ル所多キカ故ナリ
多數人カ振出人トシテ手形ニ記載セラル、方法ニハ種々アルヘシ其記載方法ノ如何ニ依リテハ甲ハ振出人ニシテ乙丙ハ保證人ナリト認定セラル、コトモアレハ或ハ甲乙丙ハ相互ノ代理權ヲ有スル組合員ナリト認定セラル、コトモ有ランヲ以テ斯ノ如キ爭ノ爲メニ問題ヲ複雑ナラシムルヲ避クル爲メ左ノ如ク記載シタルモノトシテ説明セン

振出人 甲

振出人 乙

振出人 丙

斯ノ如キ振出人ノ署名アル手形モ有效ナリ此場合ニハ甲乙丙各自手形ノ振出人ト

シテ償還義務ヲ負ヒ手形金額ハ三千圓ナリトスレハ各自三千圓ヲ償還スヘク決シテ千圓宛ヲ分擔スルニ非サルナリ手形法ノ規定ヨリスレハ手形ニ署名シタル者ハ其手形ノ文言ニ隨ヒテ責任ヲ負フ^(四三)トセルヲ以テ甲ハ三千圓ノ手形ニ振出ノ署名ヲ爲シタル者トシテ三千圓ノ責任ヲ負フナリ他ニ乙丙ノ列記アルト否トハ甲ノ責任ニ影響ヲ及ホサス手形法ニハ單ニ手形ニ署名シタル者ハ其文言ニ隨ヒテ責任ヲ負フト言フニ止マリ乙丙ナル者カ甲ノ外ニ署名ヲ爲シタルノ一事ヲ以テ此手形法ノ規定ヲ變スルヲ得サルナリ尙手形ノ本質ヨリ論スルモ甲ハ全額ヲ負擔セサルヘカラス三千圓ノ手形金額中千圓ヲ支拂フト言フハ手形金額ヲ分割スルモノニシテ手形不可分ノ性質ニ反スヘシ同一ノ理由ニテ手形ノ表面ニ明カニ甲乙丙分擔シテ償還ノ責ニ任スト記載スルモ其效ナク斯ノ如キ手形ヲ無効トセサルマテモ記載ノ通りニ分擔ト解セラル、コトナシ手形ヲ有效トスレハ署名者各自ヲシテ全額ヲ負擔セシムルヨリ外ナク普通稱スル手形署名ノ獨立の效力ナル理論ノ下ニ此全額負擔ノ責任ヲ説明シ得ルナリ

此外商行爲ノ總則ヨリ論スルモ同一ノ結果ヲ得ヘシ商法總則ニハ數人カ全員ノ爲メニ商行爲タル行爲ニ依リテ債務ヲ負擔シタルトキハ其債務ハ各自連帶シテ之ヲ負擔スト言ヒ連帶ノ性質トシテ債權者ハ其債務者ノ一人又ハ總債務者ニ對シテ全部ノ履行ヲ請求シ得ルヲ以テ^(商二七三)民四三三^(三)甲乙丙カ振出ナル商行爲ヲ爲ス場合ニ之ヲ適用シテ各自ニ全部ノ履行ヲ爲サシムヘキナリ

故ニ各振出人カ所持人ニ對シテ手形金額全部ノ義務ヲ負ヘルコトハ手形法ノ規定及ヒ手形ノ性質ヨリスル外ニ民商法ノ總則ヨリモ明ラカナリト言フヲ得レトモ既ニ手形法ノ規定ニヨリテ手形ノ署名者ハ當然其文言ニ應スル全責任ヲ負フモノナルヲ以テ權利者ニ對スル直接關係ノミニ付キテハ殊更ニ連帶ノ規定ヲ此ニ借用スルヲ要セサルヘシ連帶トスルトキハ連帶ニ關スル規定ヲ適用セサルヘカラストシ其重ナル例ハ一人ノ振出人ニ對シテ爲シタル手形ノ呈示ハ各振出人ニ對シテモ有效ナルニヨリ此等ノ點ニ於テハ振出人ハ各自獨立ニ全部義務ヲ負フト云フヨリ振出人間ニ連帶アリト云フヲ手形所持人ニ利益ナリトスルモ手形ノ署名者ハ其文言ニ從フテ責ヲ負フトノ規定ハ手形法ニ存スルヲ以テ手形所持人カ各振出人ニ全額ヲ請求シ得ルコトニ關シテハ商法總則ヲ採用スルニ及ハスト云フナリ

各振出人ヲ連帶債務者トスルハ手形所持人ニ不利益ナル際ニハ各振出人ヲ獨立署名ノ義務者ト見テ其權利ヲ主張シ得セシムヘシ例ハ或說ニ從ヒ連帶債務者ヲ共同

被告トシタル場合ニ權利關係ハ合一ニ確定スト決セラレタル際ニモ手形所持人ハ振出人等ヲ共同被告トシテ訴ヘサルヲ得ルモノトスヘシ又訴訟ノ都合上共同被告トスルモ其振出人ヲ獨立債務者トシテ義務ヲ負ハシメ得ルコト、スヘシ今ヤ我國ノ訴訟法上ノ通説ニ從ヘハ連帶債務者ハ各自獨立シテ債務ヲ負擔スルモノニシテ債務發生ノ原因タル法律行為カ債務者ノ一人ニ對シテ無効ナルモ他ノ債務者ニ對シテハ有效タルヲ妨ケス其消滅原因ニ關シテモ亦各自獨立ナルヲ原則トシ民事訴訟法第五十條ヲ適用セサルヲ以テ可ナルモ之ニモ反對論者アリテ權利關係ハ常ニ合一ニ歸セシムヘシト云ヒ獨人ゾイフ^キルト氏ノ如キモ亦其民事訴訟法註釋ニ於テ連帶債務ヲ權利關係カ合一ニ確定スル訴ノ中ニ加ヘオルヲ以テ此反對論ノアルコトヲモ考ヘ假ニ此論ヲ極端ニ貫キテ權利關係ハ凡テノ場合ニ常ニ合一ニ確定ストスルモ手形ノ振出人ニハ各自獨立ノ義務アリトシテ所持人ノ利益ヲ保護スヘシトイフナリ

振出人ノ多數者タリ得ルコトハ異論ナキコトニシテ余ハ此點ニ關シテ未タ反對論ノ生シタルヲ聞カス強イテ反對論ノ理由ヲ求ムレハ手形法ニハ單ニ手形ノ振出人ハ云云ト言ヒ振出人ト言ヘハ一人ノ振出人ヲ意味スルモノト見サル可カラス又振

出人カ一人ニ非サレハ所持人ハ何人ニ對シテ請求ス可キカ定マラサル可シト言フニアランモ我手形法ニテモ外國ノ手形法ニテモ振出人ト言フトキハ單數複數ノ何レトモ解シ得ラル、ヲ以テ若シ複數ノ振出人ニシテ手形ノ性質ニ反セサルトキハ複數ノモノヲモ記載シ得ト解シテ可ナルヘシ前者又ハ豫備支拂人等ノ如キ文字ニシテ複數ニ解セラル、場合頗ル多シ又振出人ヲ多ク記載スルトキハ其各自カ手形ノ義務者トナリ所持人ハ何人ニ對シテモ償還ヲ請求シ得ルモノニシテ其中ノ何レカ一人ニ對シテノミ請求シ得ル場合トハ全ク異ナレリ債權ノ成立ニハ當事者カ一定スルヲ要スト云フモ連帶債務者ノ存シ得ルコトヲ知ラサルヘカラス又多數ノ振出人アリテ而モ振出人ハ一定セリト言ヒ得ルコトヲモ知ラサルヘカラス而シテ多クノ全責任者アルトキハ手形ノ信用ヲ増スコトアルモ減スル虞ナキヲ以テ手形ノ性質ニ反スルコトナシ外國ノ學者モ之ヲ有效トスルニ一致シ説明ヲ要セスト信シテカ何等ノ説明ヲモ爲サ、ル者多ク偶々説明スルモ殆ト一二言ニ止マル^レ九〇頁、^リ九〇頁

以上ハ多クノ振出人ヲ記載シアル際ニ集合的記載ト認定シテノ解釋ナリ撰擇的ニ記載シタルモノト認定スルトキハ之ヲ無効トス甲又ハ乙ヲ振出人トスルトキハ手

形義務者ノ何人タルカハ不定トナリ義務者ノ不定ハ手形ノ性質ニ反スヘシ此點ニ關シテモ異論ナシ但前記ノ如キ多數者アルトキニ何レニ解スルカハ文字ノ解釋ニ屬シ認定ニ屬スルコトナルモ余ハ之ヲ集合的記載ト認定セン

第二 受取人

受取人 甲

受取人 乙

受取人 丙

斯ノ如キ記載アル場合ニモ集合的ニ記載シタルモノト撰擇的ニ記載シタルモノトノ二種ニ認定シ得ヘシ集合的トスレハ甲乙丙ノ總員ヲ受取人ト見ルヘク撰擇的トスレハ甲カ乙カ丙ノ何レカ一人ヲ受取人ト見ルヘシ此外ニ甲乙丙ノ何人カ受取人トセラル、モ可ナル場合ヲ想像シ得テ即チ學者ノ連帶債權者ト言ヘル者ヲモ舉クルヲ得ンカナレトモ明確ヲ得ンカ爲メニ集合的及ヒ撰擇的ノ二場合ニ限リテ説明スヘシ通常學者ノ爲ス分類方法モ亦斯クノ如シ

受取人ヲ集合的ニ記載シタル手形ハ有效ニシテ甲乙丙合シテ三千圓(手形金額ナ假此金額トス)ノ不可分債權ヲ有スルモノトシ而シテ各自支拂人ニ對シテ此金額ヲ請求スルコト

ヲ得ルモノトス手形金額ハ不可分ナリ債權ノ目的カ不可分ナル場合ニ於テ數人ノ債權者アルトキハ各債權者ハ總債權者ノ爲メニ履行ヲ請求スルコトヲ得トノ規定(民四二)ハ正シク此場合ニ適中スルナリ此論ニ反對スルニハ手形金額ハ可分ナリト言フカ不可分ナルモ民法ノ不可分債權ノ規定ヲ手形ニ適用スルヲ得スト言ハサルヘカラサルモ未タ何人モ手形金額ノ不可分原則ヲ否定シタルコトナシ隨テ論點ハ民法ノ不可分債權ノ規定ハ手形ニ適用セラレサルカ否カニアラン從來學者ノ説明シタル所ハ此場合ヲ共同受取人ト名ケ而シテ共同受取人ハ共同スルニアラサレハ支拂ヲ請求スルヲ得ス其一人ノミ請求スルモ手形上ノ請求ニ非サルヲ以テ引受人ハ支拂フコトヲ要セス拒絶ノ際ニ前者ハ償還ニ應スルヲ要セスト言フニ在リ然レトモ彼等ハ其理由ヲ説明セス唯共同受取人ナルカ故ニ共同スルニ非サレハ請求シ得サルヘシト言フニ止マリ偶々説明スル者モ手形上ノ權利ハ書面上ノ權利ニシテ手形ナル書面ナケレハ行使シ得サルヘク而シテ受取人カ共同ノモノナルトキハ凡テノ受取人カ共同スルニ非サレハ現實ノ呈示ヲ爲シ得サルヘシト言フノミ假ニ一般ノ原則トシテハ集合受取人ハ集合スルニ非サレハ權利ヲ行フヲ得ストスルモ既ニ特ニ法律ニ明文ヲ置キ不可分債權ノ場合ニハ各債權者ハ單獨ニテ全部ノ債權ヲ

請求シ得ト云ヘル以上ハ其規定ヨリシテ此場合ニハ手形ノ各受取人ハ全部ノ請求ヲ爲シ得ト解シテ可ナリ此規定ハ民法ノ規定ナレトモ手形法ニ特別ノ規定ナク專ラ民法ニ依リテ決スルモノナレハ斯ク解スルハ至當ナランスタウブ氏カ此點ニ關シテ獨逸ノ手形ヲ解スル方法ハ大ニ余ノ說ニ似タル所アリ(スニタウブ)

受取人ノ集合的記載ハ有效ナリ或ハ手形法ノ解釋トシテ受取人ト記載シアレハ單數ノ受取人ヲ意味ス又受取人ハ一定スヘキ者ナルヲ以テ一人ニ限ルト論スル者アラシモノ法文ノ解釋トシテハ先キニ單ニ振出人ト記載シアルヲ多數ノ振出人ト解シ得タリトスレハ單ニ受取人ト言ヘルヲモ解シテ多數ノ受取人ト解スルモ可ナリ又受取人ノ集合的記載ハ決シテ手形ノ本質ニ反セサルナリ稍問題ヲ以テ問題ヲ決スル觀アルモ既ニ振出人ノ數人アルヲ認メ又振出人カ自己指圖ノ手形トシテ數人ノ受取人ヲ記載シ得ルモノトセハ振出人以外ノ者數人ヲ受取人トスル場合ヲモ有效トセラルヘカラスト云ヒ得ヘク現ニ獨逸ノ學者ニシテ此點ヨリ説明スル者モアリ時トシテハ手形ハ呈示證券ナリ手形上ノ權利ハ書面上ノ權利ナリ故ニ何人カ手形ヲ占有セサルヘカラサルニ一個ノ手形ヲ數人ニテ占有スルハ不能ナリ甲カ占有ストスレハ乙ハ占有セサルコト、ナリ乙カ占有スレハ甲丙ハ占有セサルコト、ナル

ト言フ者アルモ既ニ一般ノ動産又ハ權利ニ關シテ共有ヲ認メ一人カ多數人ノ爲ニ實占スルコトアリト説明シ得ヘクシハ手形ナル一個ノ證券ヲモ亦多數人ニテ共有シ其中ノ一人カ全受取人ノ爲メニ手形ヲ實占スト言フヲ得ルナリ然ラハ其一人ノ爲セル現實ノ占有ハ如何ナルモノト解スヘキカハ民法ニ於テ説明スヘク其民法上ノ説明ヲ悉ク茲ニ應用シ得ルナリ

集合受取人ニ關シテ研究スヘキコトハ寧ろ裏書ノ方式ニアリトス受取人カ手形ヲ裏書讓渡スル際ニハ悉ク裏書ノ署名ヲ爲スヘキカ或ハ甲乙丙ノ何レカ一人ノ署名ニテ足ルカノ問題ヲ生ス手形債權ヲ不可分債權ナリトシテ受取人各自ヲシテ全部ノ履行ヲ請求シ得セシムルモノトシ又受取人各自ヲシテ全部ノ裏書讓渡ヲ爲シ得セシムル如ク思ハレ即チ支拂ノ請求ト權利ノ讓渡トノ間ニ區別ナキカ如ク思ハレ外國學者ノ多クモ亦同一ニ論シ居リ之ヲ同一視スルニモ理由アリト思惟スレトモ我國法ノ下ニ在リテハ之ヲ區別セサルヘカラス履行ノ請求ニ關シテハ各債權者ハ全部履行ノ請求ヲ爲スコトヲ得ト言ヘルカ故ニ讀ミテ字ノ如シト言フヲ得ルモ讓渡ニ至リテハ各債權者カ之ヲ爲スコトヲ得ト言ハサルヲ以テ集合債權者ノ本質ヨリシテ總受取人ノ署名ヲ要スト決セサルヘカラス隨テ裏書讓渡ニハ甲乙丙ノ三

署名ヲ要スルナリ手形ノ形式即チ裏書連續ノ點ヨリ見テモ斯ノ如ク解スルヲ可トス

通常ハ甲ハ自己ノ爲メニ署名シ乙丙亦同シク自己ノ爲メニ署名スルヲ以テ甲乙丙ノ三署名ト言フナリ甲カ自己ノ爲メニ署名スル外ニ乙丙ノ代理人トシテモ署名スル事ヲ示ストキハ一人ノ署名ニテモ足ルナリ然レトモ此ハ受取人ノ一人ノ署名ニアラスシテ總受取人ノ署名ナリ手形上ノ效力ニ於テ三個ノ署名アルト同一ナリ此等ノ場合ニハ甲乙丙ノ各自カ單獨ニ全額ニ對スル手形上ノ義務ヲ負フコトハ多數振出人ノ場合ニ等シレトマン氏ノ手形法ニ稍余ト同シキ説ヲ記スルモ受取人ノ一人カ不可分金額ノ請求ヲ爲スニ當リテハ他ノ受取人カ最早複本其他ノ方法ヲ以テ再ヒ請求セサルヘシトノ擔保ヲ保スヘシト言フ點ニ於テ余ノ見ル所ト異ナレリ(同氏著手形法三五〇三四)

集合受取人ノ記載ニ關シテ多數ノ學者ハ受取人ハ共同ノ者ナルヲ以テ共同ニ非サレハ支拂ノ請求ヲ爲シ得サルヲ以テ裏書讓渡ヲモ爲シ得スト言ヒ余ハ各受取人ハ單獨ニ支拂ヲ請求シ得ルモ裏書讓渡ニハ集合ヲ要スト言フ差アルモ此記載ノ爲メニ手形ヲ無効トセサル點ニ於テハ一致セリ全然集合受取人ヲ記載スルヲ得スト言

フ者ハ獨逸ノレナウド氏其外極メテ小數ナリ理由トスル所ハ手形ノ關係者ハ常ニ單數ナルヘキヲ以テ受取人モ亦單數ナルヘシトカ受取人カ複數ナルトキハ權利ノ行使及ヒ處分ニ困難ヲ感スト言フニ在レトモ其理由ナキコトハ既ニ論シ置キタリ獨逸手形法ノ解釋トシテモ單ニ振出人ト言ヘルヲ解シテ複數ノ振出人ニテモ可ナリト云フ以上ハ受取人ニ關シテモ亦同一ニ解スヘシトハ既ニ同國ノレーマン氏辯解シ居レリ而シテ各受取人カ請求ヲ爲シ得ルヲ以テ權利ノ行使ニ困難ヲ感セサルヘク讓渡ノ困難ハ或バアランモ之カ爲メニ集合受取人ノ記載ヲ全然無効トスヘキ程ノコトナシ

受取人ヲ撰擇的ニ記載スルモ可ナリ即チ受取人ハ甲カ乙カトスルモ可ナリ此際ニハ義務者ハ甲ヨリ請求セラルトキハ甲ハ支拂フヘク乙ヨリ請求セラルレハ乙ニ支拂フヘシ甲乙丙各複本ヲ所持スル際ニハ其一通ノ所持人ニ支拂ヘハ他ノ各通ハ無効トナルコト通常ノ複本發行ノ場合ニ等シ或學者ハ此際ニハ支拂ヲ請求スル受取人ハ擔保ヲ供シテ最早其後ハ何人モ再ヒ請求セサルコトヲ擔保スヘシト言フモ複本ノ性質上一通ニ支拂ヘハ他ノ各通ハ無効トナルハ明カナルヲ以テ(五二)特ニ再三ノ請求ナキコトヲ擔保スルヲ要セサルナリ若シ甲乙二人ニテ同時ニ同一ノ手形

ヲ以テ請求シ來ルトキハ甲ニ支拂ハンカ乙ニ支拂ハンカヲ選擇スル權ハ支拂人ニ有ルナリ二人以上ノ者ノ同時請求ノ場合ニ法律ヲ以テ請求者間ノ順位ヲ定ムルコト有レトモ手形ノ支拂請求ニ關シテハ之ヲ定メス而シテ支拂人ハ適法ノ呈示者ニ支拂ヘハ可ナルヲ以テ其何レニ支拂フモ手形ノ支拂ナリト言フナリ然レトモ實際ニハ一人カ呈示シテ請求スルヲ通常トシ若シ甲乙同時ニ手形ヲ呈示ストスレハ支拂人ハ其何レニ支拂フモ彼等ハ之ヲ爭ハサル場合ナリ又爭フ程ナレハ手形ヲ支拂人ニ引渡サ、ルヘク手形ヲ引渡サ、ルトキハ支拂ヲ要セス
 受取人カ選擇的ナルトキハ其何レモ支拂ヲ請求シ得ルト等シク其何レモ裏書讓渡ヲ爲スヲ得ヘシ即チ一人ノ署名ヲ以テ裏書ヲ完成スルナリ而シテ其署名者ノミ手形上ノ責ヲ負ヒ其他ノ者ハ之ヲ負ハサルコト言フヲ待タス
 吾人ハ一部ノ學者ト共ニ受取人ノ選擇的記載ヲ有效トスルモ他ノ一部ノ學者ハ之ニ反對ス吾人ト等シキ有效論者ハグリユーンフートスタウブレーマン等ノ諸氏ニシテ吾人ニ反對スル重ナル學者ハベルンスタイン氏ナリピーンノ上等裁判所ノ判決モ亦吾人ノ説ク所ト異ナレリ反對論ノ唯一ノ理由トスル所ハ受取人ヲ選擇的ノ者トスルトキハ何人ヲ受取人ト見ルヘキカ不明ナリ恰モ支拂人振出人カ一定セザ

ル際ニ手形ヲ無効トスルニ等シト言フニ在レトモ受取人ハ支拂人ト等シキ程度ニ一定スルヲ要セス支拂人ハ一定セザルトキハ手形ノ所持人ハ何人ニ支拂ヲ請求スヘキカ明ラカナラサルヲ以テ手形ノ信用ヲ害スルモ受取人カ甲カ乙カトスルモ手形ノ義務者ハ其何レニカ支拂ヘハ足ルヲ以テ毫モ手形ノ信用ヲ害スルコトナキナリ此點ニ關シテハ權利者ト義務者或ハ請求者ト被請求者ト同一ニ論スルヲ得ス
 手形ハ指圖證券トシテ甲又ハ其指圖人ニ支拂フヲ本則トスルモノナリ甲又ハ其指圖人トスル代ハリ甲又ハ乙トスルモ非常ノ差ナシ又手形ニハ無記名式ノモノモ有リ得テ所持人カ現在ニ請求シ來ルマテハ所持人ノ何人タルカハ不明ナルモ可ナルモノナリ然ラハ受取人ヲ甲又ハ乙トシテ現在ニ請求シ來ルマテハ受取人カ其何レナルカ不明ナルモ可ナラン素ヨリ初メヨリ指圖式又ハ無記名式ノモノト選擇的記名式ノモノトハ全ク同一ト言フニ非サルモ少クトモ一ヲ有效トシ他ヲ無効トスル程ノ差ナシト信ス殊ニ記名ノ者又ハ持參人ニ支拂フヘシトセル所謂選擇持參人式ノ手形ヲモ有效ト解スルモノトセハ選擇的受取人ヲ記載シタル手形ヲモ有效トスヘキハ權衡上至當ナ於ルニテオヤ
 (グリユーンフートセ〇頁、レ一、マ、ン三四九頁、レナウ、ド十八節)

ノ解釋ヲ爲シ得ヘク而シテ之カ爲メニ決シテ手形ノ信用ヲ害セサルヘシ
 余ハ集合支拂人ノ記載ヲ有效ナリト云フモ之ニハ反對論モアルナリ獨逸ノ帝國裁
 判所ハ從來支拂人ハ一人タルヘシ多クノ者ヲ記載スルハ手形法ノ規定ニ反ストイ
 ヒ一八九八年ノ判決及一八九九年ノ判決ニ重ネテ多數支拂人ノ記載ヲ許サスト云
 ヒシニ翌一九〇〇年ノ判決ニテ之ヲ翻ヘシテ許スコトトシ今ハ許ス主義ナリスタ
 ウプ氏モ亦初メハ帝國裁判所ノ舊主義ト等シク全然許ササル意見ナリシヲ後ニ帝
 國裁判所ト等シク改メテ之ヲ許スコトトシ一九〇一年ノ手形法ニハ改說シ其理由
 トシテ多數ノ支拂人ヲ記載スルモ手形ノ本質ヲ害セストイヘリスノ如ク有效論者
 ハ非常ニ増加セリ
 集合的ノ支拂人ヲ記載シ得ルモ支拂地ハ素ヨリ一定セサルヘカラス特ニ支拂地ヲ
 記載シタルトキハ其地ヲ支拂地トシ支拂地ノ記載ナキトキハ記載シタル支拂人ノ
 住所地ヲ支拂地トス手形ニ住所地一個ヲ記載シ在ルトキハ支拂地ハ一個ナルヲ以
 テ其手形ヲ有效トスレトモ若シ甲乙丙カ各異ナリタル住所地ヲ有シテ悉ク之ヲ手
 形ニ記載シアルトキハ支拂地ハ三個ト爲ルヲ以テ其手形ヲ無効トス獨逸ノ學者カ
 集合的支拂人ノ住所地カ同一ナルトキハ其手形ヲ有效トスルモ異ナルトキハ之ヲ

無効トスト言ヘルヲ此意味ニ解スルトキハ吾人ノ說ト等シキモノトナル然レトモ
 若シ彼等カ記載ノ住所地ヲ觀察スルニ非スシテ實際ノ住所地ヲ觀察シテ論スルモ
 ノトスレハ我國法ノ解釋ト相容レサルモノトナルヘシ我國法ノ下ニ有リテハ三人
 相異ナル住所地ヲ有スルモノノ住所地ノミヲ記載スレハ其地ヲ支拂地ト見ルヲ以
 テ可ナリ法律ハ記載シタル住所地ヲ要求スルモノニシテ其記載ノ地ハ實際ノ地ト
 異ナルモ尙手形ヲ無効トセサルナリ故ニ本問ヲ決スルニハ支拂人ノ住所地ノ觀察
 ニ重キヲ置クヨリモ寧ロ支拂地ノ記載アルカ否ヤ其記載ハ一定ノ支拂地ト見ルヲ
 得ルヤ否ヲ見ルヘキモノトス特ニ支拂地ヲ記載セルトキハ凡テノ支拂人ニ其地ニ
 テ請求シ一人ノ住所地ヲ記載スルニ止マルトキハ其地ニテ凡テノ支拂人ニ請求ス
 ヘシ他ノ二人ノ者カ其地ニ居ラサルトキハ實際上ノ困難ヲ生センモ此困難ハ支拂
 人カ一人ノ際ニ其支拂人カ支拂地ニ居ラサル場合ニモ生シ若シ差アリトスレハ單
 純ナル程度ノ差ノミ獨逸ノ或學者カ各支拂人毎ニ異ナル住所地アリテ悉ク之ヲ手
 形ニ記載シアルモ尙其手形ヲ有効トシ其際ハ所持人ハ其中一人ノミニ請求スルモ
 凡テノ者ニ請求スルモ可ナリト言フハ吾人ノ賛成セサル所ナリ
 振出人カ集合支拂人ヲ記載シタルハ彼等ヲシテ集合シテ手形金額ヲ支拂ハシメン

カ爲メナリ振出人ノ意思ハ支拂ヲ集合的ニ委託シ置カハ彼等ハ合シテ支拂ハン甲
 カ支拂ハサレハ乙カ支拂フヘク乙モ支拂ハサレハ丙ハ支拂フヘク或ハ甲乙丙ノ各
 自ハ一部ヲ支拂ヒ合シテ全部ヲ支拂フヘシ兎ニ角彼等ハ如何様ニモ都合シテ全額
 ヲ支拂フヘシト信シテ此委託ヲ爲シタルモノト見ルヘキヲ以テ所持人ヲシテ甲カ
 支拂ハサレハトテ直チニ振出人ニ償還ヲ請求シ得セシメス總テノ支拂人ニ請求ス
 ヘキモノトスルナリ稍豫備支拂人ノ多ク存スル場合ニ似タル所アリ故ニ前者ニ償
 還ヲ請求セントスルニハ總テノ者ヨリ支拂ヲ拒絶セラレタルコトヲ拒絶證書ニ示
 ササルヘカラス唯此際ニモ一通ノ拒絶證書ヲ以テ足ルヲ以テ手續ハ簡易ナリ
 總テノ支拂人ニ請求スルコトニ關シテ支拂ノ請求ト引受ノ請求トノ間ニ區別スヘ
 キモノナルカスタウブ氏ハ之ヲ分チ支拂ノ請求ハ總テノ者ニ爲ササルヘカラス
 モ引受ノ請求ハ其中ノ一人ニ對シテ爲セハ可ナリ即チ一人ニ對シテ引受ヲ請求シ
 テ拒絶セラレタルトキハ直チニ振出人ニ擔保ノ請求ヲ爲シ得ヘシト言ヘトモ余ハ
 此區別ニ十分ノ理由ナシト信ス氏ハ明カニ區別ノ理由ヲ示ササルモ強テ之ヲ附ス
 レハ支拂ノ請求ハ終局的ノモノナリ終局ニ何人カ支拂ヘハ足り支拂人中ノ一人カ
 支拂ハサレハトテ必スシモ直チニ支拂ナキモノト見ルヲ得ス隨テ前者ニ償還ヲ請

求スルニ先チテ總テノ支拂人ニ對シテ請求ヲ爲サシムルモ引受ハ單ニ支拂ノ豫備
 行爲ニシテ而モ引受ヲ請求スルト否トハ全ク所持人ノ任意ナリ所持人安心ヲ得ン
 トスル場合ニ爲スモノニシテ引受ノ請求ハ手形支拂ノ鞏固ヲ試ムル一手段ナリ而
 シテ其鞏固ナラサルコトノ知レタル以上ハ他ノ方法ニテ更ニ支拂ヲ鞏固ナラシメ
 サルヘカラス此方法トシテ前者ニ擔保ヲ請求シ得セシムルナリ集合支拂人ノ一人
 カ引受ヲ拒絶シタルトキハ夫レ丈手形支拂ノ鞏固ハ害セラレタルモノナルヲ以テ
 所持人ヲシテ擔保ヲ請求シ得セシムルナリ所持人甲ニ引受ヲ拒絶セラルトキハ
 他ニ乙丙アルモ安心スルヲ得ス自己ノ最モ信スル甲ノ拒絶ハ手形信用ノ破壊ナル
 ヲ以テ他ヲ顧ミスシテ擔保ヲ請求シ得ルナリト言フニ在ランモ甲ニ拒絶セラレタ
 リトテ乙丙ハ引受クルカモ知レス而シテ振出人ハ甲乙丙ニ引受ヲ委託シタルモノ
 ナルヲ以テ單ニ甲一人ノミカ拒絶シタルハトテ丙ニ引受ヲ請求セサルモノトセハ
 集合的ノ記載ヲ爲シタル振出人ノ意思ニ反スヘシ
 所持人カ甲ニ拒絶セラレタル後ニ乙丙ニモ引受ヲ請求シ乙丙モ之ヲ拒絶シタルト
 キハ集合支拂人カ悉ク拒絶シタルモノナルヲ以テ明カニ引受ノ拒絶ト爲リ所持人
 ハ前者ニ對シテ擔保ヲ請求シ得ルハ明ラカナルモ乙丙カ之ヲ引受ケタルトキハ如

何集合支拂人ノ引受トハ總支拂人ノ引受ヲ意味スルモノトセハ乙丙ノ引受アルモ
 單純ナル引受ニ非ス或意味ヲ拒絶ナルヲ以テ所持人ハ前者ニ對シテ擔保ヲ請求シ
 得ヘク若シ又支拂人中ノ一人ノ引受アルモ可ナル主意トスレハ乙又ハ丙ノミカ引
 受クルモ單純ナル引受ト爲リ所持人ハ擔保ヲ請求シ得サルコト、爲ルヘシ余ハ單
 純ナル引受トハ支拂人カ悉ク引受ヲ爲シタル場合ヲ言フモノト信スルヲ以テ其中
 一人ノ拒絶アルモ引受ノ拒絶トシ所持人ハ前者ニ對シテ擔保ヲ請求シ得ルモノト
 信ス然レトモ一人ノ拒絶ヲ以テ直チニ前者ニ擔保ヲ請求シ得セシムルコトハ多數
 支拂人ヲ記載シ得セシムル主意ニ反スルヲ以テ擔保請求權ノ行使條件トシテハ更
 ニ總テノ支拂人ニ請求スルヲ要スト言ハン英法ノ主意ハ大略之ニ同シ曰ク多數ノ
 支拂人アル場合ニハ所持人ハ總テノ支拂人ニ對シテ引受ヲ請求セサルヘカラス(但
 等カ悉ク組合員ナルカ又ハ一人カ他ノ者ノ爲メニ引受ナリ)而シテ一人タリトモ引
 受ヲ拒絶スルトキハ其他ノ者カ總テ引受ヲ爲スモ不單純ノ引受ト爲ルト(四一)一人
 ノ拒絶ニ依リテ擔保ノ請求權ヲ生スルハスタウブ氏ノ說ニ依ルモ余ノ說ニ依ルモ
 同一ナレトモ之ヲ行使シテ擔保ヲ請求セントスルニ當リテ氏ノ說ニ依レハ最早何
 等ノ條件ヲモ要セサルニ余ノ說ニ依レハ條件ヲ要スル點ニ於テ異ナレリ

集合支拂人ノ記載ヲ原則トシテ有効トスル者ノ中ニ一覽拂ノ手形ニ限リテ無効ト
 スル者アリスタウブバイン等是ナリ其理由トスル所ハ一覽拂手形ノ滿期日ハ
 支拂ヲ請求シタル日ナルニ多クノ支拂人アルトキハ多クノ請求ヲ爲シ隨テ多クノ
 滿期日ヲ生スルカ故ニ非ナリト言フニ在レトモ此ハ滿期日ノ定メ方ヲ誤解スルモ
 ノナリ氏等ハ支拂人甲ニ對シテ請求スルトキハ一ノ滿期日ヲ生シ乙ニ請求スルト
 キハ第二ノ滿期日ヲ生ストスルカ故ニ多クノ滿期日ヲ生スレトモ甲ニ請求シタル
 日ヲ滿期日トシ一タヒ滿期日ノ定マリタル以上ハ最早他ニ滿期日ヲ生スルコトナ
 シト解スレハ可ナリ甲ニ請求スレハ支拂人ニ請求シタルナリ一覽拂ノ手形ノ滿期
 日ハ此請求ノ日ナルヲ以テ後ニ乙丙ニ請求スルモ最早滿期日ヲ生セス先キニ甲ニ
 請求シタル日ヲ標準トシテ乙丙ニモ同日ニ請求スルカ其後ノ二日內ニ請求スヘキ
 ノミ隨テ多數ノ集合支拂人ノ存スル程所持人ノ償還請求ノ條件ハ困難トナルモ之
 カ爲メニ滿期日ハ多クナル虞ナシ此點ニ於テモ稍豫備支拂人ノ多ク存スル場合ト
 相似タル所アリ(スタウブ三〇レールバイ
 シ三三〇、三一ヲ見ヨ)
 選擇支拂人ヲ記載スルトキハ之ヲ無効トス是レ支拂人カ定マラサルトキハ所持人
 ハ何人ニ對シテ請求スヘキカ明カナラサレハナリ同シク選擇的ノ記載ナルモ受取

人ノ場合ハ權利者ニシテ手形上ノ權利ハ轉帳スルモノナルヲ以テ可ナルモ支拂人ハ請求セラル、位地ニアルモノナリ而シテ義務ハ轉帳スヘキモノニ非サルヲ以テ義務者ニ似タル位地ニアル者モ亦容易ニ轉帳スヘカラス(リオンカ五頁)選擇的ノ記載ト連帶的ノ記載ハ異ナル所アリ前者ニ在リテハ何人ニ對シテ請求スヘキカ明ラカナラサルモ後者ニ在リテハ何人ニ對シテモ請求シ得ルヲ以テ明カナリ恰モ一覽拂ノ手形ニ在リテハ滿期日ハ初メヨリ確定セル日ニ非サルモ確定シ得ルモノトシテ之ヲ滿期日アル手形トシテ有効トスルニ等シキ所アリ唯引受ナキ際ハ支拂人ハ連帶債務者ト言フヲ得サルヲ以テ單ニ連帶的ニ記載セラレタリト言フヘキノミ

以上ニテ手形ニ記載スヘキ要件ヲ説明シタリトシ此要件ヲ記載シタルトキハ直チニ有効ナル手形ヲ成立スルカ其紙片ヲ受取人ニ交付スルヲ要スルカ等ノ問ヲ生シ署名說交付說占有說善意說等ノ諸說ヲ生ス著ルシキ區別ハ署名說ト交付說ナリ署名說ハ屢々單獨說ト稱セラル、モノニシテ手形ハ要件ノ記載ニヨリテ直チニ成立ストイフモノナリ現行法ノ解釋トシテハ手形ニ署名シタル者ハ其手形ノ文言ニ從ヒテ責任ヲ負フトイヘルモノヲ捉ヘ來リテ主張シ(四三條)立法ノ理由トシテハ手形

ハ設權證券タリ形式證券タルカ故ニ形式ノ完備シタル時ヲ以テ其成立時トシ別ニ交付其他ノ事ヲ要セス若シ交付ヲ要ストスルトキハ或手形カ果シテ交付ニヨリテ得タルモノナルカ否ヤノ問題ヲ生シテ手形ノ流通ヲ害スレハナリト云フニアリ交付說ハ通常契約說ノ一種トセラル、モ正確ニ云フトキハ契約ト交付ハ區別スヘキモノナリ手形理論ニ於テ單獨行為說ヲ採リナカラ手形ノ成立時機ニ關シテハ交付說ヲ採ル者モアレハナリ故ニ精確ニ云フトキハ一々區別セサルヘカラサルモ(即チ手形)約束ノ成立スル所以若クハ其理由原因ヲ署名ノミニテ可トイヘハ署名者ノ意思ノ說明スル理論ト手形ノ成立時期ノ議論ヲ署名ノミニテ可トイヘハ署名者ノ意思ノミニテ爲シ得テ單獨行為トナリ交付ナルトキハ交付スル者ノ意思ト交付ヲ受クル者ノ意思ヲ要シ即チ兩者ノ合致ヲ要スルヲ以テ契約說中ニ入ルトモ可ナリ

交付說ニ曰ク手形トハ手形上ノ權利義務ヲ表示セル證券ナリ決シテ後ニ權利義務ヲ生セシムヘキ紙片ニアラス而シテ權利義務ハ人ヲ離レテ存在シ得サルカ故ニ權利義務アリトイヘハ權利者義務者アルナリ然ルニ或人カ紙片ニ手形要件ヲ記載シテ之ニ署名シタル丈ニテハ義務者トナラサルナリ義務者ナケレハ權利者ナキハ當然ナリ或人ハ手形ニ署名シタル者カ其文言ニ從ヒテ責任ヲ負フトイヘルヲ捉ヘ來リテ署名スレハ直チニ義務者ト爲ルト云フモ同條ハ手形ト爲リオル有價證券ニ關

シテ云フモノニシテ未タ手形ト爲リオラサルモノニ關シテ云フニ非ス而シテ吾人ノ論スル所ハ白紙ハ何時ニ化シテ有價證券ト爲ルカニアリ從テ手形ニ署名シタル者ハ其文言ニ從ヒテ責任ヲ負フトイヘル故署名シタル丈ニテ既ニ責任ヲ負フナリ即チ手形ハ成立セルナリト云フハ問題ヲ以テ問題ヲ決セントスルモノナリ強テ條文ノ字義ニ拘泥シテ手形ニ署名シタル者ハ責任ヲ負フト云ヒ交付ヲ要ストモ其他ノ或行爲ヲ要ストモ云ハサルヲ以テ署名ノ時ニ成立スルナリトイハハ吾人ハ其論者ニ對シテ問ハンニ手形ニ署名シタル者ハ責任ヲ負フト云フ手形トハ如何ナルモノナルヤ既ニ成立セル手形ナルカ將來ニ手形ト爲ルヘキ紙片ナルカ手形ト言ヘルカ故ニ成立セル手形ナリト云フトキハ振出人カ署名セサル前ニ手形アルヘク而シテ振出人ハ手形ニ署名シタル者ニアラス紙片ニ署名シタル者ナルヲ以テ同條ニ依リテ手形上ニ責任ヲ負ハサルコト、ナラン然レトモ何人モ此クマテモ字義ニ拘泥スルコトナク必ス手形ト爲リオリテ問題トナリシ際ニハ之ハ署名シアル者ハ其手形ノ文言ニ從ヒテ責任ヲ負フトニシテ振出人ノ如キハ其責ヲ負フ著シキ者ナリト言ハン既ニ字義ニ拘泥セスシテ意義ヨリシテ此ク解スヘキモノトスレハ手形ノ成立時期ノ問題ニ關シテモ意義ヨリ解シ同條ハ成立セル手形ニ署名シアル者ハ其

手形ノ文言ニ從ヒテ責任ヲ負フト云ヘル規定ト解シ成立時期ノ問題ハ別問題トシテ解釋スヘキヲ知ルヘシ今假ニ署名說ニ從ヒテ手形カ振出人ノ署名ノミニテ成立シ振出人ハ自己カ署名シタル時ヨリ直チニ手形上ノ責任ヲ負フトスルトキハ權利者ヲ何人トスヘキカ何人ハ振出人ニ對シテ其權利ヲ行使スヘキカ何人モ手形ヲ占有セスシテ手形上ノ權利ヲ行フヲ得サルナリ振出人カ或者ト契約シテ其者ニ手形ヲ交付スル義務ヲ負フトキハ其者ハ振出人ニ手形ノ交付ヲ請求シ得ルモ此レ普通ノ契約上ノ債權ニシテ手形上ノ權利ニアラス振出人カ其紙片ヲ何人カニ交付セサルトキハ權利者ハ生セス即チ振出人ノ署名ノミニテハ未タ手形上ノ權利者ナキナリ權利者ナケレハ義務者ノミ孤立シテ存在シ得サルヲ以テ手形ナシト云フナリ尙手形ヲ一度モ振出交付セサル場合ト交付ヲ得タル手形ヲ紛失盜失シタル場合トハ同一ニ論スルヲ得ス義務者アルニハ必ス權利者アルヲ要スルヲ認メナカラ尙署名說ヲ維持セント欲シテ手形ニ署名スルトキハ振出人ハ義務者ト爲リ手形自身ハ權利者ト爲リ恰モ人格ヲ有スルカ如シト云フ者アリ所謂手形人格說ナリ而シテ此論者中或者ハ其手形ハ受取人ニ交付セラルトキハ受取人ハ權利者ト爲リ裏書ニ依リテ各所持人ハ權利

者ト爲ルコト通常ニシテ手形自身ヲ權利者ト見ルコトハ一時ノ過渡的ノモノナリト云フ者ト手形人格説ヲ貫キ手形ハ署名ノ時ヨリ人格ヲ得テ支拂其他ノ方法ニ依リテ消滅スルマテ人格ヲ續有シ受取人其他ノ所持人ハ手形ノ代理人トシテ請求ヲ爲スナリ手形ハ何人ノ手ニ歸スルモ獨立ニ權利ヲ行使シ得ルハ手形ナル人格ハ何レニ行クモ變セスシテ其代理人タル所持人ハ其權利ヲ行使スルモノナレハナリト云ヘリ經過的人格説ハ署名説ヲ維持センカ爲メニ殊更ニ案出シタルモノニシテ其一時的ノ現象ナリト説明スルニ依リテモ之ヲ知り得ルモ此ノ如クシテマテモ署名説ヲ主張スヘキ必要ナシ尙此説明ヲ貫キテ其手形カ受取人ノ占有ニ歸シテ人格ヲ失フ有様ヲ説明スルコトハ極メテ困難ナリ永久人格説ハ尤モ奇ヲ好ム者ナリ署名ノ時ヨリ支拂ノ時マテ人格ヲ有ストノ點ニ於テ理論ヲ一貫スルモ權利ヲ以テ人トシ人ヲ以テ其代理人トスルハ本末ヲ轉倒スルモノナリ假ヒ比喻トスルモ餘リニ常識ニ反スル比喻ナリ財團法人ニアリテハ自然人ハ財産ノ代理人ト爲ルコトアリ破産財團ト破産管財人トノ間ニモ稍人ト物トノ位地ヲ顛倒スルカ如キ觀アルモ何レモ止ムヲ得サルニ出テタル特別ノ規定ニシテ而モ規定ノ外觀ノミ然ルナリ而ルニ手形ニハ此特別ノ事情ナキカ故ニ特別ノ法令ヲ生セス手形ノ成立時期ヲ説明スル

爲ニノミ之ヲ案出スルハ獨斷ノ譏ヲ免レス又若シ手形ハ權利者ニシテ所持人ハ其代理人ナリトイフ説ヲ正シカトルトキハ之ヲ他ノ場合ニモ及ホシ債權ハ權利者ニシテ債務者ハ其代理人ストナカ土地ハ權利者ニシテ土地ノ所有者ハ其代理人ト云ハサルヘカラス少クトモ指圖債權ニ就テハ手形ト同一ノ説明ヲ爲サルヘカラス又動産ニアリテモ善意無過失ノ取得者ハ前者ノ權利如何ニ拘ハラヌ完全ナル權利ヲ得ルヲ以テ動産人格説ヲ唱ヘサル可カラサルニ至ランモ何人モ此ノ如キ奇説ヲ容レサルヘシ手形ニ關シテハ他ノモノト異ニスヘキ理由アルモ此點ニ關シテ區別ハナキナリ

署名説ヲ採ル者ハ振出人カ署名スルトキハ未タ其占有ヲ離レサル以前ニモ之ヲ抹消毀壞スルヲ得スト云フカ或ハ既ニ手形トナルモ自己ノ所有カ占有ニアル間ハ如何ニスルモ可ナリトカ云ヘリ自己ノ自由ニ抹削毀壞シ得ルモノニ關シテ自己ハ既ニ義務又ハ責任ヲ負ヘリト云フハ義務又ハ責任ノ性質ト相容レス左リトテ一ダヒ署名シタル後ハ最早之ヲ毀壞スルヲ得ストスルハ極メテ不便ニシテ又毀壞スルモ何人モ之ヲ爭ハサルニ尙法律上毀壞シ得スト云フハ寧ろ滑稽ナリ畢竟此ノ如キ奇果ヲ生シ又事實ニ協ハサルニ強テ單獨論ヲ爲スハ一時ノ風潮ニ誘ハレテ何事ヲモ

單獨說ニテ説明セント欲シタルニ由ルモノトス從來ハ法律行為ナル語ナク又單獨行為ナル語モナク私法上ノ法律的現象ハ悉ク之ヲ契約ト事實トシ羅馬法ニテモ契約ノミニテ單獨行為ナカリシニ後ニ契約以外ノ事項ヲ悉ク法律上ノ事實ト稱スルハ不便トシ又法學ノ研究ニモ適セストシ殊ニ遺言行為ノ如キ一人ノ意思ニテ効力ヲ生スルモノヲ單獨ナル事實ト同一視スルハ可ナリトシテ單獨行為ヲ認メ多少ノ變遷ヲ經テ獨逸民法ニ於テ明カニ法律行為及ヒ單獨行為ナル文字ヲ用キテ多クノ法律上ノ觀念ヲ統一シタルヲ以テ學者註釋家ハ爭フテ此語ヲ用キ遂ニ適當ノ範圍ヲ越ユルニ至リシナリ流行ヲ追フノ弊ナリ

單獨行為ノ意義ハ未タ獨逸法ノ上ニモ十分ニ明確ナラス又獨逸法自ラハ契約ニテ説明シ得ル行為ヲ強テ二個ノ單獨行為ニ分ツコトヲ爲サス然ルヲ單獨說崇拜者ハ契約ニテ説明シ得ヘク且契約ニテ説明スルヲ可トスルモノマテヲモ強テ單獨行為ニ分解セントシ却テ法學ノ退歩ヲ促カシオレリ契約ヲ双方行為ト説明スルハ法學ノ退歩シタル學說ナリ之ヲ申込ナル單獨行為ト承諾ナル單獨行為ノ併立ト云フハ分拆ナルト同時ニ契約ナル綜合的觀念ナキ野蠻時代ニ背進スルモノナリ素ヨリ申込又ハ承諾ノ一ヲ採リテ深遠ニ研究シ之ト遺言寄附行為催告等ノ如キ單獨行為ト

合セテ研究スルハ講學上宜シキヲ得タルモノナルモ單純ナル單獨行為ヨリ進ンテ二個以上ノ單獨行為ヲ合シテ作レル高尚ナル法理アルヲ忘ルハ退歩ナリ獨逸ニテ最モ盛ンニ單獨說ヲ主張スル者ヲレーマン氏トス氏ハ手形ニ關シテモ會社ニ關シテモ難問ニ出會スルトキハ必ス單獨說ニ逃ケ込ミ單獨說ハ氏ノ避難所ナルカ如キ有様ナリ稍手形ノ成立時期ノ説明トシテハ深く入り過キタル感アルモ毎年ノ講義ニ手形ノ成立時期ニ關シテ單獨說ト契約說アリト云ヒシ際學生ハ必ス單獨說ニ關シテ深キ説明ヲ望ム故本講義ニ之ヲ説明シタルナリ

余ハ手形理論ニ於テハ單獨說ヲ排シテ契約說ヲ採リ手形ノ成立時期ニ關シテハ署名說ヲ排シテ交付說ヲ採ルナリ振出人カ手形ニ署名シ自己ノ意ニ滿タサルトキハ之ヲ破毀シテ他ノ用紙ニ署名シ幾度之ヲ繰返ヘスモ自己ノ隨意ニシテ何等ノ義務ヲ破リタルモノニアラス又何人ヨリモ制止セラレス賠償ヲ請求セラレス唯署名シタルモノヲ受取人ニ交付シタル時ニ受取人ハ振出人ニ對シテ手形上ノ請求ヲ爲シ得ルヲ以テ手形ハ其際ニ成立シタルモノト見ルナリ此レ尤モ普通ノ事實ニシテ何國ニ於ケル振出ノ文字モ手形カ作製者ノ意志ニ基キ其者ノ占有ヲ離ルハコトヲ意味セリ我國ニテ之ヲ振出又ハ發行ト云ヒ手形ノ作製者ヲ振出人又ハ發行人ト云フ

一三〇
カ如キモ其一例ナリ英國ノ手形法ハ明言シテ手形振出トハ要件ヲ記載シテ之ヲ交
付スルニアリト云ヒ露國ノ手形法ハ手形カ受取人ニ對スル關係ニ於テ效力ヲ生ス
ルニハ手形ヲ交付セサルヘカラス手形カ受取人ノ占有ニ在ルトキハ交付ナカリシ
コト及ヒ受取人カ其事實ヲ知リタルコトヲ證明スルニアラサレハ交付シタルモノ
ト看做ス(六、二五、一)トシ尙此ノ如キ立法例多シ獨逸ノ手形法ニハ此ノ如キ明文ナク文
章ノ表面ハ署名シタル者ハ責任ヲ負フト云ヘルコト我國ニ等シキコトヲ以テ種々
ノ議論ヲ生シ遂ニ前述ノ如キ署名說ヲ爲ス者ヲモ生シタルナレトモ獨逸ニテモ交
付說ヲ採ル者モ多クアリ手形理論ニ關シテハ契約說ヲ採ル者ノ大半ハ成立時期ニ
關シテハ交付說ヲ採ル者スラアルヲ以テ交付說ハ歐米ニテモ有力ナル說ノ一ナリ
余ハ我商法ノ解釋トシテ我國ハ交付說ヲ採ルモノト説明スルナリ我國法ハ決シテ
權利者ナキニ義務者ノミ孤立シ得ルモノトハセス從テ手形カ手形トシテ成立スル
ニハ手形ノ所持人アルヲ要スルナリ而シテ所持人ハ手形ノ偽造者タルヲ得ス盜取
者タルヲ得ス詐取者タルヲ得ストスルトキハ自ラ振出人ヨリ平穩ニ適法ニ手形ヲ
得タル者ト爲リ他ノ言ヲ以テ言ヘハ手形ノ交付ヲ得タル者ト爲ルナリ我商法ニハ

何人モ手形ノ善意無過失ノ取得者ニ對シテ手形ノ返還ヲ請求スルヲ得スト云フニ
止マリ惡意(又ハ大)ノ取得者ハ手形上ノ權利ヲ得スト云ハス惡意ノ取得者ニ對シテ
ハ其返還ヲ請求スルコトヲ得トモ言ハサルヲ以テ四四一條ノミヨリシテ直チニ惡
意ノ取得者ハ其取得シタル手形ヲ返還スヘキモノナルヤ否ヤヲ決シ得サルモ本條
ヲ設ケタル精神ト他ノ偽造變造ノ手形ニ關スル規定等ヨリ見ルトキハ惡意ノ取得
者ニ對シテハ手形ノ返還ヲ請求シ得ルモノト解セラレ尙他ノ法令トノ比較解釋ヨ
リシテ盜取者拾得者等ニハ手形上ノ權利ナシト解スルヲ得ルナリ露國ノ新手形法
ニ於テ手形ノ占有者ハ手形上受取人トセラレ、カ被裏書人トセラレザル際ニハ所
持人タル資格ヲ有シ前者ノ權利ト獨立シテ手形上ノ權利ヲ行フコトヲ得唯前者カ
意思ナクシテ其手形ノ占有ヲ失ヒ而シテ所持人カ其事實ヲ知ルトキハ此限ニアラ
ス(二、三)トセルニ等シ果シテ然ラハ手形ハ通常振出人カ要件ヲ記載シ署名シタル紙
片ヲ受取人ニ交付シタル時ニ成立シ其手形ハ或手形行爲ニヨリテ所持人ニ歸シタ
ル際ニ各所持人ハ手形上ノ權利ヲ得盜取者拾得者等ハ其權利ヲ得ストスレハ殘ル
所ハ眞ノ所持人詐取者等ヨリ裏書賣買讓與等ニヨリテ之ヲ取得シ即チ交付ニヨリ
テ之ヲ得タル者ノミ手形上ノ權利者トナリ此點ヨリシテ手形上ノ權利ハ悉ク手形

ノ交付ニヨリテ所持人ニ歸シタリト云フヲ得ヘク成立時期ハ勿論其他ノ場合ヲモ
 交付説ニテ説明シ得ルナリ我手形法ハミノ解釋トシテ手形ノ盜取者拾得者モ手形
 上ノ權利ヲ得唯其返還ヲ請求セラレタル際ニ返還スヘキノミ而シテ此返還ヲ請求
 シ得ル者ハ手形ノ最後ノ所持人ニシテ支拂人引受人振出人等ニ非サルヲ以テ引受
 人等ハ支拂ヲ拒絶スルヲ得スト假定スルトキハ交付ナル平穩適法ノ行爲ニ依ラス
 シテ手形ヲ得タル者モ手形上ノ權利アリト云フヲ得ルモ而モ之ヨリシテ直チニ振
 出人ノ任意ニ占有ヲ離レタル手形ヲ占有スル受取人ハ常ニ手形上ノ權利者ナリト
 言ヒ難シ假リニ此場合ニ受取人ハ手形上ノ權利ヲ得即チ振出人ノ占有ヨリ之ヲ盜
 取スルカ拾得スルモ手形上ノ權利ヲ得トスルモ之ヲ手形關係ノ常態ト云フヲ得サ
 ルハ明ラカナリ

署名説ヲ採ルト交付説ヲ採ルトニヨリテ生スル尤モ明ラカナル差ハ振出人カ既ニ
 署名シタル紙片ヲ盜失紛失スル場合ナリ署名説ニヨルトキハ此場合ニハ既ニ手形
 ヲ成立シアルヲ以テ之カ善意ノ取得者ハ明ラカニ手形上ノ權利ヲ得ルモ交付説ニ
 ヨルトキハ未タ交付前ニシテ一ノ紙片ニ止マルヲ以テ現實ノ所持人ハ手形上ノ權
 利ヲ有セサルナリ而シテ交付説ヲトルトキハ振出人ハ其手形ニ署名シタルモ未タ

之ヲ交付セスト稱シテ事實問題ヲ起シ手形ノ流通ヲ害スルニ至ルヘシ故ニ前記ノ
 露國ノ手形法ニハ手形カ受取人ノ占有ニアルトキハ交付ニヨリテ之ヲ得タルモノ
 ト推定シ振出人カ其責ヲ免レントスルニハ交付ノ事實ナキコト及ヒ受取人ノ惡意
 ヲ證明セサルヘカラストスルナリ此ノ如ク明記スルトキハ法律ニ交付主義ヲ採リ
 而シテ實際ノ便宜上證明ノ責ヲ振出人ニ負ハシメタルコト明白ナルモ我國及ヒ獨
 逸ノ手形法ニアリテハ之ヲ明言セサルヲ以テ學者ノ間ニ種々ノ説明ヲ生スルナリ
 グリユートンフート氏ハ此ノ如キ場合ニ善意ノ第三者ヲ保護セントシテ手形ハ交付
 セラレサルモ善意ノ第三者ハ手形上ノ權利ヲ得ルモノトシ即チ手形ノ手形トシテ
 成立スル時期ハ振出人カ要件ヲ記載シ署名シタル紙片ヲ善意ノ第三者カ取得シタ
 ル時ナリトセリ效力發生ノ基礎ヲ專ラ取得者ノ善意ナル點ニ置クヲ以テ之ヲ善意
 主義ト云フナリ穩當ノ説ニシテ我國ニモ之ヲ採用スル者アリ

然レトモ余ハ夫ニモ拘ハラズ交付説ヲ維持セント欲ス多數人ノ恐ル、所ハ手形カ
 善意ノ第三者ニ歸シタル際ニモ交付ノ行爲ナキカ故ニ無効ナリトスルトキハ振出
 人ハ自己ノ義務ヲ免レント欲シテ屢交付セスト主張スルニ至ラント云フニアレト
 モ交付シナカラ交付セスト云フ程ノ者ハ署名シナカラ署名セストカ自ラ或要件ヲ

記載シナカラ記載セスト言ハシ證明ノ難易ニ異ナル所アリトスルモ僞ヲ言フハ同一ナリ而シテ此問題ハ多ク受取人ヨリ裏書ヲ得タル所持人等カ支拂ヲ請求スル際ニ起リ受取人自身カ請求スル際ニハ起ラサルヘシ受取人ハ交付以外ノ方法ニヨリテ振出人ヨリ手形ヲ得ルコト殆トナケレハナリ故ニ單ニ振出人ト受取人トノ關係ノミヲ見ルトキハ善意主義ト交付主義トハ同一ニ歸スルナリ善意主義ハ手形ノ善意ノ取得者ノミ手形上ノ權利ヲ得トシ交付主義ハ手形ノ交付ヲ受ケタル者ノミ手形上ノ權利ヲ得トシ而シテ受取人カ手形上ノ權利ヲ主張スル場合ハ常ニ善意ニ手形ヲ取得シタル場合換言スレハ振出交付ヲ得タル場合ナレハナリ

手形カ受取人ニ交付セラレサル前ニ紛失盜失シテ善意ノ第三者ニ歸シタル際ニモ其第三者ニ手形上ノ權利義務ヲ得セシムルトキハ或ハ交付説ニテ説明シ得サル點ヲ生センモ紛失盜失ハ極メテ例外ナリ此例外ノ場合ヲ一則ノ下ニ包括セシメンカ爲メニ尤モ普通ノ情體ヲ無視シテ原則ヲ空説タラシムルハ非ナルヲ以テ余ハ大多數ノ場合ヲ採リテ原則ヲ造リ即チ手形ハ交付ニヨリテ成立ストシ若シ此例外ノ場合ニモ有效トスレハ法律ノ推定ヲ以テ説明シ強テ事實ニ反スル推定ヲ爲スハ非ナリトスレハ例外ノ場合トシテ説明スレハ可ナリト信ス

振出人自ラ受取人ナルトキハ之ヲ第一ノ被裏書人ニ交付スルトキニ手形ハ成立ス手形カ振出交付セラル、マテハ振出人ノ隨意ニ之ヲ抹削スルモ可ナリ破毀スルモ可ナリ破毀スルモ可ナル程故要件トシテ記載シタル事項ヲ如何ニ補正スルモ可ナリ千圓ト記載シタルヲ百圓トスルモ萬圓トスルモ可ナリ受取人甲トシタルヲ乙又ハ丙トスルモ可ナリ唯屢補正スルトキハ文字ハ曖昧ト爲リ種々ノ實際問題ヲ生スルヲ以テ成ヘクハ新タナル用紙ニ新タニ書クヲ可トス一旦振出交付シタル時ハ手形トシテ成立シ受取人ハ其手形金額ニ對スル手形上ノ權利者ナルヲ以テ振出人ノミノ意思ニテ之ニ何等ノ變更ヲモ加フルヲ得ス受取人ノ同意ヲ得テ千圓ヲ百圓ト改メタルトキハ之ヲ百圓ノ手形ノ新タナル振出トス若シ受取人甲ノ所持スル手形ニ受取人乙トスルトキハ手形上ノ記名者ハ手形ノ交付ヲ受ケス其交付ヲ受ケテ占有スル者ハ手形ノ受取人ニアラサルカ故ニ手形ハ成立セス曾テ成立シタル手形ハ消滅シタルモノト解スヘシ大審院ハ(三七年十月)此種ノ問題ニ關シテ判決シタル中ニ補正カ當事者間任意ニ爲シタル場合ニ於テハ其補正當時更ニ新ナル振出行爲アリシト認ムルニ妨ケナシ故ニ或者カ或日ニ手形ヲ振出シ其後ニ至リテ他人者ノ代理人タルコトヲ肩書ニ加フルトキハ之ヲ加ヘタル時ニ本人ハ其手形ヲ振出シタリト主

張シテ之ヲ本人タル振出人ニ對抗スルコトヲ得トイヘリ此レ振出人甲トセル手形ノ所持人カ甲ノ同意ヲ得テ甲ヲ抹削シ乙ヲシテ署名セシメタルト等シク舊手形ハ消滅シテ新し手形ハ作成セラレタルニ等シキナリ而シテ我商法ノ變造ト云フハ之ニ當ルモノトス

變造ハ既成ノ手形要件ヲ變更スルコトトナリ要件ノ變更トハ現在ノ要件ヲ消滅セシメテ新要件ヲ發生セシムルコトナリ要件ヲ消滅セシムルトキハ其要件ヨリ成立シ居リシ手形ハ消滅スル理ナリ故ニ手形ニ振出人ト受取人トノミナルトキハ寧ロ現存ノ手形ヲ破毀シテ新タニ手形ヲ作製スルヲ得策トスルモ既ニ受取人其他ノ者ノ裏書アリテ手形ニ擔保力ヲ増加シアル際之ヲ破毀スルトキハ此擔保力ヲ失フヲ以テ要件ヲ變更スルナリ而シテ之ヲ變更スルモ尙變更前ノ署名ニ效力アラシムル爲メニ變造前ノ署名者ヲシテハ變造前ノ手形ニ付キテ責任ヲ負ハシメ變造後ノ署名者ヲシテハ變造後ノ署名ニ責ヲ負ハシメ又變造ニ同意シタル者ヲシテモ變造後ノ手形ニ責ヲ負ハシムルナリ即チ一枚ノ紙片ニ二個ノ手形アル變體ヲ呈スルナリ此種ノ問題ニツキ一昨年獨逸帝國裁判所ニ有名ナル判決起リタリ即チ甲カ七五〇馬克ノ手形ヲ裏書讓渡シタルニ讓渡後ニ金額ヲ變セラレ三七五〇馬克

トセラレテ此額ノ償還請求ヲ受ケタリシニ帝國裁判所ハ七五〇馬克以上ノ責ナシトシテ曰ク

手形ノ内容ヲ變造シタル效力如何ノ問題ハ變造ニヨリテ手形ノ真正ヲ害シタルヤ否ヤニ依リテ定マリ手形ノ真正ヲ害シタルヤ否ヤハ各場合ノ事實問題トシテ決スヘキモノナリ本件ニ於テ後ニ加ヘタル三ナル數字ヲ事實上又ハ思想上沒去シテ考ヘ以テ再ヒ手形ノ真正ヲ認メ得トスレハ手形金額ハ實ニ五七〇馬克ト爲リ本來ノ債務ハ依然トシテ存在スヘシ果シテ然ラハ手形ノ真正ハ表面上又内容ニ於テモ少シモ變更セラレ、コトナク即チ手形ノ真正ハ變造ニヨリテ少モ侵害セラレ、コトナキナリ故ニ甲ハ初メノ手形金額ニ付テノミ責ニ任スヘシト

余ノ友人アレiman博士之ヲ評シテ次ノ如クイヘリ曰ク
右ノ帝國裁判所ノ判決ハ疑アルモノナリ獨逸手形法(四號條)ニ依レハ手形ニ記載スル一定金額ハ手形ノ要素ナリ故ニ其金額ノ一定スルヲ要スルハ固ヨリ論ナシ若シ立法者カ虛偽ノ金額ノ記載ヲ許スモノトセハ斯ル規定ハ全然無用ノ長物タレハナリ而シテ虛偽ノ金額ノ記載アル場合ト一定金額ノ記載ナキ場合トハ其間ニ大差アル如シト雖モ結局其始ノ法律行爲ニ立戻リテ後(避クレ)手形ニハ尤モ始メテ

正確ナル金額即チ一定金額ヲ知り得ル點ニ於テ何等ノ異ナル所ナキモノトス斯ノ如ク手形債務者ハ正當ナル確定セル手形金額ニ付テノミ其責任ヲ負フヘキモノナリ今帝國裁判所ハ七五〇馬克ヲ以テ正當ナル手形金額ト決定シタルモ此額ハ手形中ニ記載セラレサルモノナリ抑モ手形法第四條ニ手形金額ノ記載ヲ要ストシタレハ金額カ明カニ手形ニ表示セラレタルヲ要シ通常金額ハ記載セラレ、方法ニテ記載セラレ、ヲ望ムモノト解セサル可ラス三七五〇ノ數字中ニハ固ヨリ三七五〇ヲ包含スレトモ形式的ニ三七五〇ヲ七五〇ト讀マントスルニハ須ク事實上又ハ思想上之ヲ除去セサルヘカラス然リト雖モ手形ノ内容ノ眞正ヲ表現セシムル爲メニ單ニ思想上ノ確定ヲ以テ足レリトスルトキハ手形ノ形式證券債務タル性質ヲ害スルニ至ルヘシ手形ニアリテハ一定ノ例外ヲ除キテハ記載夫レ自體ノミ効力ヲ有スルモノトス(七手形法條)果シテ然ラハ已ニ手形ニ三七五〇トノ記載アリテ之ニ依テ手形ノ要素タル金額カ確定シタルモノト見ルヘキトキハ一ノ三七五〇馬克ノ手形トスルハ當然ニシテ同時ニ七五〇馬克ト讀ムハ論理ノ許ササル所ナリ三七五〇ナル數字ハ他ノ數字ト同シク形式上單一ナル觀念ヲ構成シテ手形ノ要素ヲ爲スモノナリ若シ此要素ニシテ無効トナランカ其手形自體亦無効

トナルヘシ此要素ヲ一方ニ於テハ適法ト認メ他方ニ於テハ不法ト爲スハ明ラカニ形式證券タル手形ノ原則ト一致セサルモノナリ又帝國裁判所ハ手形ニ表示スル金額ヲ如何ニシテ定ムルヤノ問題ニ解決ヲ與ヘタリ即チ當事者ノ宣誓ヲ以テ決スルコト、シタルモ是非ナリ何トナレハ若シ甲ニシテ宣誓ヲ爲セハ七五〇馬克ノ額トナリ宣誓ヲ拒メハ三七五〇馬克ノ額トナルトセハ單一ナル數字ノ記載ヨリ二個ノ異ナリタル手形金額ヲ生スルニ至リ甚タ不都合ナル結果ヲ生スレハナリ加之現在ノ所持人カ其手形ヲ裏書讓渡シタル後何人カ更ニ一ヲ附加シタルトキハ一三七五〇馬克ノ手形ト爲リ即チ手形金額ハ一個ノ記載タルニ當事者ノ異ナルニ依リテ種々ノ金額ヲ主張シ得ルコト、爲リテ不都合ナリ故ニ一個ノ數額ニハ一個ノ手形金額アルノミトシテ從來ノ如ク解スルヲ可トスト

精確ナル議論トシテハ余ハレーマン博士ニ同意ス然レトモ法律ニ於テ既ニ變造手形ナルモノヲ認メ而シテ變造前ノ署名者ト變造後ノ署名者トニハ異ナル義務ヲ負ハシムルモノトセハ國法ハ一枚ノ紙ニ二個以上ノ手形ノ存スル場合ヲ認ムルモノナリ又署名ノ前後ノ問題要件變更ノ問題モ事實ノ認定ニヨリテ決スル所多カルヘク事實ヲ知ル爲メニハ時トシテハ宣誓モ亦止ムヲ得サルモノト云ハサルヘカラス

形式ヲ完成シテ振出交付シタル手形ノ要件ノ變更ハ上述ノ如シトシ未タ完全ニ要件ヲ記載セスシテ振出人之ニ署名シ之ヲ他人ニ交付シタル場合ハ如何所謂白地振出ト稱シテ學者ニ論說セラル、モノナリ多クハ受取人ヲ記載スヘキ場所ヲ空ニ存スル場合ヲ論スルモ受取人ニ關スル事項ハ先キニ少シク説明シタル所アルヲ以テ茲ニハ如何ナル要件ヲ記載セサル場合タルカヲ區別セスシテ概括的ニ説明スヘシ英國ノ手形法ハ白紙ノ手形用紙ニ署名シテ他人ニ交付シ之ヲ手形ト爲サシムル目的ヲ有スルトキハ之ヲ得タル者ハ其用紙中ニ存スル印紙額丈ノ手形ヲ作成シ其署名ヲ振出人ノ署名ト爲スモ引受人ノ署名ト爲スモ裏書人ノ署名ト爲スモ隨意ナル權限ヲ與ヘラレタルモノトシ自己ノ隨意ニ其要件ヲ記入シテ手形ヲ成立セシメ得ルモノトシ唯此記入ハ用紙ノ交付ヲ受ケタル後相當ノ期間内ニ於テシ又授與セラレタル權限内ニ於テスヘキノミトセリ而モ此制限モ善意ノ所持人ニ對抗スルヲ得ス即チ善意ノ第三者ニ對シテハ其記入ハ常ニ相當ノ期間内ニ於テセラレ又權限ノ範圍内ニ於テセラレタルモノトスルナリ(二)故ニ其法理上ノ性質論ハ兎ニ角有効ノ手形ヲ成立セシムルコトニ異論ナシ佛國ニハ白紙署名ニ關スル明文ナキヲ以テ學者ノ解釋ハ分レヌーギエアローゼー等ハ之ヲ有効トシリオンカンルノ一等ハ之

ヲ無効トセリ獨逸ノ手形法ニモ特ニ之ニ關スル明文ナク唯手形ノ要件ヲ缺キタル書面ニヨリテハ手形上ノ義務ヲ生セス又此ノ如キ書面ニ現ハレタル意思表示ハ何等ノ効力ナシト云ヘルノミナルヲ以テ(七)學者ノ解釋ハ分レ或者ハ此規定ヨリシテ白紙署名ハ全然無効ナリト云ヒ且沿革的ニ説明シ普國々法(八)ニ白紙署名ヲ認めタリト見ルヘキ法文アリテ獨逸手形法草案ニモ類似ノ規定アリシニ確定法文ニ削除シタルハ白地署名ヲ認めサル主意ナリト云ヒ或者ハ右第七條ノ規定ハ振出人カ錯語又ハ故意ニ要件ヲ記載セサリシ場合ノミヲ豫想シタルモノニシテ決シテ白紙署名ヲ排斥スル主意ニ非ス又手形法ニ普國々法ノ如キ規定ヲ入レサリシハ彼ノ規定ハ訴訟ノ手續ニ屬シテ手形ノ實體法中ニ入ルヲ不適當ト信シタルニ由ルト稱シテ之ヲ有効ト論セリ今ハ有効トスル者多クテールクンツェーベヒテルレマンカンスタイン等の理論家モスタウブレーバイン等ノ註釋家モ有効トシ實際ニモ有効トセル有様ナリ

我舊商法草案ニハ爲替手形ハ白紙ニテ振出スコトヲ得此場合ニハ善意ノ所持人ハ白紙ニ記入スルコトヲ得ト規定シ(七)明文ニテ其一部ノ議論ヲ決シタルコト英國手形法及ヒ匈牙利手形法ニ等シカリシモ舊商法ニモ新商法ニモ之ヲ入レス凡テ各

場合ニ從フテ決スヘキモノトセリ然ラハ白紙署名ノ効力如何之ニ關シテハ種々ノ
 説ヲ生スレトモ余ハ專ラ當事者ノ意思ト紙片授受者ノ關係ヲ見テ決セント欲ス
 白紙ニ署名シタルノミニテ手形ヲ爲ササルハ言フヲ待タス其署名ハ手形ヲ爲サン
 トシテ爲シタルト否トヲ問ハサルナリ署名者カ手形ヲ爲サントシテ署名シタルニ
 非スシテ印鑑届出ノ爲メニ署名シ又ハ手習ノ爲メニ自己ノ氏名ヲ自署シタル際ニ
 ハ之ニ加ヘテ如何ナル記載ヲ爲スモ手形ヲ爲ササルハ言フヲ待タス故ニ問題ハ署
 名者ハ手形ヲ振出ス意思ヲ以テ署名シ之ニ他ノ者カ筆ヲ加ヘテ手形要件カ完全ニ
 記載セラレ手形上何人カ見ルモ普通ノ手形ト異ナル所ナキ際ニ其書類ヲ手形ト見
 ルヘキカ否カニアリ總テノ要件ヲ記載セサルトキハ手形ヲ爲ササルヲ以テ署名者
 ハ署名ノミヲ爲シタル紙ヲ他人ニ交付シタル場合ト他ノ要件ヲ悉ク自ラ記載シ唯
 支拂ノ委託若クハ爲替手形タルコトヲ示スヘキ文字ノ如キ比較的緊要ナラサル要
 件ヲ空地トシタル場合ト法理上異ナル所ナシ他ノ凡ヘテノ要件ヲ記載シ爲替手形
 タルコトヲ示スヘキ文字ノミヲ記載セスシテ受取人ニ交付スル際ニ受取人ハ爲替
 手形ト記入スルトキハ爲替手形ノ形式ヲ完備スルナリ満期日ノミヲ空ニスルトキ
 ハ受取人ハ交付ノ日ヲ記載スルコトアルニヨリ直チニ支拂又ハ償還ノ請求ヲ爲サ

ルハ虞アルヲ以テ危険ナリ金額ヲ白地トスルトキハ千圓トセララルカ萬圓トセラ
 ルハカ知レサルヲ以テ一層危険ナリ善意ノ第三者ハ常ニ權利ヲ有スルモノトスレ
 ハ金額ヲ白地ニスル程危険ナルコトナシ如何ナル要件ヲモ記載セスシテ署名ノミ
 ヲ爲シテ交付スル場合ノ危険ハ言ハスシテ明ラカナリ署名ノミヲ爲シテ交付スル
 ト委託文句又ハ手形文句ノ如キモノノミヲ白地トシテ交付スルトハ實際上ノ利害
 ニハ大差アレトモ法理上ノ價值ハ同一ナリ夫レ丈ニテハ何レモ手形ヲ成サス凡テ
 ヲ記入スレハ何レモ手形ヲ爲スナリ
 余ハ白紙署名ヨリシテ當然手形ヲ成シ得テ殆ト説明ヲ要セスト信スルモ反對論モ
 アルヲ以テ簡單ニ説明センニ手形法ハ手形ノ振出人ヲシテ物質的ニ自ラ手形ヲ作
 製スルコトヲ命セス故ニ振出人ハ他人ノ製造シタル白紙ヲ取得シテ之ニテ手形ヲ
 作ルモ可ナリ殆ト凡テノ手形ハ買受ケタル白紙ヲ基礎トシテ作製スル情况ナリ手
 形法ハ振出人ヲシテ自ラ手ヲ下シテ凡テノ手形要件ヲ白紙ニ記入スルコトヲ要セ
 ス振出人カ手形用紙ヲ買受ケ既ニ手形文句支拂委託文句等ノ要件ヲ記載シアルモ
 ノニ不足ノ部分ヲ記入シテ手形ヲ作ルハ通常トスルナリ唯署名ノミハ自ラ手ヲ下
 シテ爲スヘキモノトシ僅カニ特別法ノ規定ニヨリ記名捺印ヲ以テ之ニ代フルコト

ヲ得ルノミ手形法ハ要件ノ記載ノ順序ヲ定メス最先ニ爲替手形ト記入シ次テ金額ヲ記入スルモ可ナレハ先ツ日附ヲ記入シ次テ金額ヲ記入スルモ可ナリ又其記入ハ一時ニスヘシトモ云ハサルヲ以テ一ノ要件ヲ今年記入シ他ノ要件ヲ來年記入シ數年ノ繼續ニテ一手形ヲ作ルモ適法ナリ數年前ニ印刷シタル賣殘リノ手形用紙ヲ買受ケ之ニ金額ヲ記入シ署名シテ振出ストキハ手形要件ノ記載ハ數年ニ跨ルモ何人モ之ヲ無効ト云ハサルヘシ既ニ此等ノ自由アリトセハ振出人カ白紙ニ署名シタルモノヲ他人ニ渡シ其他人ヲシテ他ノ要件ヲ記載セシメテ手形ト爲ラシメ得ルコト當然ナリ署名者ヨリ交付ヲ得タル者カ更ニ之ヲ他ノ者ニ交付シ其者カ要件ヲ完記シタルトキハ如何ノ問題ハ署名者ト此等ノ者トノ關係如何ニヨリテ定マリ或時ハ無効ト爲リ或時ハ有効トナルナリ署名者ハ或者ヲシテ必ス自ラ之ニ要件ヲ記入セシムル意思ナルトキハ其以外ノ者カ記入スルモ手形ヲ爲サス若シ何人カ記入スルモ可ナル意思ナラハ何人カ記入スルモ手形ヲ爲スナリ之ニハ尙代理、委任、雇傭等ノ諸規定ヲ參照セサルヘカラス而シテ余ハ此ノ如キ書類ヲ白紙委任狀ト同性質ト解スルナリ

振出人タル者カ先ツ署名シ雇人ヲシテ之ニ文字ヲ書キ入レシムルハ自己ノ手足トシテ機械的ノ行爲ヲ爲サシムルモノトシテ其署名者カ手形ヲ完成セシメタリト云フモ可ナリ自ラハ署名ノミヲ爲シテ他人ニ交付シ他人ヲシテ自己ノ意思ニ基キテ或記載ヲ爲シテ手形ヲ生セシムルハ法律行爲ヲ爲スコトラ委任シタルモノナリ而シテ現今何人ノ間ニモ有効トセラル、モノニシテ尤モ之ニ似タルモノヲ白紙委任狀トス株式總會ニ於ケル議決權ノ授與ニ關シテ用ヒ又株式ヲ賣却質入スルニ當リテ株券ニ添付スルモノナリ此際ニハ通常委任事項ヲ記載シ受任者タルヘキ者ノ權限ヲ限定シ唯何人ヲ受任者トスヘキカノ場所ヲ白地トスルナリ此際ニ其委任狀ノ占有者カ白地ニ自己ノ名ヲ入ル、トキハ自己ハ代理權ヲ取得シ他人ノ名ヲ入ルレハ其他人ハ代理權ヲ取得スルナリ手形ノ白地振出ニアリテモ其手形用紙ノ占有者カ欠缺セル要件ヲ記入スヘキ委任ヲ受ケタルモノトシテ之ヲ記入スルトキハ手形ハ成立シ其儘ニ他人ニ交付シ其他人カ記入スルトキハ其際ニ手形ハ成立スルナリ然レトモ此ノ如ク他人ニ再交付ヲ爲シ得ルニハ署名者ノ意思表示アルヲ要シ署名者ハ署名シタル手形用紙ヲ其者ニ交付シタル事實ノミニテハ此再轉ノ意思ヲ表示シタルモノト言フヲ得ス故ニ明白ヲ得ルニハ此署名シタル用紙ニ白紙委任狀ヲ添附スヘシ受取人タル者ノ場所ヲ白地ニ存スル際ニハ白地裏書ト等シク之カ記入權

ヲ用紙ノ交付ト共ニ轉々スト云ヒ得ルモ他ノ要件ヲ缺ケル際ニモ直チニ此意思アルモノト速斷スヘカラス何人ヲシテ如何ナル金額ヲ記載セシムルモ可ナリトノ如キ意思ハ殆トアリ得サルナリ故ニ大體ノ法理問題トシテハ白紙ノ署名ハ委任ニシテ公益ニ反セス委任ノ性質ニ反セサル限りハ如何ナル範圍ト方法ニ於テモ爲スモ可ナリト云フニ止メ各場合ニ當リテ當事者殊ニ署名者ノ意思如何ヲ見テ決スヘキナリ

余ハ委任說ヲ採ル者ナリ英法學者ハ多ク此說ヲトリ普國高等裁判所モ亦此說ヲ採レリ批難者ハ委任ニアリテハ受任者ハ委任事務ヲ處理スルニ當リテ受取リタル金錢ハ之ヲ委任者ニ引渡スコトヲ要スト(五六)セルヲ以テ白紙署名ヲ委任トスルトキハ此白紙ヲ得タル者カ之ニ或要件ヲ記載シテ手形ヲ振出シ又ハ裏書シテ得タル金錢ヲ署名者ニ交付セサルヘカラサルニ至ラント云ヘトモ署名者ハ振出又ハ裏書ニヨリテ金錢ヲ得ンコトヲ委任シタルニ非スシテ手形ヲ完成スルコトヲ委任シタルモノナリ手形ノ完成ニハ金錢ヲ受クルコトヲ伴フトスルモ手形ノ完成ト金錢ノ取得トハ分割シ得ルヲ以テ此場合ニハ普通ノ委任ノ場合ト異ナリテ金錢ハ其儘ニ受任者ニ取得セシムト説明スルモ可ナリ批難者ハ尙委任ハ委任者又ハ受任者ノ死亡

又ハ破産ニヨリテ終了スルモノナルニ(三六五)白紙署名ヲ得タル者ノ權利ハ此ノ如キ事由ニヨリテ消滅セサルカ故ニ此ハ委任ニアラスト言ヘトモ非ナリ若シ凡テノ委任ハ死亡又ハ破産ニヨリテ消滅スヘキモノトシ消滅セサルモノハ委任ニアラストスレハ本問ノ場合ハ委任トイフヲ得サレトモ特別ノ場合ニハ委任ハ一方ノ死亡破産ニヨリテ消滅セサルコトアルヘク現ニ商法ニモ此ノ如キ場合ヲ認メオルヲ以テ手形ニアリテモ民法ノ原則ニ例外ヲ爲スト云フモ可ナリ尙法律ニ其性質ヲ明定セサル所謂白紙委任狀ニアリテスラ一方ノ死亡ニヨリテ消滅セサルモノトシ而モ尙委任狀トシテ効力アルモノト解セラルトセハ手形ニ於テハ一層然リトス
委任ニテ説明スルハ署名者ト署名者ヨリ之ヲ得タル者トノ關係ナリ而シテ委任ハ契約ナリトスレハ振出ニ關シテ契約說ヲ採ラサルトキハ十分ニ説明シ難シ余ハ契約說ヲ採ルヲ以テ可ナルモ單獨行爲說ヲトル時ハ手形用紙ノ交付ヲ代理權ノ授與ト説明セサルヘカラス而シテ此説明モ立チ得ルモノナリ之ニ反對スル者ハ代理權ノ授與者ハ第三者ニ對シテハ代理權ノ範圍内ニ於テノミ其他人ト第三者トノ間ニ爲シタル行爲ニツキ責任ヲ負フト云ヘルヲ以テ用紙ノ占有者カ制限ヲ越ヘテ爲シタル手形ハ無効トセサルヘカラスト云ヘトモ之レ亦第三者保護ノ點ヨリ例外ヲ爲

スモノト説明シ得ヘシ尙代理ノ規定ニ同一人カ相手方ノ代理人ト爲ルヲ得ストア
 ルヨリシテ白紙ノ占有者ハ自己ヲ其手形ニ關スル代理人ト爲スヲ得スト云フ者ア
 ランモ白地裏書ニ於テハ手形ノ所持人ハ自己ヲ被裏書人ト爲スコトヲ得普通ノ白
 紙委任狀ニ於テモ委任狀ノ占有者ハ自己ヲ受任者ト爲スコトヲ得又問屋ハ或場合
 ニ自己ヲ賣主買主トシ運送取扱人ハ常ニ自ラ運送人ト爲リ得ル如キコトアルヲ以
 テ此場合ニ用紙ノ占有者カ自己ヲ記入シ得ルモノト見テ可ナリ余ハ素ヨリ手形ノ
 成立ニハ契約說ヲ採ルモノナルヲ以テ代理權授與ト云ハサルモ手形ノ成立ニ單獨
 說ヲ採ルトスレハ白紙署名ノ説明ニハ代理權授與ノ說ヲ採ルハ至當ト信スルナリ
 此外ニ獨逸商事裁判所ハ豫約說ヲ以テ説明セントシタルコトアリ即チ白紙署名者
 ハ其白紙カ將來ニ手形ト爲リタルトキハ振出人タル債務ヲ負フコトヲ豫約シタリ
 ト云フニアリ誤ニアラス振出人ノ意思ヲ見ルトキハ此ノ如キコト多カルヘク又其
 意思明カナラストスルモ外形ニ表ハル、行爲ヨリシテ此ク解シ得ラル、ナリ然レ
 トモ此說ハ必スシモ委任說ト相排スルモノニアラス此豫約モノノ契約ナリ豫約ナ
 ル契約ニヨリテ署名者ノ負ヘル義務及ヒ豫約ノ履行ニヨリテ負フヘキ義務ト委任
 ナル契約ニヨリテ署名者ノ負ヘル義務及ヒ委任ノ履行ニヨリテ負フヘキ義務トハ

實質相同シク又此行爲ニヨリテ他人ニ生スル權利ヲモ同一ニ説明シ得ルヲ以テ余
 ハ委任ヲ以テ説明スルヲ可ト信シタルナリ尙取立裏書、白地裏書、白紙委任狀等ノ如
 キモノト同一ニ説明シ成ヘク民法ニ規定セル有名契約中ニ入レントシテ此ノ如ク
 説明シタルナリ獨逸帝國裁判所ハ契約申込說ヲ採リ署名用紙ノ交付ハ契約ノ申込
 ナリ用紙ノ占有者カ後ニ要件ヲ記載シタルトキハ之ニ對スル承諾ヲ爲シタルモノ
 ト言ヘトモ之ニハ反對者多ク余モ亦反對ナリ(内外論叢三) 六年八月
 手形ノ振出アリタルトキハ振出人ハ手形上ノ義務ヲ負擔スルモノトシ約束手形ナ
 ルトキハ支拂ノ義務ヲ負擔シ爲替手形ナルトキハ償還義務ヲ負擔スルナリ主タル
 義務ト擔保的義務トノ差アルモ義務トシテ成立スルコト同一ナリ
 振出ヲ終ハルニ臨ミ一言センニ振出ノ要件ヲ記載スルトキハ手形ハ形式ヲ具備ス
 ト云フモ此ハ手形法ノ規定ノミヨリ見テ云フナリ印紙法其他ノ法令ニテ手形タル
 ニハ印紙ヲ貼用スヘシトカ手形要件ノ記載ハ印紙ヲ貼用シタル用紙ニスヘシトカ
 印刷切手紙ニテ作ルヘシトスル時ハ之ニ從フ英國ノ手形法ニハ印紙ニ關スル二三
 ノ規定アリ露國ノ手形法ニハ手形ヲ作ルニハ印紙ヲ貼付シタル紙上ニ要件ヲ記載
 スヘシト云ヘリ

以上ノ手形ハ私人ノ隨意ニ作製スル普通ノ手形ヲ云フモノニシテ郵便爲替手形ニハ特別ノ規定ヲ設クルヲ通常トス手形法ニ於ケル手形ハ振出人ノ所有ニ存スル間ハ通常ノ書類ニシテ素ヨリ其者ノ所有物ナリ受取人以下ノ所持人ノ有ニ歸スルトキハ有價證券トシテ其者ノ所有物ナリ所持人ハ手形上ノ權利者トシテ債權ヲ有スル外ニ證券ナル書類ノ所有權ヲ有ス普通ノ手形ニ關シテハ異論ナシ郵便爲替手形ニ關シテモ一九〇四年獨逸ニ開カレタル北部郵便會議ノ決議ニ於テ爲替券ハ受取人ノ有ト爲ル何トナレハ受取人ハ差出人カ郵便爲替發送前ニ其爲替ニ對シテ有セシ權利ヲ當然取得スヘク而シテ爲替券並ニ郵便切手ハ差出人ノ所有物ナリシナレハナリト云ヘリ獨人「グレフネル」之ニ反對シテ爲替券モ郵便切手モ郵便局ノ所有ニ歸スヘキモノナリト云ヒ進ンテ「獨逸ニ於テ郵便爲替ヲ差出サントスル者ハ先ツ郵便局ニ就テ爲替券ヲ受取り其表面ニ金額ヲ記入シテ之カ送達ヲ郵便局ニ託シ而シテ郵便局ハ右爲替券ヲ金額ト共ニ受取人ニ送達シ受取人ハ該爲替券ノ裏面ノ領收證ニ記名シ以テ爲替金額ヲ收受スルモノトスル制度ナルヲ以テ郵便爲替券ノ裏面ハ主トシテ郵便局ニ對スル受取人ノ領收證トシテ役立つモノニシテ而モ亦郵便局ニ取リテハ局員ノ監督上並ニ差出人ヨリノ拂戻請求ノ場合ニ於ケル證據物件トシ

テ必要ナルモノナリト云ヘリ(法學協會三八年一月)即チ決議ハ爲替券ノ所有權ハ爲替ノ受取人ニアリトシ氏ハ郵便局ニアリトスルモ此レ兩者ハ其見ル時ニ於テ異ナルモノナリ決議ハ爲替券カ受取人ノ占有ニアル間ハ受取人ノ所有物ナリト云ヒ氏ハ郵便局ハ金額ト引換ヘニ爲替券ヲ受取りタル時ハ其爲替券ノ所有權ヲ得トシ到底ハ郵便局ノ所有ニ歸スヘキ運命ヲ有スル物ナリトイフニ止マリ受取人ノ有ニ存スル間ニモ既ニ郵便局ノ所有ナリト云フニアルヘシ果シテ余ノ推測スル意味トセハ郵便局ノ意見ト矛盾セス又普通ノ爲替證券所有權ノ歸屬ニ關スル議論トモ背馳セサルナリ

第一節 裏書

手形ハ通常當然指圖式ナルヨリシテ指圖式ノ何モノナルコト從テ指圖債權ノ性質効力裏書ノ効力等ヲモ説明スヘキナレトモ手形法ヲ研究スル者ハ既ニ民法商法ニ於テ債權讓渡ノ何タルコト商事債權ノ何タルコト或特種ノ商事債權ハ當然指圖債權ナルコト從テ其意義ノ何タルコト等ヲ知リタル者ト信シテ茲ニハ省ク裏書ノ効力ハ強大ニシテ手形ノ振出行爲ハ無効ナルモ手形ノ形式カ完成シ而シテ被裏書人ハ善意無過失ニテ之ヲ得タルトキハ手形上ノ權利ヲ取得ス此主意ヲ示セ

ル判決ニ曰ク(三十七年三月大審院判決)本件約束手形ノ振出人ハ合資會社ノ業務擔當社員トシテ署名シ同商會ヲ代表シテ之ヲ自己ニ宛テ、振出シタルモノナリ然ラハ即チ民法一〇八條ノ規定ニ背キ同商會ヲ代表スルコト能ハサル場合ニ其資格ヲ冒シテ振出シタルモノナレハ其手形行爲ノ無効ナルコト勿論ナリト雖モ既ニ形式上手形ノ要件ヲ備ヘテ之ヲ振出シタル以上ハ惡意又ハ大過失ナクシテ之ヲ讓受クルモノナキヲ保スヘカラス而シテ其讓受人即チ被裏書人ニ對シテ振出人ノ本人タル同商會及ヒ保證人トシテ之ニ署名シタル者ハ手形振出行爲ノ無効ナル事由ヲ以テ對抗スルコト能ハスト

手形ニハ記名式ノモノト無記名式ノモノアリ記名式ノ中ニテ指圖式ノモノト指名式(禁轉文句)ノモノトアリ其如何ニヨリテ手形債權ノ讓渡方法及ヒ効力ヲ異ニスルモ通常ハ指圖式ノモノトシ即チ裏書ヲ以テ轉々スルナリ裏書ニハ多クノ種類アリ其標準ノ異ナルニ從フテ十數種ニ區別シ得ヘシ其中重ナルモノハ裏書ノ方式ヨリ區別シテ記名裏書無記名裏書トシ裏書ニヨリテ取得スル權利ノ額ヨリシテ讓渡裏書質入裏書取立裏書トシ又全部裏書一部裏書トシ裏書ノ時ヨリシテ満期前ノ裏書満期後ノ裏書トシ裏書人ノ有スヘキ責任ノ多少有無等ヨ

リシテ普通裏書免責文句入裏書禁轉文句入裏書トシ尙別名ヲ用キテ普通裏書及擔保裏書トシ此外ニ豫備支拂人ヲ記載スルト否トニヨリテモ區別シ如何ナル物ニ裏書スルカニヨリテ手形ニスルモノト謄本補箋ニ爲スモノトニ區別シ同シク手形ニ爲ス中ニモ其表面ニ爲スモノト裏書ニ爲スモノトニ區別ス何レノ區別モ必要ノモノナルモ其多數ハ普通ノ説明中ニ含メテスルコト、シ茲ニハ單ニ大ナル注意ヲ要スルモノノミヲ示スヘシ

記名裏書ト無記名裏書

記名裏書ハ手形債權取得者ノ氏名(又ハ商號)ヲ記載シ手形面ヨリシテ手形上ノ權利者ヲ知ラシムルモノナリ無記名裏書ニハ氏名ナキヲ以テ之ニ對シ比較的ノ語ヲ以テ完全裏書ト云フコトアリ無記名裏書ハ手形上ノ權利者ノ氏名ヲ記載セサルナリ後ニ記載スルモ可ナルヘシ而シテ通常手形ノ所持人ヲシテ自由ニ記載シ得セシメンカ爲メニ記入ノ場所ヲ白地ニ存スルヲ以テ屢稱シテ白地裏書トイフ

記名裏書ノ方式ハ(一)被裏書人ノ氏名ト(二)裏書ノ年月日ヲ記載シ(三)裏書人カ署名スルニアリ被裏書人ヲ如何ニ記載スヘキカ數人ヲ記載シ得ルカ之ヲ記載シタルトキハ其被裏書人ヲシテ如何ニ權利ヲ行使セシムヘキカハ曾テ手形ノ受取人ニ關シテ

述へタル所ヲ参照スヘシ裏書ノ年月日ノ記載ノ方法ト効力之ヲ記載セサル場合ノ結果モ大體ニ於テ振出ノ年月日ノ場合ニ等シ余ハ振出ノ日附ハ法律ハ眞ノ日ヲ欲シ振出ササル日ヲ振出日ト記載シタルトキハ之ヲ偽造手形ト言ヒシト等シク裏書ノ日附モ亦裏書シタル日即チ裏書交附ノ日ヲ記載スルヲ欲シ唯便宜上虚偽ノ日ヲ記載スルモ善意ノ第三者ニ對シテ其裏書ヲ無効トセスト解スルナリ若シ虚偽ノ日タルモ可ナリトスル程ナラハ之ヲ記載セシメシテ可ナリ振出ノ日ヨリモ記載セシムル必要一層少シ又虚日ヲ記載セシムルハ記載セシメサルヨリモ惡シ何トナレハ日ヲ記載セサルトキハ何人モ之ニ誤マラレサルモ記載シアルトキ其日ヲ眞ノ日ト思フハ通常ナレハナリ故ニ獨逸ノ手形法露國ノ新手形法ハ日附ヲ裏書ノ要件トセサルナリ我國ニテハ日附ハ要件ナル故之ヲ記載セサルトキハ裏書ヲ爲サス被裏書人ノ氏名アルヲ以テ無記名式ノ裏書トモナラサルナリ裏書ノ日附ハ裏書ノ時日ニ異ナル日附ニテモ可ナリト云ヒシモ其虚偽ニモ程度アリテ振出ノ日附ニ先チタル裏書ノ日附アルトキハ其裏書ハ勿論其ヨリ以後ノ裏書ヲ全然無効トセラル、コトアラン此說ハ裏書ノ日附ハ必スシモ事實ニ協フヲ要セサルモ如何ナル日附ニテモ悉ク可ナリト云フニアラスシテ少クトモ表面上ノ道理ニ協ハサルヘカラストシ

判官ハ職權ヲ以テ振出ノ日附ト裏書ノ日附トヲ對照シテ振出前ニ裏書ナク從テ日附ハ其不能ノコトヲ證スル故其日附ヲ有セル裏書ハナカリシモノナリト云フナリ即チ日附カ事實ヲ示スモノト見タル上ノ解釋ナリ若シ日附ハ日附タレハ可ナリ虚日ニテモ可ナリト云フ論ヲ貫クトキハ此ノ如キ結論ヲ生セサルヘシ詳細ニ關シテハ前ニ偽造手形ノ偽ノ程度ヲ説明シタル所ヲ参照スヘシ或判決(三十八年六月ノ東京控訴院判決)ニ振出日附ハ三十日ニシテ受取人ヨリ被裏書人ヘノ裏書日附ハ二十八日ナレハ裏書ノ日附カ振出ノ日附ニ先ツコト明ラカナリ然ルニ手形ハ振出ニ因リ始メテ手形タルノ効力ヲ發生スルモノナレハ振出前ノ日附ヲ有スル裏書ハ有効ナル手形ノ裏書トシテ視ルヲ得サルニ因リ該裏書ハ法律上無効ナリ從テ同人ヨリ裏書ヲ受ケタル所持人モ亦手形上ノ權利ヲ取得セサルモノナリトイヘリ初メテ日附ヲ記名裏書ノ要件トシタルハ佛國ナリ然レトモ日附ノ眞否ハ裏書ノ効力ニ影響ヲ及ホサス唯破産法ヲ侵スヲ目的トシテ虚偽ノ日ヲ記載シタルトキハ其効力ヲ害ストセリ(リオン頁)

完全裏書ニハ日附ハ要件ナルヲ以テ單ニ被裏書人ノ氏名ト裏書人ノ署名アルノミニテハ裏書行爲ヲ完成セサルナリ此二要件ヲ記載シテ被裏書人ニ手形ヲ交付スル

モ未タ裏書讓渡ナク後ニ日附ヲ記入スルニヨリテ初メテ裏書行爲ヲ完成スルモノトス此際ニ記入スヘキ日附ハ如何事實說ヲ採ルトキハ記入ノ日附トセサルヘカラス形式說ニ依ルトキハ如何ナル日附ニテモ可ナリ事實說ヲ採リテ記入日ノ日附トセサルヘカラサルニ夫ヨリ以前ノ日附トスルトキハ裏書日附ノ遡記トシテ裏書ヲ無効トセラルヘシ記入日ノ日ヨリモ以後ノ日附トスルトキハ裏書ヲ無効トセラル、カ或ハ其日附ノ日ニ至リテ初メテ裏書トセラルヘクシテ事實說ヲ採ルモノ、中ニモ解釋ガ分カルヘシ記入日ヨリ以前ノ日附ヲ記載シタル場合ノ効力ニ關シテ或控訴院ハ判決シテ(三十九年)年月日ヲ遡記シタル裏書ハ裏書讓渡ノ効力ヲ生セサルコトハ上告審ノ判決ニ依リ確定セラレタル所ナリ本件手形ノ裏書カ三月ニ行ハレ八月ニ至リ當事者合意ノ上三月ノ日附ヲ記載シタルモノナリ此裏書ハ裏書ノ年月日ヲ記載スルヲ要件トスルモノナレハ縱令三月裏書讓渡ヲ爲ス意思アリトスルモ年月日ヲ記載セサレハ裏書讓渡ハ成立セサルヲ以テ此裏書ハ年月日ノ記載ヲ爲シタル八月ニ成立シタルモノナリ而ルニ其記載セラレタル年月日ハ三月ナルカ故ニ其裏書讓渡ヲ無効トストイヘリ八月ニ裏書讓渡ヲ爲シタルニ三月ト記載シタルカ故ニ無効ナリトセハ八月十七日ニ裏書讓渡ヲ爲シタルニ一日前ノ日附即チ八月十

六日ヲ記載スルモ無効ニシテ事實說ニ據リシモノナリ當事者カ合意ニテ遡記シタルトキト何レカ一方ノ隨意ニ遡記シタルトキト誤記ノトキトハ異ナルカノ問題ヲ生スヘシ結局ハ事實說形式說及ヒ偽造手形ノ偽ノ程度論ニ歸スルヲ以テ前ニ論シタル所ヲ參照スヘシ大審院ノ主義ハ屢變動シタルヲ以テ今控訴院ヲシテ大審院ノ主旨ヲ奉シテ判決セシムレハ恐ラクハ本件ノ如キ判決ヲ下ササルナラン此三要件ハ手形ニ記載スルモ謄本又ハ補箋ニ記載スルモ可ナリ手形ノ表面ニスルモ可ナリ表ニ書クヲ裏書ト云フハ字義ニ於テ非ナルモ強テ裏面ニ記載セヨト限定スルヲ要セス露國ノ新手形法ニハ裏書ハ手形ノ裏面ニ於テスヘキモノトシ唯第一ノ裏書丈ハ一部分表面ニ跨ルモ可ナリトセリ(一九八條)尙完全裏書ニハ指圖文句ヲ要スル國モアレトモ我國ハ之ヲ要件トセス無記名裏書ノ利益ハ之ニヨリテ爾後其手形ヲ無記名式ノ如クニ轉々シ得ルニアリ三十圓以下ノモノニテモ此ノ如クスルヲ得ヘシ始メヨリ無記名式ニ非サルヲ以テ所持人ハ自己ノ氏名ヲ記入シテ記名式ノ手形ノ如ク爲シ得ルナリ此記名裏書ノ方式ハ唯手形ニ署名スルニアリ日附ハ不必要ナリ故ニ記載スルヲ要セス左レハトテ之ヲ記載スルモ爲メニ其裏書ヲ無効ニスルモノニアラス唯之ヨリ生スル不都合ハ

手形ノ所持人カ後ニ白地ニ自己ノ氏名ヲ記載スルトキハ恰モ始メヨリ完全裏書ニテ得タル如クナリ而シテ日附ト符合セサルニ至ル事ナリ然レトモ裏書ノ日附ハ其實ニ協ハストモ手形ヲ無効トスルコトナキ程ナルヲ以テ此場合ニモ亦之ヲ認ムルナリ日附ノアル場合ニ所持人カ自己ヲ被裏書人トシテ記載シ然ル後自己カ裏書人ト爲リテ完全裏書ヲ爲ストキハ形式ニ於テ初メヨリ完全裏書ノ連續スルカ如クナルヘシ日附ナキトキハ完全裏書ヲ爲サントシテ不完全ノモノトナレルモノト同一ノ形式ト爲リ時トシテ其如何ヲ分ケ難カラシムモ既ニ白地裏書ヲ許シ又所持人ヲシテ自己ヲ被裏書人ト爲スコトヲ得セシムトセハ此ノ結果ヲ生スルハ豫期セサルヘカラス白地裏書ノ日附ニ關シテ大審院(三七年五月)手形裏書人カ白地裏書ヲ爲シタルトキハ所持人ハ自己ヲ被裏書人ト爲スヲ得ルモノニシテ此場合ニ裏書年月日ノ記載ヲ要スル規定ナキヲ以テ其記載ノ有無又ハ遡記タルト否トハ手形ノ效力ニ影響ヲ及ホサストイヘリ既ニ日附ハ無クトモ可ナリ在ルモ害ナシトスレハ如何ナル日ヲ記載シテモ可ナルヘク從テ將來ノ日ヲ記載スルモ過去ノ日ヲ記載スルモ可トナラン此ノ如キコトヲモ認ムル程ナラハ完全裏書ニ於テモ最早日附ヲ要セストスルヲ可トセン故ニ露國ノ手形法ハ此點ニ於テ我ニ優レリトイフ者アリ

無記名手形ノ所持人ハ自己ヲ其被裏書人ト爲シ得ルモ他人ヲ其被裏書人ト爲スヲ得サルハ解釋上明ラカナリ立法上ハ此ノ如クシテ無記名式ノ手形ヲ記名式ノモノト變シタル者ノ氏名ヲ其手形面ニ表示セシメント欲シタルナリ裏書ニハ記名無記名ノ兩式アルモ通常ハ記名式ニシテ又説明ヲ要スル點モ專ラ其場合ニアルヲ以テ説明ニハ主トシテ記名式手形ヲ標準ニ採ルヘシ手形ノ所持人ハ何人ニ手形ヲ裏書讓渡スモ可ナリ換言スレハ何人ヲ被裏書人トスルモ可ナリ被裏書人ハ更ニ裏書ニ依リテ之ヲ他人ニ讓渡スコトヲ得ルナリ第四五六條ハ手形ノ所持人ハ其手形ノ振出人引受人又ハ裏書人ニ之ヲ裏書讓渡スコトヲ得裏書讓渡ヲ受ケタル者ハ更ニ之ヲ裏書讓渡スルコトヲ得トノ二事ヲ包含ス未タ手形ニ署名セサル者ニ裏書讓渡スルヲ通常トスルニ前者ニ遡リテ裏書スルコトナルヲ以テ逆裏書又ハ戻裏書トイフ正確ニ云ヘハ此名稱ハ前者ニ裏書スル場合ニ限ルモ擴張シテ凡テ手形上ノ義務ヲ負ヘル者ニ裏書スル場合ヲ含マシメ後更ニ擴張シテ既ニ手形上ニ其氏名ノ表ハル、者ヲ被裏書人ト爲ス凡テノ場合ニ逆裏書ト稱スルニ至レリ法律ニ特ニ振出人引受人裏書人ヲ擧ゲタルハ他ヲ排斥スル主意ニ非ス此ノ如キモノニマテ裏書スルコトヲ得トセハ此以外ノ者ニ裏書シ得ルハ一層當然

ナリ何國ノ法律モ大體ニ於テ等シ唯異例アルハ引受人ニ關スルモノニシテ新法ハ引受人ニ手形ヲ裏書讓渡スルヲ得ス引受人ハ唯支拂ノ爲メニ手形ヲ得ルノミトシ(一七、八)英法ハ手形滿期ノ際引受人カ所持人ナルトキハ手形上ノ關係ハ消滅ストイ(九條)佛國學者モ亦多ク此ノ如キ場合ニハ手形ハ混同ニヨリテ消滅スト云ヘリ我國(一六)法ハ引受人ハ手形ヲ裏書讓受クルコトヲ得又之ヲ更ニ裏書讓渡スルコトヲ得トシ其期間ニ制限ヲ附セサルヲ以テ手形トシテ效力ヲ有スル間ハ何時マテモ裏書シ得ルコト、ナリ極端ニ云ヘハ三年間ハ可ナルナリ而シテ引受人ハ所持人ト爲リ滿期日ニ支拂ヲ得サル際ニ支拂拒絕證書ヲ作り前者ニ償還ノ請求ヲ爲スコトヲ得前者ヨリ相殺ヲ對抗セラル、トキハ止ムヲ得サルモ對抗セラレサルコトモアリ兎ニ角請求權ハ存スルナリ余ハ此ノ如ク解スルモ之ニハ反對説モアリ振出人カ逆裏書ニヨリテ所持人ト爲リタル際ニハ其前者ニ對シテ償還ヲ請求シ得ヘク相殺ヲ對抗セラル、トキハ止ムヲ得サルコト引受人ノ場合ニ等シ之ニモ反對説アルナリ裏書ノ效力ハ被裏書人ヲシテ手形上ノ權利ヲ得セシメ裏書人ヲシテ手形上ノ責ヲ負ハシムルニアリ其責任ハ擔保及ヒ償還ノ責任ニシテ後ニ説明スヘシ裏書人ハ此責任ヲ全免セラル、カ爲メ或ハ或者ニ對シテ此責ヲ免カル、爲メ或ハ此責任ノ履

行ニ先チ所持人ヲシテ或行爲ヲ爲サシムル爲メ手形ニ種々ノ記載ヲ爲スコトヲ得ルナリ

裏書人ハ毫モ手形上ノ責任ヲ負ハサラント欲セハ裏書ノ際ニ其旨ヲ手形ニ記載スヘシ所謂免責文句ノ記入ナリ裏書人ハ其被裏書人ノ後者ニ對シテ責任ヲ負ハサラント欲セハ其ノ旨ヲ記載スヘシ所謂禁轉文句ノ記入ナリ免責文句ヲ認ムレハ最早禁轉文句ヲ認ムル必要ナカラント言フ者アルモ裏書人カ免責文句ヲ入レテ讓渡サントスルモ被裏書人ハ之ヲ欲セス若シ裏書人カ責任ヲ負ハサルナラハ此ノ如キ手形ヲ讓受ケサルヘシト言フ際之ニ應スル爲メニ禁轉文句ヲ入レ被裏書人丈ニハ責ヲ負フナリ免責文句ヲ入ル、トキハ裏書人ハ全ク責任ヲ負ハサルヲ以テ無擔保ノ裏書ト云フ禁轉文句入ノモノニ於テハ被裏書人ニ對シテ責ヲ負フモ其他ノモノニ對シテ之ヲ負ハサルヲ以テ之ヲモ時トシテ無擔保裏書トカ一部ノ無擔保裏書ト稱スルコトアリ免責文句又ハ禁轉文句ハ之ヲ入レタル者ニ對シテ效アルノミ故ニ甲カ免責文句ヲ入レテ乙ニ裏書シ乙ハ其儘ニ裏書スルトキハ普通ノ裏書人タル責ヲ負フナリ若シ自己モ之レヲ免レント欲セハ別ニ免責文句ヲ入レサルヘカラス(葡國ハ其効ヲ及ボストセリ)

之ヲ振出人ノ場合ニ比スレハ二差アリ(一)振出人ハ免責文句ヲ入ル、ヲ得ス此ク解
 スルハ法律ニハ免責文句ト禁轉文句トヲ規定シ裏書人ハ其何レヲモ入ルコトヲ
 得ト言ヘルニ振出人ハ禁轉文句ヲ入ル、コトヲ得トスルニ止マルヲ以テ免責文句
 ヲ入レシメサル主意ト解スルナリ又振出人ニハ之レヲ入レシメサルヲ可トス振出
 人ハ手形ヲ製造スル者ナリ自ラ手形ヲ作製シナガラ之ニ何等ノ責任ヲモ負ハスト
 スルトキハ弊害ヲ生スヘシ其事情ハ裏書人ノ如ク他人ノ製造シタル手形ヲ通過的
 ニ流通スルトキハ異ナレリ尙時効及ヒ利益償還ニ關シテ振出人ト裏書人トノ間ニ
 區別ヲ設クルモノトセハ此點ニ關シテ差ヲ設クルハ至當ナリ(二)裏書人ノ入レタル
 禁轉文句ハ其裏書人ノミニ對シ他ニ效力ヲ及ボササルモ振出人ノ入レタルモノハ
 手形ノ全體ニ及ヒ何人ヲモ拘束シ其手形ハ最早指圖式ト爲ラサルナリ當然指圖式
 ノモノヲ當事者ノ意思ニテ不指圖式トスルハ非ナリトシテ之ヲ認メサル國(佛、二〇〇)
 ○アリテ一理アレトモ我國ハ之ヲ認メタルナリ振出人カ禁轉文句ヲ入レタル手形
 ハ裏書ニヨリテ讓渡スヲ得サルモ民法上ノ讓渡ヲ爲シ得ルナリ
 裏書人ハ直チニ擔保又ハ償還ヲ請求セラレサル爲メニ豫備支拂人ヲ記載スルコト
 ヲ得豫備支拂人ノ性質及ヒ支拂地ニ於ケルモノタルヲ要スル等ハ振出人ノ記載ス

ルモノト等シ尙參加ノ節ニテ説明スヘシ
 手形金額ノ一部裏書ハ之ヲ認メス手形金額不可分ノ原則ヨリ來ルナリ然レトモ支
 拂人カ一部ヲ支拂ハント云フ際所持人ヲシテ之ヲ拒マシムルハ不可ナル故之ヲ受
 取ラシメ其際ニハ殘部ヲ有スル手形ハ存在シテ之ヲ裏書讓渡スコトヲ得成立當時
 ノ金額ニ比シテ一部ナリトシテ其裏書讓渡ヲ一部裏書ト云フ者アリ或意味ニ於テ
 ハ一部裏書ナルモ嚴格ニ云ヘハ一部裏書ニアラス所持人ノ有スル全部ノ讓渡リナ
 裏書ハ如何ナル目的ヲ以テスルモ裏書人ハ手形上ノ責ヲ負フコト等シ通常ハ手形
 ヲ裏書シテ其對價ヲ得ントスルニアレトモ屢引受人又ハ振出人ノ信用ヲ増ス爲メ
 ニ之ヲ爲スコトアリ即チ目的ニ於テ保證ナルコトアリ裏書ニテ保證ノ目的ヲ達シ
 得ルヲ何故ニ別ニ保證ヲ手形法ニ規定シタルカハ後ニ述フヘシ
 手形ノ所持人ハ引受人振出人等ニ對シテ債權ヲ有ス債權ハ財産ナルヲ以テ貸借對
 照表ノ貸方ニ記入スヘキナリ而シテ手形ヲ他人ニ裏書讓渡スルトキハ最早其債權
 ヲ失フヲ以テ財産中ヨリ除去スヘク貸方記入中ヨリ削除スヘキナリ手形ヲ單純ナ
 ル財産ト見レハ之ニテモ可ナリ然レトモ裏書シタル後ハ裏書人トシテ責ヲ負ヒ支
 拂カ拒絶セラレタル際ニ自ラ其金額ヲ支拂フヘキヲ以テ此點ヨリ見ルトキハ其手

形金額丈ノ債務アルニ等シ故ニ注意スル者ハ之ヲ貸借表中ノ借方ニ入ルナリ然レ
 トモ自己カ之ヲ償還シタル後ハ更ニ前者ニ對シテ償還ヲ請求シ得ルカ故ニ若シ其
 前者ニシテ資力者トセハ悉ク償還ヲ得ルヲ以テ其額ヲ貸方ニ入レテ可ナルヘシ然
 レモ何レモ「プロバビリチ」ニ基ク事ニシテ即チ支拂カ拒絕セラレテ償還ヲ請求セラ
 ル、トカ自己カ償還シタル後ニ前者ニ請求シ前者カ資力者ナラハトカノ前提ヲ置
 クカ故ニ其貸方借方ノ額ヲ定メテ帳簿ニ記入スルニ當リテ稍困難ヲ感ス余ハ手形
 ヲ讓受ケタルトキハ之ヲ債權トシ讓渡シタルトキハ債務トシテ何レヲモ記入スル
 ヲ可ト信シ之ヲ記入セル横濱正金銀行ノ記入方ヲ可ト信スルモ或簿記學者ハ左ノ
 如クイヘリ

手形ヲ再割引(裏書讓受ケタル手形ヲ)シタルトキハ最早手形ノ債權者ニアラス手
 形ノ債權者ニ非サル者カ其手形ヲ債權トシテ資産ノ部ニ記載シ置クハ不都合ノ
 記入ナリ殊ニ帳簿上ノ記入ハ爰ニ一段落ヲ告ケタルモノナルニ於テオヤ再割引
 手形ヲ負債トシテ記入シ置クハ正當ノ引受又ハ支拂ヲ爲サ、リシ場合ヲ豫想ス
 ルモノニ外ナラサルモ擔保及ヒ償還ノ義務ハ後者ヨリ請求セラル、ニ當リテ實
 顯スルモノニシテ必スシモ常ニ生スルモノニ非サレハ割引シタル手形ヲ再割引

ニ附スルトキハ記帳上一段落ヲ告ケタリト見テ可ナリ只斯ル場合ニ備フルニハ
 補助簿ニ記入シ後者ヨリ請求ナケレハ其旨ヲ記入シ請求アラハ更ニ勘定ヲ起ス
 手形ヲ再割引シタル後ハ必スシモ負債ニ非ス又必スシモ資産ニ非ス斯ル不確定
 的ノ資産負債ヲ確定的且現實的ノ資産負債ト同一視シ其計算ヲ同一ニシテ貸借
 對照表ヲ作製スルハ不穩當ナリ之レ銀行カ再ヒ手形ノ割引ヲ爲シタル場合ニ再
 割引手形ナル科目ヲ設ケタル結果ナリ若シ斯ル不都合ノ科目ヲ設ケサリシハ再
 割引手形ナル負債ナク又割引手形トシテ銀行カ占領シ居ラサル手形ヲ資産ノ部
 ニ記入スル要ナキナリ
 若シ之ヲ報告ストスレハ保證債券ト同シク貸借對照表以外該科目ヲ設ケ其金額
 ヲ掲載スルヲ以テ正當ナリト信ス云々
 再割引手形ナル科目ヲ對照表中ニ入ル、ヲ可トスルカ否ヤノ技術上ノ點ハ兎ニ角
 一方ニ於テ債務ヲ負フモノトセハ借方ニ入ルヘク之ヲ借方ニ入レタリトスルハ更
 ニ前者ニ對シテ爲シ得ル償還請求ヲ權利トシ貸方ノ部ニ入ルレハ權衡ヲ得タルモ
 ノナラン必スシモ現實ニ後者ヨリ償還ヲ請求セラル、ヲ待ツニ及ハス唯其手形金

額ヲ其儘ニ借方又ハ貸方ノ部ニ入ル、コトニ關シテハ疑アリ何トナレハ引受人カ
 資力者ナルトキハ何等ノ償還請求ヲモ受ケサルヘク自己カ償還シタル後ニ前者カ
 無資力ナルトキハ何モノヲモ得サルコトアレハナリ
 手形ハ裏書ヲ以テ轉々スルモノナリ手形債權差押ハ證券ノ占有ニヨリテセラルル
 モノナリ若シ執達吏カ手形ヲ占有セシテ手形債權ヲ差押ヘタルトキハ此場合ニ
 發シタル轉付命令ハ其效ヲ有セス之ニ關シテ大審院ハ^{三十八年八月}手形ノ如キ裏書ヲ授
 轉シ得ル證券ニ因ル債權ノ差押ハ執達吏其證券ヲ占有シテ爲スヘキモノナレハ若
 シ執達吏カ證券ヲ占有シテ差押ヲ爲シタル事實ナキニ拘ラス執行裁判所カ轉付命
 令ヲ發シタリトスレハ其命令ハ轉付ノ效力ヲ生セスト^イヒ後三十七年七月東京控
 訴院ハ手形ニ因ル債權ノ差押ハ執達吏其手形ヲ占有シテ之ヲ爲スヘキコトハ民事
 訴訟法第六〇三條ノ規定スル所ナルヲ以テ若シ執達吏カ手形ヲ占有シテ差押ヲ爲
 シタル事實ナキトキハ其債權ハ未タ差押ヘラレサルモノナルカ故ニ假令執行裁判
 所カ轉付命令ヲ發スルモ債權轉付ノ効力ヲ生セサルハ明カナリトイヘリ
 手形債權ノ差押ハ手形ノ占有ヲ要スルカ故ニ手形ノ占有ナク即チ手形債權ノ差押
 ナキニ轉付命令ヲ下スモ其効ナキモ一旦此手續ヲ踏ミテ轉付命令ヲ發スルトキハ

手形債權ハ債權者ノ有ニ歸シ債權者ハ其手形ノ裏書讓受ヲ受ケタルト否トヲ問ハ
 スシテ之ヲ行フコトヲ得ルナリ此ノ如クイフハ之ニヨリテ一ハ轉付命令ノ効力ヲ
 示シ又一ハ手形債權ハ必スシモ常ニ裏書ニヨリテノミ轉帳スルモノニ非ス時トシ
 テハ其内外ノ方法ニヨリテモ轉帳スルコトアルヲ示ス爲メナリ大審院ハ^{三十八年四月}手
 形債權ヲ差押ヘ其執行ノ目的ヲ全クセントスルニハ民事訴訟法六〇三條ニヨリ執
 達吏其手形ヲ占有セサルヘカラスト雖モ爾後ノ手續ニ付テハ他ノ債權差押ノ場合
 ト等シク當事者ノ撰擇ニ從ヒ取立命令又ハ轉付命令ノ下付ヲ受ケサルヘカラス而
 シテ一旦支拂ニ換ヘ券面額ニテ債權ヲ轉付スル命令アリタルトキハ同法六〇一條
 五九八條第二項ニヨリ該轉付命令ヲ第三債務者ニ送達スヘキニ因リ其差押債權ハ
 當然債權者ニ移轉シタリト看做スヘキモノトス故ニ差押債權者カ轉付命令ノ効力
 ニヨリ取得シタル手形ニ基キ振出入ニ對シテ支拂ヲ請求スル場合ニアリテハ裏書
 ヲ要スルモノニ非ストイヘリ
 手形ノ裏書人カ手形上ノ責ヲ負ヒ被裏書人カ裏書人ノ權利ト獨立シタル完全ナル
 權利ヲ得ルハ手形トシテ流通シ得ル期間ニ裏書讓渡アリタル場合トシ即チ振出ノ
 時ヨリ支拂ノ拒絶證書作成期間經過ノ時マテトス其以後ニ於ケル裏書ヲ滿期後ノ

裏書ト稱シ其効力ニ關シテハ種々ノ主義アリ或モノハ此場合ニモ必ス何人カニ對シテ償還請求權ヲ得セシメ又或モノハ其場合ノ裏書ヲ普通債權ノ讓渡ト同視スルナリ我商法ハ此際ニハ被裏書人ヲシテ裏書人ノ有シタル權利ノミヲ得セシメ裏書人ヲシテハ手形上ノ責ヲ負フコトナカラシム^(四六)裏書人ハ既ニ拒絕證書ヲ作成シ償還請求ノ通知ヲ發シ即チ前者ニ對スル償還請求權ヲ保全シアルトキハ被裏書人ハ之ヲ取得シ若シ保全シ置カサル時ハ如何トモスルヲ得ス唯引受人ニ對シテ請求シ得ルノミ若シ手形ニ引受ナキトキハ引受人ニ對スル權利モナク左リトテ裏書人モ責任ヲ負ハサルヲ以テ殆ト有名無實ノ手形ヲ得タルコト、ナル此ノ如クナルトキハ滿期後ノ裏書ハ殆ト普通債權ノ讓渡ト同一ニシテ時トシテハ之ヨリモ不確實ナルコトアリ而モ手形ハ手形ニシテ裏書ニヨリテ得タルモノナルヲ以テ所謂「レギチマ・チヨン」ノ點ニ於テ利益アルナリ

滿期後ニ手形ヲ裏書讓受ケタルモノハ裏書人ノ有シタル權利ノミヲ取得ス其權利ハ手形上ノ權利ナレトモ讓受ケタル權利ニシテ獨立ノ權利ニアラス若シ手形上ノ權利ヲ讓渡人ノ權利ト獨立セルモノト限ルトセハ此ノ權利ハ手形上ノ權利ニアラサルモ手形ヲ以テ請求シ手形訴訟ヲ爲シ得ルモノハ手形上ノ權利ナリトイヘハ此

權利モ亦其中ニ入ル唯普通ノ手形上ノ權利ナルハ讓渡人ニ對抗シ得ル事由ヲ對抗セラレサルモ此場合ニハ之ヲ對抗セラレ裏書讓渡人カ曾テ其意ヲ被裏書人ニ表示シアリシカ否カヲ問ハス大審院ハ^(三十八年五月)裏書カ支拂拒絕證書作成期間經過後ニ爲サレタル場合ニハ手形債務者ハ手形ニ記載シアラサル事項ト雖モ裏書人ニ對抗スルコトヲ得ヘカリシ事由ハ之ヲ被裏書人ニ對抗スルコトヲ得何トナレハ振出人ハ手形ノ活動期間終了ノ時ニ於ケル所持人ニ對シテ手形債務ヲ履行スヘキ意思ヲ以テ手形ヲ振出スヲ普通トスルニヨリ其時ニ於ケル所持人ニ對シテ其債務ヲ履行スヘキ義務ヲ有スルモノト云フヘシ故ニ其時期以後ニ於ケル手形ノ轉帳ハ債務者ノ位地ニ影響ヲ及ホスヘキモノニアラス從テ債務ノ範圍モ亦手形活動終了ノ時ニ於ケル債務者^(所持)ヲ基礎トシテ定ムヘキモノナレハナリ而シテ裏書人ニ對抗シ得ヘカリシ事由トハ裏書人ノ請求權ヲ滅殺若クハ消滅セシメ得ヘキ一切ノ事由ヲ指スモノナレハ債務者カ裏書人ニ對シテ相殺ニ適シタル債權ヲ有スル事實ハ裏書人ニ對抗シ得ヘキ事由ニシテ之ヲ被裏書人ニ對抗シ得ルニハ必スシモ裏書人ニ對シ相殺ノ意志ヲ表示シタルコトヲ要スルモノニ非サルコトハ商法第四四〇條ノ規定ニ因リ明認セラル、モノトストイヘリ

手形ノ裏書讓渡ハ滿期前タルト滿期後タルトヲ問ハスシテ有効ナル如ク其手形ニ關シテ訴訟中ナルト否トヲ問ハスシテ有効ナリ訴訟ノ讓渡ト其目的物ノ讓渡トハ性質ヲ異ニスルカ故ニ目的物ノ讓渡ハ當然訴訟ノ讓渡ヲ伴フモノニ非ス又訴訟ノ讓渡ハ民事訴訟法上許スヘカラサルモ目的物ノ讓渡ハ之ヲ禁シタルコトナシ所持人ハ手形ヲ讓受ケタルモノニシテ訴訟ヲ讓受ケタルニアラサルヲ以テ其讓受ハ有効ニシテ且之ニ依リテ前者ノ手形上ノ權利ヲ承繼スルモノニ非ス故ニ其手形ニ關シテ獨立ノ訴訟ヲ提起スルコトヲ得ルナリ

手形ノ裏書人ハ手形ノ支拂ノナキ際ニ償還義務ヲ負フヲ以テ裏書ノ數多キ程手形ノ信用ヲ増スナリ裏書人間ノ義務ハ連帶ナリヤ同一ノ裏書ニ數人ノ裏書人アル場合ハ一個ノ手形ニ數人ノ振出人アル場合ト等シク連帶ナリ然レトモ連帶ト云ハストモ手形法ノ規定ヨリシテ振出人ノ各自ハ十分ノ責任ヲ負フト云ヒシカ其點ハ裏書人ノ數人アル場合モ同一ナリ然ラハ一個ノ裏書ニハ裏書人一人宛ニシテ此ノ如キ裏書ハ多クアル際ニ其裏書人ノ義務ハ連帶ナリヤ曰ク然ラス連帶ハ容易ニ推測スヘカラス而シテ手形法ニモ其他ノ法令ニモ別個ノ裏書ノ裏書人ヲ連帶義務者ト規定セサルヲ以テ彼等ハ連帶ニ非ス之ヲ連帶ト云フ者ハ商法(三七)ニ數人カ全員ノ

爲メニ商行爲タル行爲ニ因リテ債務ヲ負擔シタルトキハ連帶トスト云ヘルヲ引用スルモ同條ハ同一ノ行爲即チ一個ノ商行爲ニヨリテ債務ヲ負擔シタル場合ヲ云フモノニシテ別々ノ行爲ニテ債務ヲ負擔シタル場合ヲ云フニ非ス商法ニ商行爲ト云ヘルハ一ノ商行爲ヲ意味スルナリ舊商法(七八)ニハ共同シテ債務ヲ負擔シタルトキハト云ヒ獨舊商法(二八)ニモ一ノ商行爲ト云ヒテ其主意ヲ示セリ我商法ニハ同一ノ行爲ヲ以テスル場合ト區別スル爲メニ各別ノ行爲ヲ以テスル場合ニハ之ヲ明言セリ即チ主債務者ハ保證人ノ行爲ヨリ生スル債務ヲ連帶トスル場合ノ如シ或者ハ裏書人ハ保證人ナリト云ヘリ裏書人ノ義務ハ保證人ノ義務ニ似タレトモ保證ハ從タル義務ナリトノ點ヨリ見ルトキハ裏書人ハ獨立ノ義務ヲ負フモノナルヲ以テ此點ニ於テハ明カニ保證ト區別セサルヘカラス

余輩ハ裏書人間ニハ連帶義務ナシト云フナリ然レトモ之ニハ反對論アリテ前記ノ商法二七三條ヨリ論スル外ニ他ノ理由ヲモ示セリ外國ニモ同種ノ論者アリテ其論者ハ二分シ之ヲ完全連帶トスルモノト不完全連帶トスルモノトアリ前者ハ債務者間ノ代理關係ヲモ認ムル純然タル連帶ニシテ後者ハ恰モ全部義務ノ如キモノナリ我國民法ノ連帶ハ完全連帶ニシテ佛國學者ノ云フモノモ亦其意味ナリ而シテ手形

ノ裏書人間ニハ此意味ノ連帶アリト云フナリ(佛商一四〇、リカシ)獨逸ニ於ケル連帶ハ我國法ニ於ケルモノト異ナリテ不完全連帶ナリ(デンブルヒ)之ヲ純然タル連帶ニ非スシテ全部義務ノ負擔ナリトイヘリ(獨民四)我舊商法ニテ裏書人間ノ義務ヲ連帶トイヒシハ此意味ニ於ケルモノナルコトハ總テ手形ニ署名シタル者ハ此ニ因リ連帶シテ義務ヲ負擔ス然レトモ此連帶義務ハ各義務者ニ於テ獨立ノモノトスト云ヘルヨリ明カナリ故ニ裏書人間ノ義務ヲ連帶トスル論者多數アリト言フ際ニ其論者中ニ種々ノ別アルヲ忘ルヘカラス又連帶トイヘルモノハ必スシモ我國法ニイフ連帶ト同一ノモノニアラサルコトニモ注意スヘシ尙連帶ノ性質ニ關シテハ獨逸學者中ニモ説ハ分レ民法四二七條ノ明白ナラサルヨリシテプランクハ別個ノ行爲ヲ以テ債務ヲ負擔シタル場合ニモ連帶ナリト云フテ一方ノ極端ニ走リデアンプルヒハ此場合ノ債務ハ連帶ニアラス全部義務ナリト云ヒ尙明カニ連帶ナル場合ニアリテモ債務ハ決シテ一ナルニ非スシテ債務者ノ數丈アリト云フテ他方ノ極端ニ走リ居レリ

手形ノ所持人ノ權利ノ有効ナルニハ裏書ハ連續セサルヘカラス裏書ノ連續トハ後ノ裏書ニ於ケル裏書人ハ前ノ裏書ニ於ケル被裏書人ノコナリ尙説明スレハ第一裏書ノ裏書人ハ受取人ニシテ第二裏書ノ裏書人ハ第一裏書ノ被裏書人タリ第三裏書ノ裏書人ハ第二裏書ノ被裏書人タルナリ之ヲ必要トシタルハ現在ノ手形上ノ權利者ハ如何ニシテ其權利ヲ取得シ來リシヤヲ手形面ニヨリテ知ルヲ得セシメン爲メナリ又紛失盜失詐欺ヲ防ク爲メナリ一タヒ此關係カ消滅スルトキハ裏書ノ斷絶トシテ手形ノ善意無過失ノ取得者ニモ手形上ノ權利ヲ得セシメス法律ニハ其權利ヲ行フコトヲ得セシメストスレトモ(四六)彼ハ手形上ノ權利ヲ得サルナリ其後ノ裏書ヲ悉ク無効トスルヲ以テ手形ノ所持人ハ斷絶前ニ於ケル最後ノ被裏書人トナル唯彼ハ手形ヲ占有セサルヲ以テ同シク手形上ノ權利ヲ行フヲ得サルノミ除權判決ヲ得テ新タニ手形ヲ作り得ルカ否カハ其占有ヲ離レタル理由ノ如何ニヨリテ定マルナリ

被裏書人トシテ氏名ヲ記載シアルニ裏書人トシテ商號ヲ記載スルモ裏書ノ連續アルモノトス又被裏書人トシテ株式會社某銀行トシ裏書人トシテハ單ニ某銀行トスルモ尙連續アルモノトス之ニハ反對説アレトモ余ハ商法ニハ氏名商號ノ何レヲ以テ人ヲ表示スルコトヲモ認メ而シテ別ニ其中ノ一ヲ用キタルトキハ必ス常ニ其一ニ限ルヘシトノ規定ナキヲ以テ之ヲモ可トシ此位ノ證明ハ手形法ニ於テモ許シテ

可ナリト信スルナリ又或者ニハ會社ナル文字ヲ冠シ他ニハ冠セサル際ニモ判官ノ認定ニテ同一人ヲ表示シタリト見得トセハ之ヲモ有効トシテ可ナリト信ス唯或者ニ會社ナル文字ヲ冠セサルトキ人ヲ表示セサルモノト解セラレタルトキハ人ヲ表示セサルコトハナル結果裏書ノ斷絶トナルハ自ラ別論ナリ

無記名式ノ裏書アリタル際ニハ次ノ裏書人ハ其無記名式ノ裏書ニ因リテ手形ヲ取得シタルモノト看做シ法律ノ規定ニテ其斷絶ヲ補フ(四六四條但書)

手形ノ所持人ハ最後ノ裏書ノ被裏書人ナリ若シ此最後ノ裏書ヲ抹消スルトキハ殘レル裏書中ノ最後ノ裏書ノ被裏書人ナリ多クノ裏書中ノ中間ノ或モノヲ抹消シタルトキハ其結果如何此種ノ問題ニハ先ツ抹消ニ關スル事實問題ヲ決スルヲ要ス抹消ニシテ其裏書ナキニ至ラシメタルモノトセハ其裏書ナキナリ最後ノ裏書ヲ抹消スルトキハ其前ノ裏書ハ最後ノ裏書ナリ中間ノ裏書ヲナキニ至ラシムルトキハ裏書ニ空間ヲ生シテ連續ヲ欠クナリ獨逸手形法ハ抹消セラレタル裏書ハ記載セラレサリシモノト看做スト云ヘリ(三六條)又償還義務者ハ償還シテ手形ヲ得タル後ニ自己ノ裏書以後ノ裏書ヲ抹消シ得ルコトヲ示セリ(五五條)之ヲ抹消スルトキハ自己ハ最後ノ被裏書人即チ所持人トナルナリ我國ニ於テ償還義務者ニ此權利アルカ否ヤハ疑ハシ

手形ハ償還者自身ノ所有物ナルヲ以テ之ヲ燒失スルト破毀スルト黒棒ヲ引クトハ隨意ナルモ論スル所ハ此抹消ニヨリテ自己ヲ手形ノ所持人ト爲シ得ルヤ否ヤニアリ而シテ余ハ手形ノ所有者ハ之ヲ抹消スルコトヲ得ト信ス抹消シテ所持人ヲ變スルモ爲メニ義務者ノ負擔ヲ増ササルコトトスレハ可ナラン

終ハリニ爲替手形ノ裏書更改ノ關係ヲ云ハン民法ニ曰ク當事者ハ債務ノ要素ヲ變更スル契約ヲ爲シタルトキハ其債務ハ更改ニ因リテ消滅スト(三五條)我民法ニテ債務ノ要素トセルモノハ當事者ト目的ナリ金錢ノ債務者カ自己ノ債務ヲ消滅セシムル爲メニ債權者ニ手形ヲ交付スルトキハ當事者ハ舊ノ如ク又目的モ舊ノ如ク金錢ナルヲ以テ更改ヲ生セサルナリ然レトモ法律ハ特ニ明文ヲ置キ債務者カ債務ノ履行ニ代ヘテ爲替手形ヲ發行スルトキハ更改アルモノト看做セリ此レ手形ノ振出人ハ債務者タルコト依然タルモ爲替手形ニアリテハ必ス支拂人アリテ債權者ハ一應ハ其支拂人ニ請求ヲ試ミ得ルヲ以テナリ尙普通ノ債務ヲ手形債務トスルトキハ債務ノ嚴格ノ點ニ於テ恰モ別種ノ債權ヲ得タルト同一ナル點モ亦此規定ノ生シタル一理由ナラン之ヲ爲替手形ノ發行ヲ更改トシタル理由トス然レトモ此理由ヲ十分ナラシメントスルニハ一方ニ於テ其手形ニハ引受人アルヲ欲シ又十分タリトモ可ト

スルトキハ約束手形ノ振出爲替手形ノ裏書ニ關シテモ又同一ノ規定ヲ爲スヘシト
 ノ論ヲ生ス債務者カ爲替手形ヲ振出スモ支拂人ハ手形ノ債務者ニアラサルヲ以テ
 債權者ハ新債務者ヲ得タリト云フヲ得ス然ラハトテ新債務者ヲ得サルモ嚴格ナル
 手形債務ヲ得テ恰モ債務ノ目的ヲ變更シタルモノ、如シト云フトキハ債務ノ履行
 ニ代ヘテ爲替手形ノ裏書ヲ得タル場合ニモ亦更改アリトセサルヘカラス此場合ニ
 モ其債務者ニ對シテ嚴格ナル手形上ノ權利ヲ得タルヲ以テナリ
 手形ノ裏書ハ更改ナリヤ否ヤハ其手形ノ爲替手形タルト約束手形タルト爲替手形
 ニ引受アルト否トニヨリテ議論ヲ異ニスルヲ以テ分ケテ云ハン而シテ約束手形ト
 爲替手形ノ引受アルモノトハ主タル債務者アルヲ以テ一括シテ云ハン此場合ニ或
 人カ債務ノ履行ニ代ヘテ自己ノ有スル手形ヲ裏書スルトキハ更改アリトスル論者
 ハ曰ク債務者ハ手形ノ裏書ニヨリテ債權者ヲシテ新債務者ヲ得セシメ即チ當事者
 ノ變更ニ依ル更改ヲ爲シタルナリ裏書人自ラ償還義務ヲ負フモ此ハ從義務ニシテ
 裏書人ニ此義務アルカ爲メニ債務者ノ變更ヲ妨ケス更改ニハ債務者ノ變更アレハ
 足り其變更ニ他ノ事柄ヲ伴フト否トヲ問ハス又其債務者ノ債務ニ條件ノ附着スル
 ト否トヲ問ハスト之ニ反對スル者ハ更改ニハ債務者ハ悉ク變更セサルヘカラサル

ニ債務者ハ手形ヲ裏書スルモ維然トシテ債務者タルヲ以テ債務者ノ變更ト云フヲ
 得ス債務者ヲモ變セス債務ノ目的ヲモ變セス唯債務ノ履行ハ嚴格ニナリシノミニ
 テハ更改ヲ爲サスト論シ尙法文ノ解釋ヨリシテ法文ニ爲替手形ノ發行ハ更改ヲ爲
 スト云ヒテ暗ニ裏書ハ更改ヲ爲ササル意ヲ示セリ然ルヲ猥リニ擴張シテ裏書モ更
 改ヲ爲スト云フトキハ引受、參加引受、保證等モ亦更改ヲ爲スト云フヘキニ至リ法律
 ニ殊更ニ更改ヲ發行限定シタル主意ニ反スト云フナリ之ニ對シテ答フル者ハ引受
 保證等ノ行爲ト裏書トノ間ニハ異ナル所アリ一ハ債務者自ラ債務ヲ負フモノニシ
 テ裏書ハ振出人ノ如キ債務者ヲ新タニ得セシムレハナリト云ヘリ然ラハ債務者カ
 或人ヲシテ債權者ノ有スル手形ニ保證セシメタルトキハ如何此際ニハ債權者ヲシ
 テ新債務者ヲ得セシムルモノナラスヤト云フニ對シテハ新タニ手形ヲ得テ新債務
 者ヲ得ルト初メヨリ有スル手形ニ債務者ノ増加セラル、ハ異ナレリト答辯シテ議
 論終結セス

引受アル手形ノ裏書モ更改ヲ爲サスト云フ者ハ素ヨリ引受ナキ手形ノ裏書ハ更改
 ヲ爲サスト云フナリ引受アル手形ノ裏書モ更改ヲ爲スト云フモノ、中ニ引受ナキ
 手形ノ裏書モ更改ヲ爲スト云フ者ト否ラスト云フ者トアリ更改ヲ爲サスト云フ者

ハ更改ニハ債務者ノ變更ヲ要スルニ債務者カ引受ナキ手形ヲ裏書スルモ主債務者ハ變更セス又支拂人カ支拂ハサル際ニ所持人ハ振出人ニ對シテ償還ヲ請求シ得ルモ此際ニハ裏書人自ラモ償還義務者ニシテ債務者ヲ變シタルニ非ス唯一人ノ償還義務者ヲ増シタルノミ債務者ノ變更トハ一ノ債務者ハ消滅シテ他ノ債務者ノ生スルヲ意味シ現在者ノ外ニ同種ノ債務者ヲ増スハ債務者ノ變更ニ非スト云ヘリ債務者ノ變更トハ主債務者ノ變更ナリト云フトキハ主債務者ノ生セサル此手形ノ裏書ハ更改ニ非サルヘシ主債務者從債務者ノ如何ヲ問ハス又單純ナル債務ト條件付債務トヲ問ハス唯新債務者ヲ生スレハ可ナリトシ又前例ノ場合ニ更改ヲ爲サスト云フハ債務者ハ手形ノ償還義務者ニシテ即チ債務者ハ變セサルカ故ナリト云フモノトセハ債務者カ免責文句ヲ入レテ其手形ヲ裏書スルトキハ最早自己ハ債務者ニアラサル者ト爲リ即チ舊債務者ハ消滅シテ新債務者ヲ生スルコト、ナラン世上ニハ斯クマテモ精密ニ區別シテ普通ノ裏書ナラハ更改ヲ爲ササルニ免責文句入ノ裏書ナラハ更改ヲ爲スト主張スル者ナキモ余ハ此モノノ論點ナリト信ス

此場合ニモ尙ホ更改ヲ爲スト云フ者ハ手形ヲ裏書スルトキハ被裏書人ハ支拂人ニ請求スルコトヲ得ルナリ支拂人ハ義務者ニアラサルモ被裏書人ハ一應彼ニ請求ス

ルノ權アリテ彼カ支拂ハサルトキハ振出人其他ノ前者ニ對スル請求權アレハナリトイフナリ

之ヲ要スルニ爲替手形ノ裏書ハ更改ヲ爲スヤ否ヤハ一概ニ論スルヲ得ス民法五一三條第二項但書ノミノ解釋ヨリシテハ手形ノ裏書ハ更改ヲ爲ササルコトトナルモ其但書ヲ離レ他ノ點ヨリ論スレハ或裏書ノ更改トナルト否トハ其裏書カ果シテ債務者ノ變更又ハ債務ノ目的ノ變更トイフヲ得ルヤ否ヤノ解釋ニヨリテ定マリ言ヒ得ル場合ハ同條第一項即チ更改ノ根本的規定ノ適用ヨリシテ更改ト爲ルナリ

手形ハ質入又ハ取立ノ爲メニ裏書スルコトヲ得即チ手形債權ノ質入及ヒ手形金額請求ノ代理權ノ授與ノ方式ヲ簡易ニスル規定ナリ質入裏書ニ關シテ數個ノ問題ヲ生ス(一)手形ノ所持人ハ或者ニ質入裏書ヲ爲シタルニ其者ニ對シテ債務ヲ有セサル場合ハ如何質權ハ從タル權利ナルヲ以テ主債權ナキトキハ成立セス從テ此質入裏書ハ無効ナルヤ或ハ手形ニハ實質如何ヲ問ハサルヲ以テ質入裏書ノ被裏書人ハ質權ヲ取得スルヤ直接當事者ニシテ主債權ナキコトヲ知ルモノハ質權ヲ得ストスルモ轉質ノ際ニ於ケル被裏書人カ裏書人ニ對シテ債權ヲ有スルトキハ質權ヲ得ルヤ

(二)手形ノ質權者カ質權ヲ行使シテ手形金額ノ請求ヲ爲スハ裏書人タル主債務者ノ

權利ヲ行使スルモノナリヤ自己ノ手形上ノ權利ヲ行使スルモノナリヤ其如何ニヨリ相手方ヨリ對抗セラル、抗辯其他ニ異ナル所アリ主債務者ノ權利ヲ行使スルモノトセハ轉質ノ場合ニハ最初ノ質入裏書人ニ遡リテ其者ノ權利ヲ行使スルコト、ナルヤ手形法ニハ此點ヲ規定セサルヲ以テ質權ノ性質及ヒ手形ノ性質ヲ考ヘテ適當ノ判斷ヲ下スヘキノミ讀者此二問ヲ討論スヘシ轉質ニ關シテハ一般ノ轉質ニ付キテモ説ハ分レ轉質ハ質權者カ得タル質物ヲ自己ノ債權者ニ質入スルモノニシテ轉質權ノ目的物ハ質權ノ目的物ト同一ナリトシ轉質權ヲ定義シテ質權者カ更ニ其質權ノ目的物ヲ質入シテ成立セシメタル質權ナリトイヒ轉質權ハ第一質權ヲ目的トスルニ非スシテ第一質權ノ目的物上ニ設定セラルトイヒ民法ノ解釋トシテモ民法ニ質權者ハ質物ヲ轉質ト爲スコトヲ得トイヒ自己ノ質權ヲ質入スト云ハサルナリト云ヘリ(四三)之ニ對スル説ハ轉質權ノ目的ハ第一質權ナリ質權者ハ質物ヲ所有スルニ非ス唯其物上ニ質權ヲ有スルノミ何人モ自己ノ處分シ得サル物ヲ質入スルヲ得ス質權者ハ唯自己ノ有スル質權ヲ處分シ得ルニ過キス唯此質權ヲ質入スルニハ質物ノ占有ヲ債權者ニ移轉スルヲ要スルカ故ニ質物ヲ轉質ノ目的トスルカ如キ觀アルノミト云ヒ民法ノ解釋トシテ民法ニハ質權者ハ質物ヲ轉質ト爲スコトヲ得

ト云フハ質物ヲ轉質權ノ目的ト爲スコトヲ得ト云フ意味ニ非ス質物ヲ質權者ニ交付シテ債權者トノ間ニ質關係ヲ設定スルコトヲ得ト云フニアリテ轉質ト爲スコトヲ得トイフ中ニ轉質權ノ目的ハ質權自身ナルコトヲ包含ス同條ニ質權者ハ其權利ノ存續間ニ於テ自己ノ責任ヲ以テ質物ヲ轉質ト爲スコトヲ得トイヒ即チ自己ノ權利内ニテ自己ノ責任ヲ以テセルニヨリテ其質權ヲ目的トスル旨ヲ知ラシムト云ヘリ此轉質ノ性質如何ニヨリテ手形ノ裏書質入ヲ爲シタル場合ニ於ケル質權者、質債務者、手形ノ前者、引受人等ノ關係ノ説明ヲ異ニスヘシ

質入裏書ノ際ニ債權額ヲ記載スルトキハ質權ハ其金額ノ範圍内ニ於テ成立ス之ヲ轉質ノ目的トシタル場合ニ轉質權者ノ權利モ其範圍内ニ於テセラル質入ノ爲メノ裏書ナルニ之ヲ示スコトヲ忘レテ裏書シタルトキハ讓渡ノ爲メノ裏書ト爲ル程ナレハ百圓ノ爲メノ質入ナルニ之ヲ記載セサルトキハ全額(例ハ)ノ質入裏書トナルナリ主債權ノ金額ヲ記載セサルトキハ百圓ノ裏書モ五百圓ノ裏書ト爲リ四百圓ニ關シテハ主債權ナリトモ可ナリトセハ五百圓ノ主債權ナク即チ主タル債權ナクトモ質入裏書ハ有効ト爲リ初メハ主債權ナキ質入裏書ナルニ後ニ善意ノ第三者ニ至リテ有効ノ質權ヲ得ルコトナルナリ蓋シ初メニ主債權ナクトモ後ノ被裏書人ニ質

權アリトスレハ被裏書人ハ自己固有ノ權利ヲ有スル者ニシテ裏書人即チ主債權者ノ權利ヲ行フニ非スト論スルコトヲ得民法ニ質權者ハ質權ノ目的タル債權ヲ直接ニ取立ツルヲ得トスルハ直接訴權ニシテ自己ノ權利トシテ請求シ得ル證ナリト云ヘリ之ニ對スル說ハ手形ノ所持人ハ手形ヲ裏書讓渡シ得ルハ自由ニシテ又裏書ノ目的ヲ示サスシテ裏書スルハ讓渡ノ爲メニ裏書シタルモノト看做スハ當然ナルモ質權ノコトハ別ナリ如何ナル權利ヲ有スル者モ主債權者ナキニ質權ヲ設定スルヲ得ス主債權ノ額ノ大小ハ問ハサルモ主債權ナクテハ質權ナキヲ以テ手形ノ質權者ハ裏書人ニ對シテ債權ヲ有セサルヘカラス而シテ質入ノ裏書人ハ手形ノ所持人ニシテ手形上ノ請求ヲ爲シ得ル者ハ所持人ニ限ルヲ以テ現實ニ請求スルハ質權者ナリトスルモ所持人ノ權利トシテ請求セサルヘカラス其際所持人カ主債權ヲ有セサルコト表ハルトキハ質權者ハ何モノヲモ得スト云ヘリ轉質ノ場合ニ債權ヲ有スル者ハ以前ノ裏書人間ニ債權ノ有無ヲ問ハス自己カ債權ヲ有シ質入裏書カ連續スレハ可ナリト云フ者ノ中ニ凡テノ質入裏書ノ被裏書人ハ債權ヲ有セサルヘカラストイフ者ト最後ノ被裏書人ハ主債權ヲ有セサルヘカラスモ其前者カ主債權ヲ有スルト否トヲ問ハストイフ者ト前者カ主債權ヲ有セサルコトヲ知ルト否トニヨリテ被

裏書人ノ權利ノ有無ヲ分ツヘシトイフ者等アリ此他ニ尙實際ニ主債權アルト否トヲ問ハスシテ質權ハ成立スルモ質權ナルカ故ニ裏書人タル債務者ノ手形トシテ其債權ヲ行使スヘシ民法ニ債權ノ質權者ハ直接ニ其債權ヲ取立ツルヲ得トイフハ(三)取立ノ手續ヲ云フモノニシテ取立ツヘキ債權ハ質入債務者ノ債權ナリ從テ第三債務者ハ質權者ニ對シテハ質入人ニ對抗シ得ル抗辯ヲ對抗シ得トイフ者モアリ此等ノ諸説明中善意ノ質入被裏書人ハ主債權ノ有無ニ拘ハラズ手形上ノ權利ヲ得然レトモ第一ノ質入裏書人ノ最後ノ所持人ナルカ故ニ彼ノ有スルヨリ多クノ權利ヲ得ス讓渡ノ爲メニスル裏書トハ異ナレリト云フハ穩當ナリ裏書讓渡ニヨリテハ手形ノ獨立ノ權利ヲ得ルモ裏書質入ニヨリテハ質權ノミヲ得ルコト、シ恰モ裏書委任ニヨリテハ代理權ノミヲ得ルト等シク見ルナリ手形ノ質權者ハ手形金額ノ全部ヲ取立ツルコトヲ得民法ニ質權者ハ自己ノ債權額ニ對スル部分ニ限り取立ツルコトヲ得ト云ヘル規定ハ手形ニ箝當セス手形金額ハ不可分ナルヲ以テ分割シテ請求スルハ手形ノ性質ニ反スルヲ以テナリ兩立セサル規定トシテ手形質權者ヲシテ常ニ何物ヲモ請求セシメスト云フヨリモ手形質入ヲ認メタル理由ヨリシテ之ヲ請求セシムルコト、シ即チ全額ヲ請求シテ其中ヨリ自

己ノ債權ニ應スル額ヲ得セシムヘキナリ
 尙一ノ問題ハ質入ノ最後被裏書人カ手形ノ支拂ヲ請求シテ支拂ヲ得サルトキハ質
 入裏書人ニ對シテ償還請求權ヲ有スルヤ否ヤニアリ裏書人ハ質入裏書ヨリシテ手
 形上ノ責ヲ負ヒ手形上ノ責トハ償還義務ナリト云フ者ト質入ノ裏書人ト被裏書人
 ノ關係ハ質權ノ設定關係ニ止マリ償還關係ニ非ス故ニ質入ノ裏書人ハ此ル場合ニ
 ハ唯レキチマチヨンノ利益ヲ得ルノミト言フ者トアリ

民法ノ解釋トシテ第一質權ノ債務カ消滅スルモ轉質權ノ消滅ヲ來スコトナク從テ
 第一質權設定者ハ第一債務ノ消滅ヲ理由トシテ質物ノ取戻ヲ請求スルヲ得ストス
 レハ手形ニ於テハ一層然リ前者間ニ主債權ノ辨濟アルモ手形ノ占有者ハ自己ノ債
 權ノ辨濟アルマテハ其手形ヲ返還スルヲ要セス民法ニ關シテハ此解釋ニ反對スル
 理由アリトスルモ手形ニ關シテハ之ニ反對スル理由ナシ可否ハ別トシ第一質權ノ
 消滅ニ伴フテ轉質權モ消滅ストイフ者ハ轉質ハ質權ノ質入ナリ質權者ハ自己ノ質
 權ノ範圍内ニ於テ質物ヲ轉質シ得ルナリ然ラハ第一債權ニシテ消滅セハ質權モ消
 滅シ質權カ消滅セハ轉質權モ消滅スヘク從テ第一質權設定者ハ轉質權者ニ對シテ
 質物ノ取戻ヲ請求スルコトヲ得ヘク之カ爲メニ轉質權者ハ損害ヲ蒙ルコトアル

モ止ムヲ得スト云ヘリ普通ノ轉質ニ關シテハ兎ニ角手形ニハ適用スルヲ得ス余ハ
 未タ手形ニ關シテ此說ヲ主張シタル者ヲ見ス

手形ノ質權者即チ質入裏書ノ被裏書人カ其質權ヲ行使シテ手形上ノ請求ヲ爲シ得
 ルハ主債權ノ不履行ノ場合ナルヘク又手形ノ満期日以後タルヘシ故ニ債務ノ辨濟
 期來リテ請求スルモ辨濟セサルトキニ非サレハ質權ヲ行使スルヲ得ス質權行使ノ
 方法トシテ手形ヲ裏書スルモ可ナリ競賣スルモ可ナリ其他民法等ノ諸法令ニ規定
 スル方法ニ從フテ之ヲ金錢ニ代ヘテ債務ノ辨濟ニ充テ得ルナリ然レトモ猥リニ手
 形ノ支拂ヲ請求スルヲ得ス支拂ハ満期日ノ到來ニ非サレハ請求シ得ストシ手形ノ
 満期日ハ手形ニ定マリタルモノニ限り手形ノ質權ノ目的トシテ有スル者ノ債權カ
 辨濟期ニ至リタレハトテ直チニ手形ノ満期日ハ到來スルモノニ非サルナリ其代ハ
 リニ質權者カ其満期日カ來リタレハトテ直チニ請求スルニハ及ハス引受人ニハ三
 年間請求スルヲ得ヘシ唯他ノ規定ニヨリテ之カ爲メニ質入主ノ權利ヲ保全スヘキ
 責アルトキハ保全ノ行爲ヲ爲スヘキノミ普通ノ質權ニ關シテモ同一ナリ
 手形ハ取立ノ爲メニ裏書スルコトヲ得此場合ニハ被裏書人ハ唯其手形金額ヲ取立
 ツル代理權ヲ得ルノミ即チ委任ノ方式トシテ手形ニ裏書スルコトヲ認メタルナリ

故ニ此際ニ被裏書人ノ行使スル權利ハ悉ク裏書人ノ權利ニシテ被裏書人ヨリ請求ヲ受ケタル者ハ裏書人ニ對抗シ得ル抗辯ヲ悉ク被裏書人タル直接請求者ニ對抗シ得ルナリ

質入裏書ノ被裏書人ハ質入ノ爲メニ更ニ質入裏書ヲ爲シ得ル如ク取立裏書ノ被裏書人モ更ニ他人ニ取立裏書ヲ爲スコトヲ得此ノ如ク質入裏書ノ被裏書人ハ更ニ質入ノ裏書ヲ爲スヲ得取立ノ被裏書人ハ更ニ取立ノ裏書ヲ爲スコトヲ得レトモ取立裏書ノ被裏書人ハ質入裏書ヲ爲スコトヲ得ス又讓渡裏書ヲ爲スコトヲ得ス假ニ此ノ如キコトヲ爲スモ無効ナリ質入裏書ノ被裏書人ハ取立裏書ヲ爲シ得ルヤ否ヤニ關シテハ議論アリ便宜上ヨリイフトキハ爲サシムルヲ便トシ取立裏書ノ性質ヨリ之ヲ爲シ得ト論シ得レトモ裏書ハ手形法ニ認ムル範圍内ニ於テ爲シ得ラル、ノミ質入裏書又ハ取立裏書モ手形法ニ規定シアレハコソ爲シ得ラレ質入裏書ノ被裏書人カ更ニ質入裏書ヲ爲スコトモ法律ニ規定シアレハコソ爲シ得ラル、ナリ然ルニ質入裏書ヲ得タル者カ取立裏書ヲ爲シ得ル規定ハナシ故ニ此カル裏書ハ法律ノ認ムル所ニ非ス

手形ノ所持人カ質入裏書ヲ爲シタル後債務ヲ辨濟シテ其手形ノ返還ヲ受クル際ニ

何等ノ裏書ヲモ爲サシムルニ及ハス質入裏書ノ被裏書人ハ讓渡裏書ヲ爲スヲ得ス質入裏書ヲ爲シ得ルモ債務ヲ辨濟シタル者ハ質權ヲ得ルニ非スシテ手形上ノ一切ノ權利ヲ得ルモノナルヲ以テ裏書ノ方法ナキナリ此際ニハ質入ノ被裏書人ハ質入裏書ヲ抹削シテ裏書人ニ返還スルカ裏書人ハ其儘ニ手形ヲ得テ自ラ抹消スヘシ何時ニテモ抹削シ得ルヲ以テ抹消セスシテ其儘ニ所持スルモ可ナリ而シテ其儘ニ呈示シテ支拂ヲ請求シ得ルナリ取立裏書ヲ爲シタル後ニ委任ヲ取消シ又ハ解除シテ手形ヲ返還セシムル場合ニ付テ言フモ亦然リ

讓渡裏書ヲ白地ニテ爲シ得ル如ク質入裏書及ヒ取立裏書ヲモ白地ニテ爲スコトヲ得然レトモ白地ノ裏書讓渡アル手形ヲ其儘ニ交付シテ質入ノ形式ヲ備ヘタルモノトスルヲ得ス此際ニハ質入裏書ノ旨ヲ示スヘシ即チ質入裏書ノ署名ヲ爲スヲ要ス質入裏書ノ署名ノミヲ爲シタル後ハ手形ノ交付ニヨリテ質入ヲ爲スコトヲ得取立ノ白地裏書ニ就テイフモ亦然リ

振出人カ手形ノ裏書ヲ禁止シタルトキハ被裏書人ハ其手形ヲ裏書讓渡スルヲ得ス此際ニモ所持人ハ質入又ハ取立裏書ヲ爲シ得ルヤ否ヤニ關シテ議論アリ余ハ質入取立ノ裏書ヲ爲シ得ト信ス裏書禁止トハ讓渡裏書ノ禁止ニシテ質入取立ノ禁止ニ

アラサレハナリ獨逸ニテハ質入裏書ニ關シテ規定セス唯取立裏書ニ關シテ規定スルノミナリ而シテ本間ニ關シテグリユーンフーイトレーマンスタウブ等ハ爲シ得ト云ヘリ此際ニハ所持人ハ取立裏書ナルコトヲ手形ニ明示スヘシ裏書讓渡禁止ノ手形ニ裏書シテ他人ニ交付スルトキハ取立裏書ナリト解スヘシトイフ學者アリテ前記ノグリユーンフーイト及ビカンスタインハ之ヲ唱フレトモ余ハ單ニ裏書シタルモノハ裏書讓渡ト見而シテ禁轉文句入ノ手形ハ裏書讓渡シ得ストシテ之ヲ無効ト解スルナリ獨逸ノデアンプルヒモ亦之ヲ無効トスルモノ、如シ然ラハ振出人等ハ手形ニ質入又ハ取立ノ裏書ヲ禁スル旨ヲ記載スルコトヲ得ルカ反對論アルモ余ハ之ヲ記載シ得ト信ス而シテ之ヲ記載スルトキハ記載者ハ爾後ノ被裏書人ヨリ請求ヲ受クルコトヲシ質入裏書ヲ禁スルモ取立裏書ハ爲シ得ヘシ讓渡裏書ハ爲スヲ得ス質入裏書サヘモ禁スル主意ヲ示シタルモノナレハ讓渡裏書ヲ禁スル意思ハ十分ニ顯ハルレハナリ反對説トシテハ既ニ三種ノ裏書禁止アルニ質入裏書ノミヲ禁止スルハ讓渡ヲ禁セサル證ナリ恰モ讓渡裏書ヲ禁止スル丈ニテ質入裏書ノ禁止アルモノト見サルト等シトイフナリ

セシムル方式ニシテ被裏書人ハ之ニヨリテ手形上ノ權利ヲ取得シ手形ヲ呈示スルノミニテ自己ノ權利ヲ證明シ得ルナリ手形法ニハ此方式ヲ規定シテ手形ノ流通ヲ盛ンナラシメント欲シタルナリ然レトモ決シテ他ノ方法ニテ手形上ノ權利ヲ移轉スルコトヲ禁シタルニ非ス手形ヲ有スル者カ死亡スルトキハ相續人ハ相續ニヨリテ其手形上ノ權利ヲ得ヘク受遺者ハ遺贈ニヨリテ之ヲ得ヘシ(民法九八六條)此場合ニハ相續人ハ先人ノ死亡相續ノ開始等ヲ證明シテ自己ノ權利ヲ主張シ得ルナリ尙生者間ニアリテモ裏書以外ノ方法ニヨリテ手形上ノ權利ヲ移轉スルコトヲ得即チ賣買、贈與、交換等ニヨリテ之ヲ移轉シ得ルナリ或論者ハ手形ハ相續遺贈等ノ如キ法律ノ規定ニヨリテ移轉スルヲ得ルモ賣買贈與ノ如キ合意ニ依リテ移轉スルヲ得ス之ヲ許ストキハ權利ノ證明ニ關シテ種々ノ混雜ヲ生シテ第三者ヲ害スヘシ法律ニ特ニ裏書ノ方式ヲ設ケタルハ必ス其方式ニ依ラシメン爲メナリトイヘトモ然ラス手形上ノ權利モ一ノ財産權ニシテ別ニ讓渡方法ヲ限定セラレサル以上ハ凡テノ讓渡方法ニテ讓渡シ得ルモノナリ手形法ニ裏書ノ方式ヲ規定シタルハ普通ノ讓渡方法ノ外ニ此簡易明確ノ方法ヲ認メタルノミ決シテ之ヲ以テ彼ヲ禁シタルモノト解スヘカラス論者ハ相續遺贈ニ依ル讓渡ヲ認メナカラ何ヲ根據トシテ合意ニ依ル移